

藤井寺市 子ども・子育て支援新制度におけるニーズ調査

【結果速報】 12 月 19 日暫定版

※今後変更する場合があります。

平成 25 年 12 月

藤 井 寺 市

目 次

I. 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査概要	1
3 報告書の見方.....	1
II. 調査結果	1
1 ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて	2
2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所の利用について（就学前児童）	35
3 病気の際の対応について	40
4 平日に定期的に利用したい施設やサービスについて（就学前児童）	46
5 幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の「定期的」な利用希望について（就学前児童）	47
6 育児休業など、仕事と子育ての両立について（就学前児童）	50
7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（就学前児童）	55
8 不規則な一時預かりについて（就学前児童）	62
9 地域の子育て支援サービスの利用状況について（就学前児童）	67
10 藤井寺市の子育て支援サービスについて	70
11 子育てに対する意識について	72
12 地域での子育てについて	75
13 放課後児童会の利用について（小学生児童）	77
14 不規則な一時預かりについて（小学生児童）	86
15 普段の過ごし方について（小学生児童）	87
16 地域での自然体験などへの参加について（小学生児童）	88
17 子育てに対する意識について（小学生児童）	91

I . 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、平成 27 年度から平成 31 年度までを期間とする「子ども・子育て支援事業計画」の策定資料として、保育ニーズや藤井寺市の子育て支援サービスの利用状況や利用意向、また、子育て世帯の生活実態、要望・意見などを把握することを目的に、市民意向調査（アンケート調査）として実施しました。

2 調査概要

- 調 査 地 域：藤井寺市全域
- 調査対象者：藤井寺市在住の「就学前児童」を養育する保護者（就学前児童調査）
藤井寺市在住の「小学生 1～3 年生」を養育する保護者（小学生児童調査）
- 抽 出 方 法：住民基本台帳より、就学前児童（0 歳児～5 歳児）1,800 人、小学生児童（1～3 年生）600 人の合計 2,400 人を無作為抽出
- 調 査 期 間：平成 25 年 10 月 16 日（水）～平成 25 年 10 月 31 日（木）
- 調 査 方 法：郵送配布・郵送回収による郵送調査法

調 査 票	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
就 学 前 児 童	1,800	1,167	64.8%
小 学 生 児 童	600	376	62.6%
合 計	2,400	1,543	64.3%

3 報告書の見方

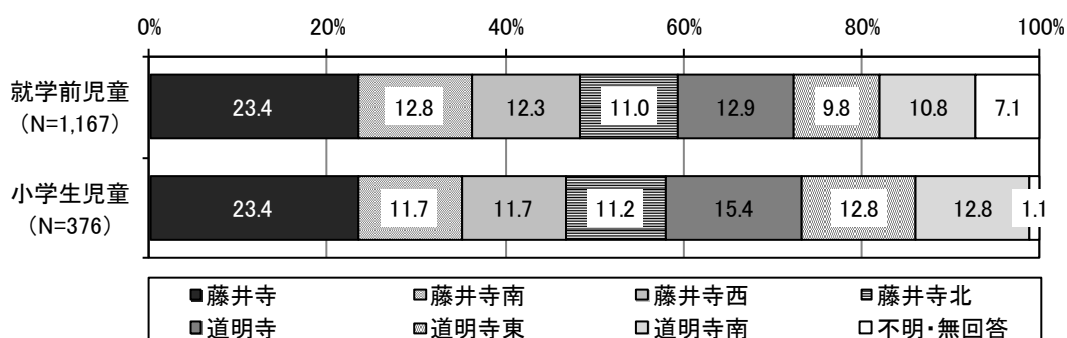
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

Ⅱ．調査結果（就学前児童調査・小学生児童調査）

1 ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて

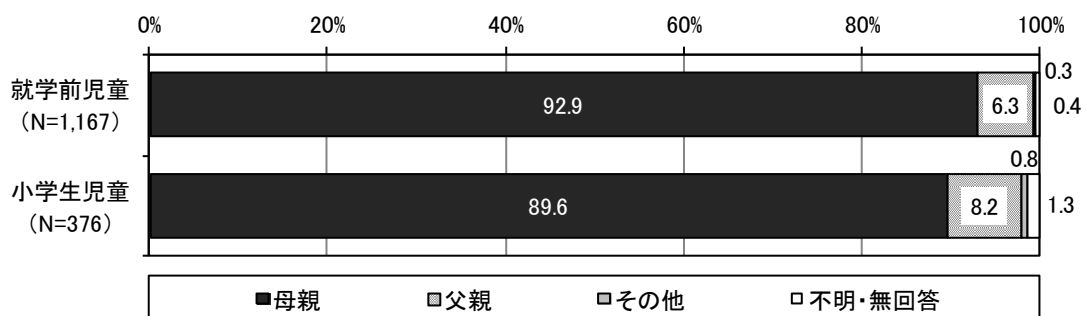
（１）居住されている小学校区〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問1〕

居住されている小学校区についてみると、「藤井寺」小学校区が就学前児童と小学生児童ともに23.4%と最も高く、次いで「道明寺」小学校区が就学前児童で12.9%、小学生児童で15.4%となっています。



（２）調査票の回答者〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問2〕

回答者についてみると、「母親」が就学前児童で92.9%、小学生児童で89.6%と最も高く、大部分を占めています。



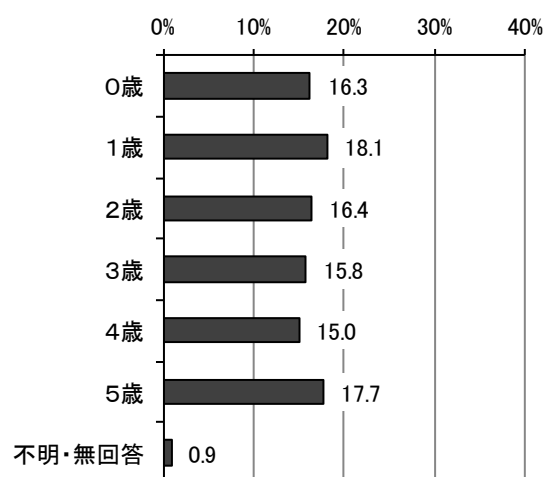
（３）対象の子どもの年齢と学年（平成 25 年 4 月 1 日現在）〈数量回答〉

〔就学前児童調査・小学生児童調査…問3〕

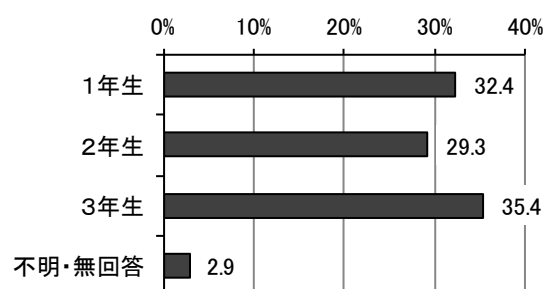
就学前児童の年齢についてみると、「1 歳」が 18.1%、「5 歳」が 17.7%、「2 歳」が 16.4%となっています。

小学生児童の学年についてみると、「3 年生」が 35.4%、「1 年生」が 32.4%、「2 年生」が 29.3%となっています。

就学前児童 (N=1,167)



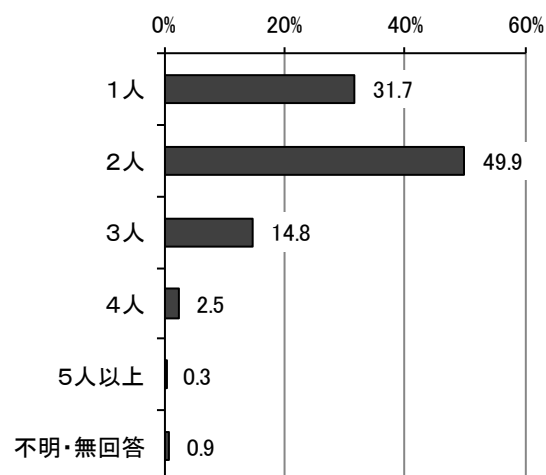
小学生児童 (N=376)



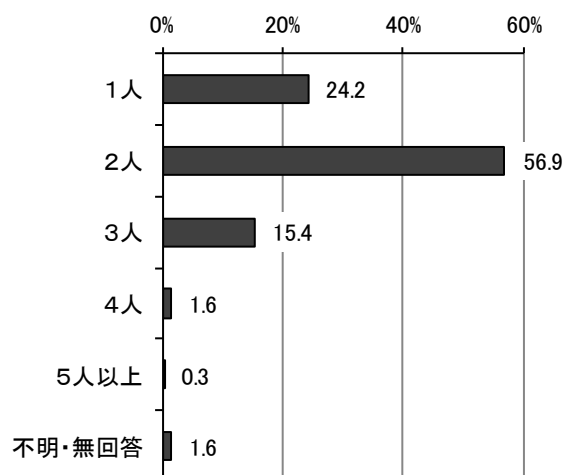
（４）子どもの人数〈数量回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問4〕

子どもの人数についてみると、「２人」が就学前児童で 49.9%、小学生児童で 56.9%と最も高く、次いで「１人」が就学前児童で 31.7%、小学生児童で 24.2%となっています。

就学前児童(N=1,167)

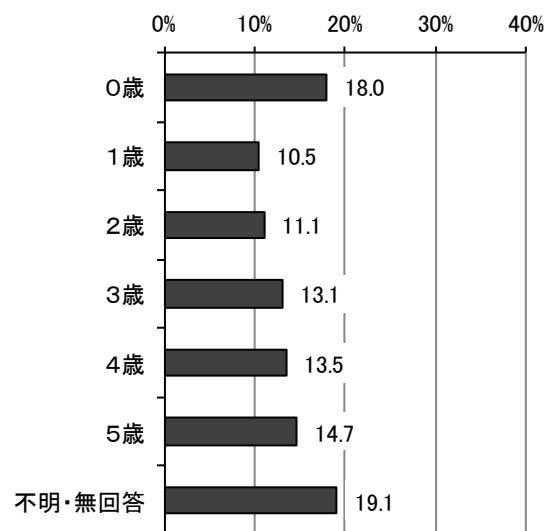


小学生児童(N=376)

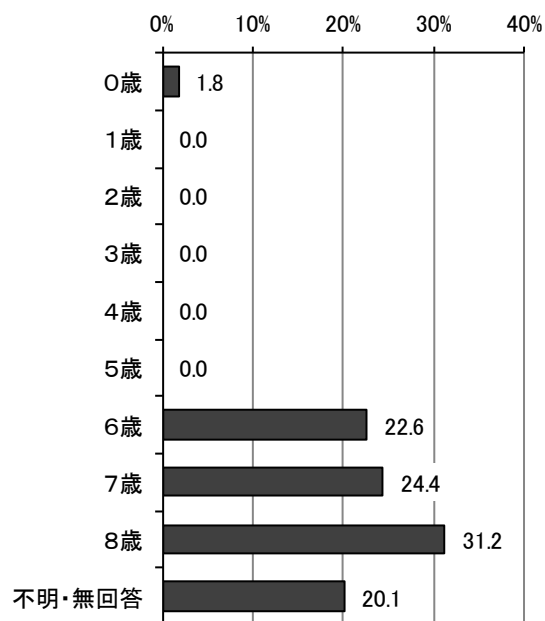


◎子どもが２人以上いる場合の末子の年齢（平成 25 年 4 月 1 日現在）〈数量回答〉

就学前児童(N=787)

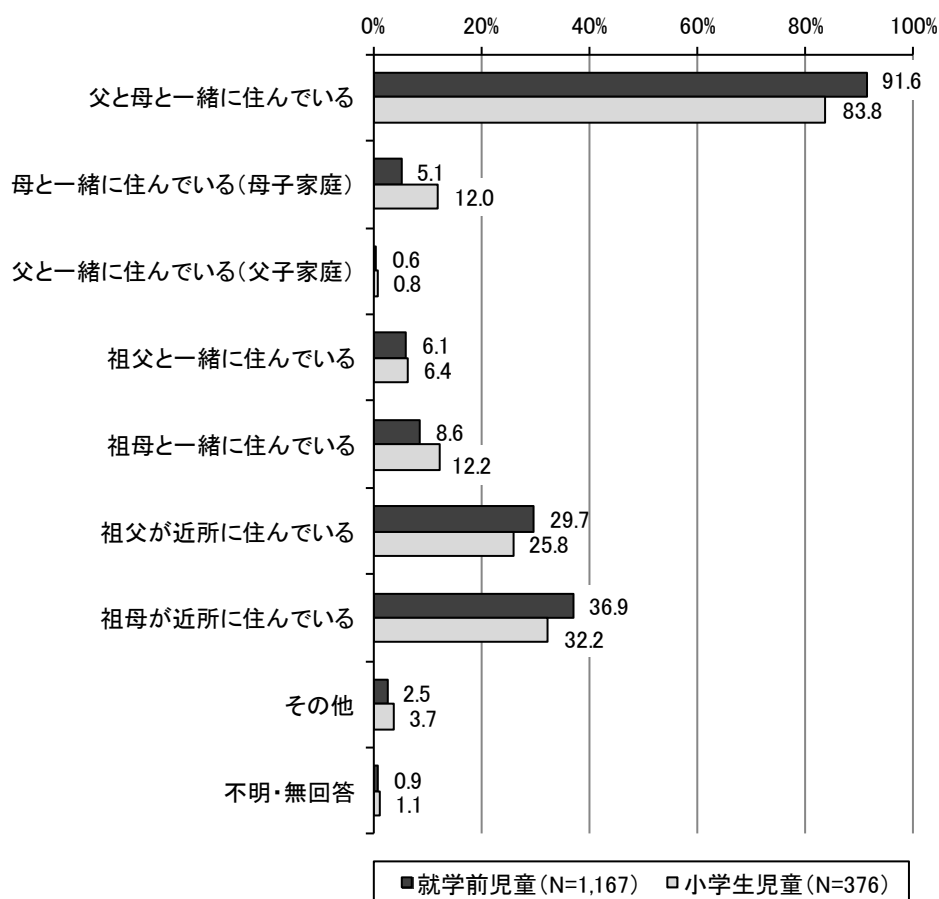


小学生児童(N=279)



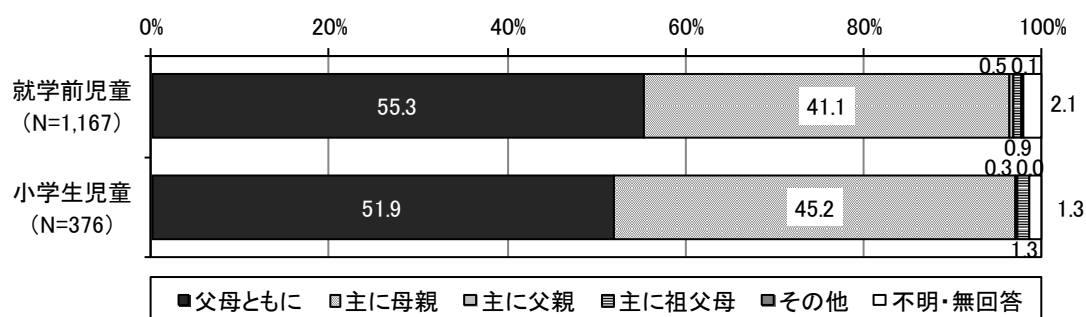
（５）同居・近居の状況〈複数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問5〕

同居・近居の状況についてみると、「父と母と一緒に住んでいる」が就学前児童で91.6%、小学生児童で83.8%と最も高く、次いで「祖母が近所に住んでいる」が就学前児童で36.9%、小学生児童で32.2%となっています。



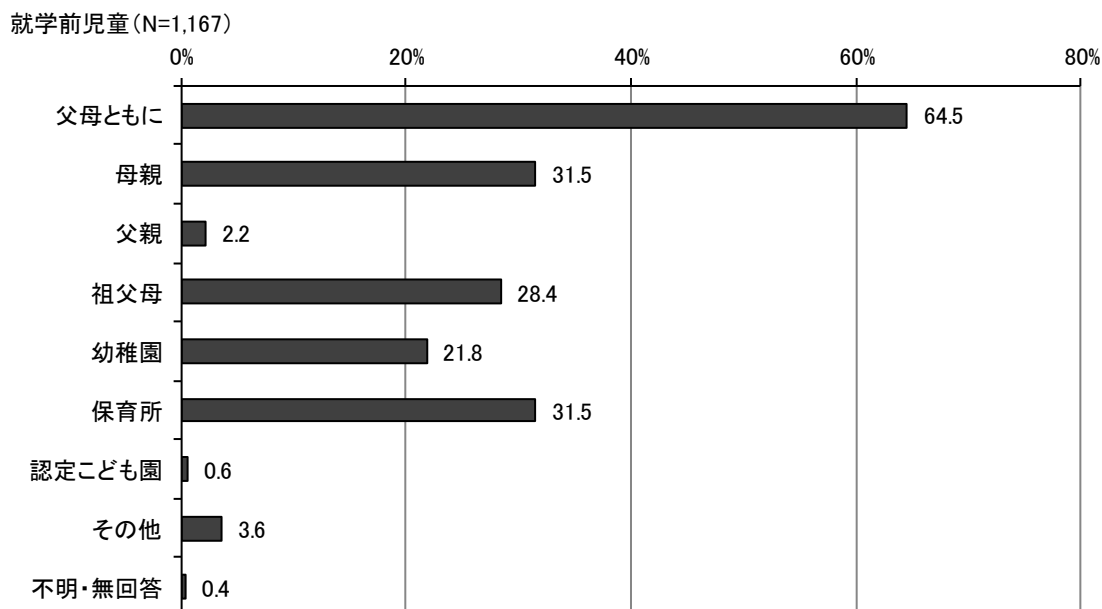
（６）子育てや教育を主に行っている方〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生児童調査…問6〕

子育てや教育を主に行っている方についてみると、「父母ともに」が就学前児童で55.3%、小学生児童で51.9%と最も高く、次いで「主に母親」が就学前児童で41.1%、小学生児童で45.2%となっています。



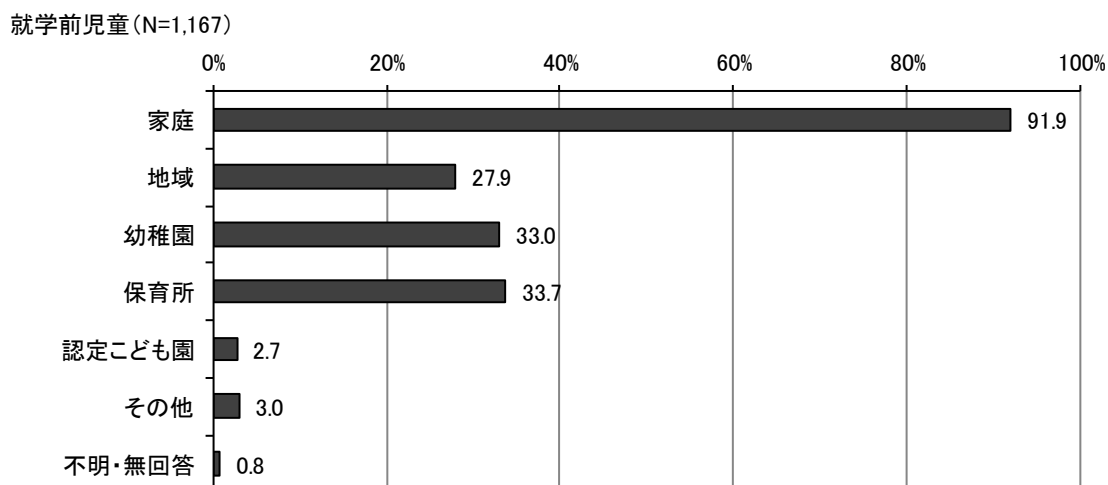
（７）子育てや教育に日常的に関わっている方（施設）〈複数回答〉〔就学前児童調査…問7〕

子育てや教育に日常的に関わっている方（施設）についてみると、「父母ともに」が64.5%と最も高く、次いで「母親」と「保育所」がともに31.5%となっています。



（８）子育てや教育にもっとも影響すると思われるもの〈複数回答〉〔就学前児童調査…問8〕

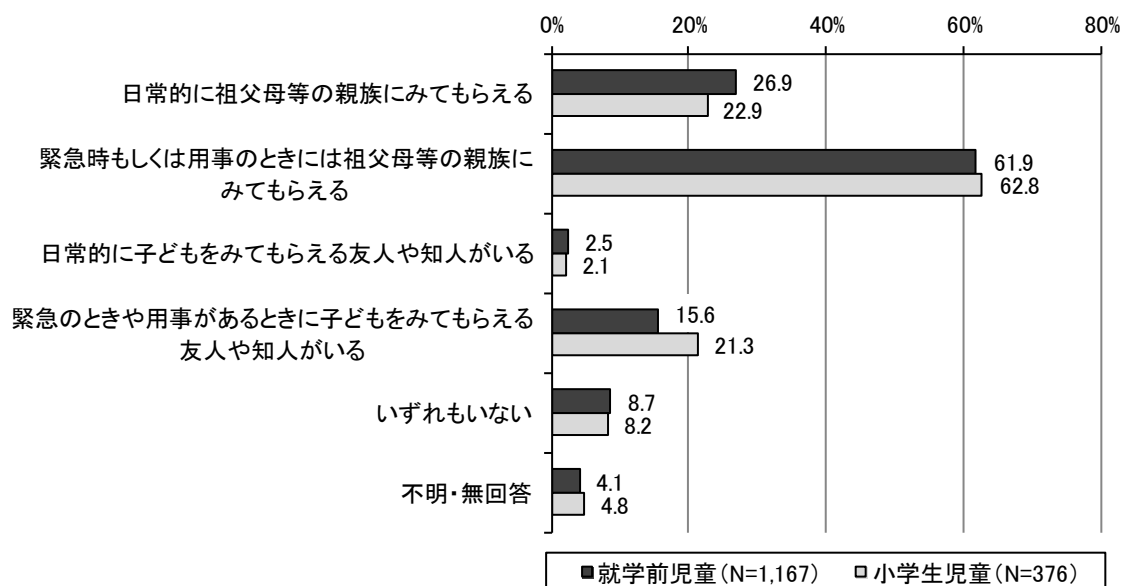
子育てや教育にもっとも影響すると思われるものについてみると、「家庭」が91.9%と最も高く、次いで「保育所」が33.7%、「幼稚園」が33.0%となっています。



(9) 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問9、小学生児童調査…問7〕

日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無についてみると、「緊急時もしくは用事的时候には祖父母等の親族にみてもらえる」が就学前児童で 61.9%、小学生児童で 62.8%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が就学前児童で 26.9%、小学生児童で 22.9%となっています。

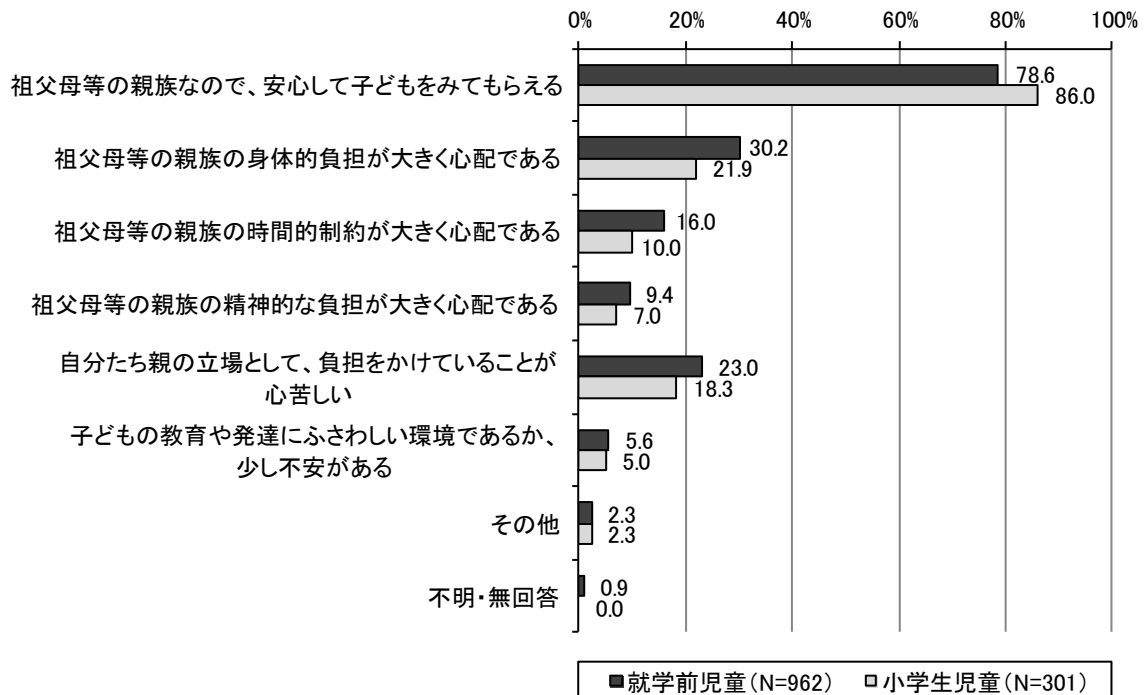


(9)で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事的时候には祖父母等の親族にみてもらえる」を選んだ方

(9)－1 祖父母等の親族にみてもらっていることに対する気持ち〈複数回答〉

〔就学前児童調査問9－1、小学生児童調査…問7－1〕

祖父母等の親族にみてもらっていることに対する気持ちについてみると、「祖父母等の親族なので、安心して子どもをみてもらえる」が就学前児童で 78.6%、小学生児童で 86.0%と最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が就学前児童で 30.2%、小学生児童で 21.9%となっています。

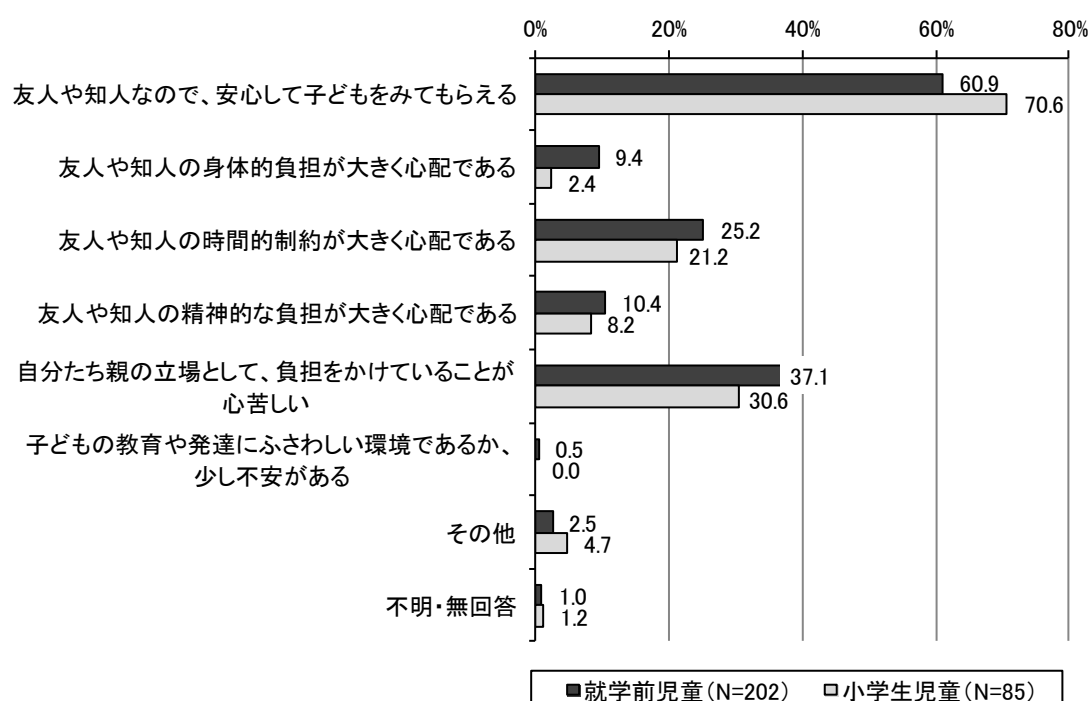


（９）で「日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる」または「緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人・知人がいる」を選んだ方

（９）－２ 友人・知人にみてもらっていることに対する気持ち〈複数回答〉

〔就学前児童調査問…問9－2、小学生児童調査…問7－2〕

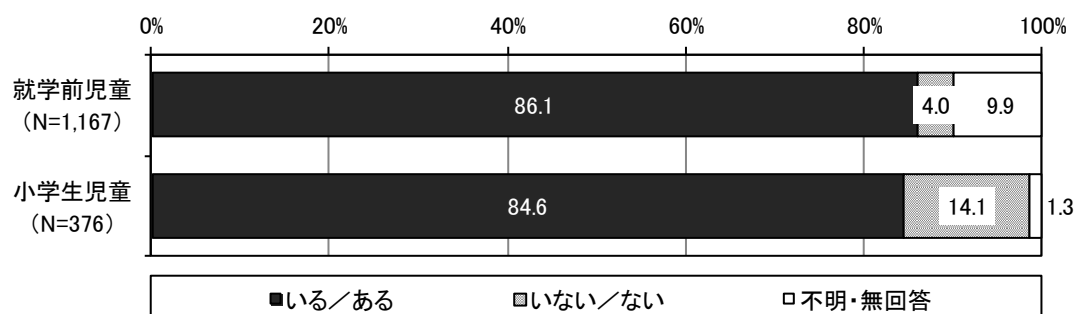
友人・知人にみてもらっていることに対する気持ちについてみると、「友人や知人なので、安心して子どもをみてもらえる」が就学前児童で 60.9%、小学生児童で 70.6%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が就学前児童で 37.1%、小学生児童で 30.6%となっています。



（１０）子育てや教育について気軽に相談できる人や場所の有無〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 10、小学生児童調査…問8〕

子育てをする上での相談相手(場所)の有無についてみると、「いる／ある」が就学前児童で 86.1%、小学生児童で 84.6%、「いない／ない」が就学前児童で 4.0%、小学生児童で 14.1%となっています。



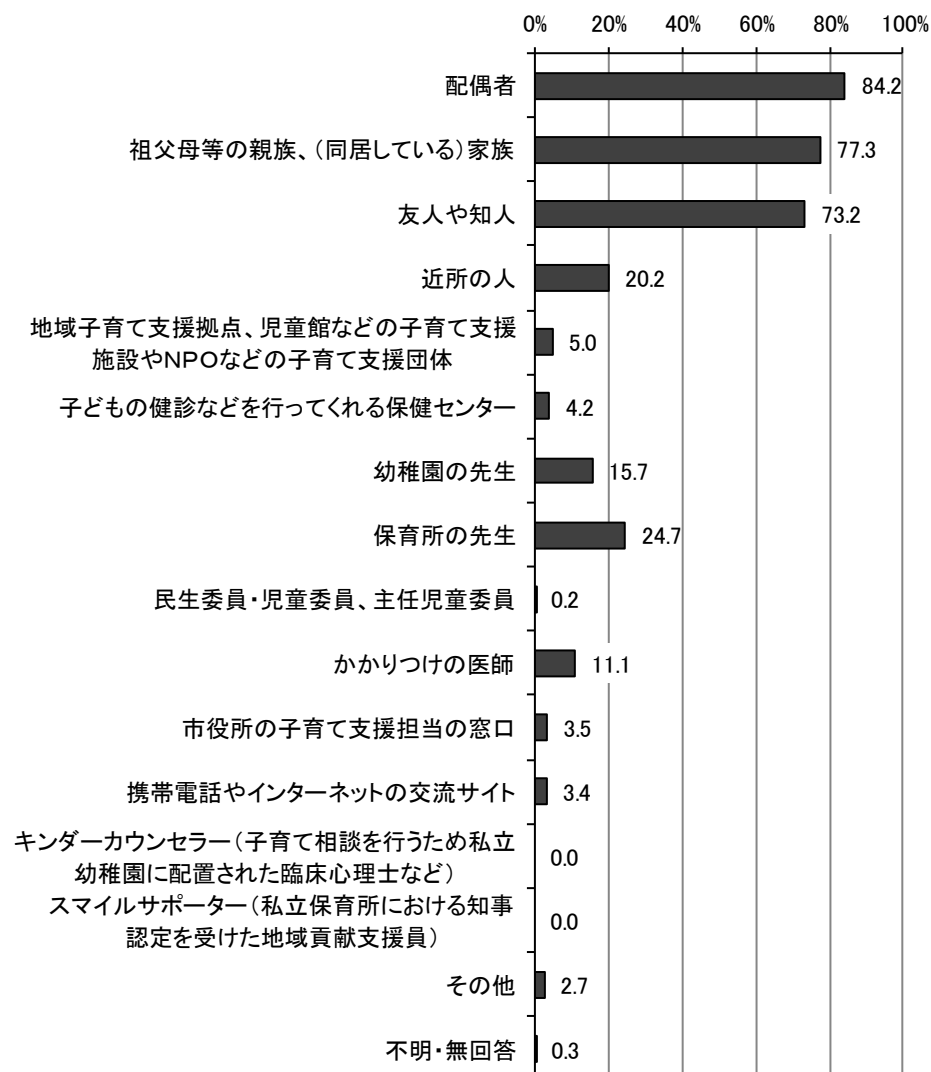
(10)で「いる／ある」を選んだ方

(10)－1 気軽に相談できる先〈複数回答〉

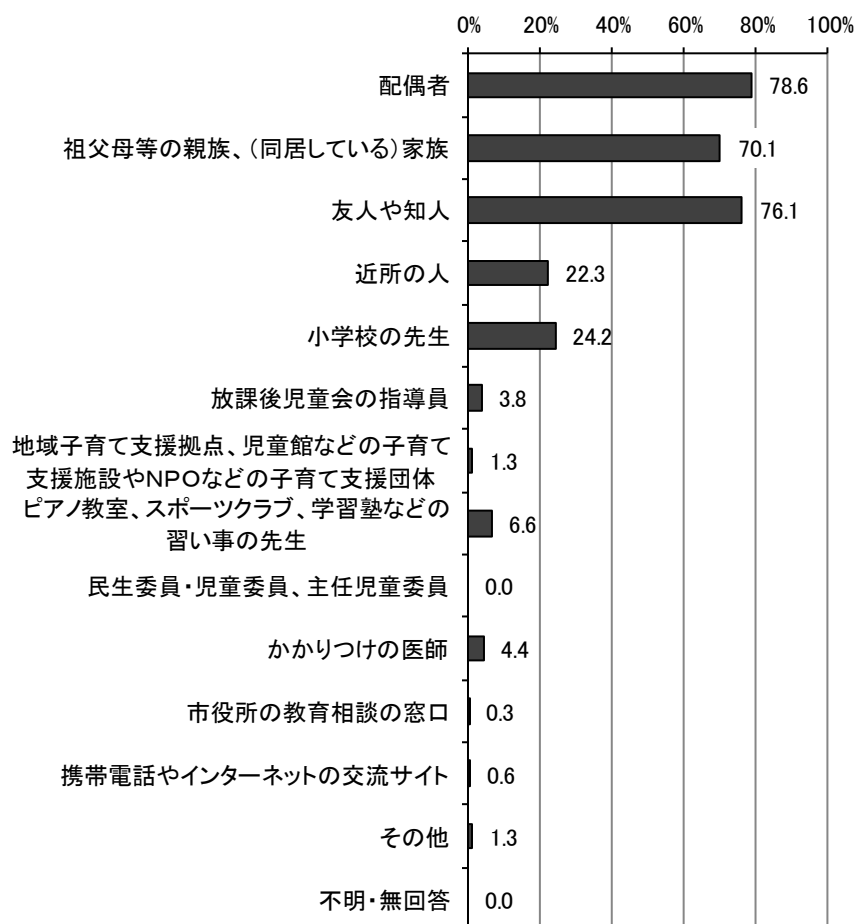
〔就学前児童調査問…問10－1、小学生児童調査…問8－1〕

気軽に相談できる先についてみると、「配偶者」が就学前児童で84.2%、小学生児童で78.6%と最も高く、次いで、就学前児童では「祖父母等の親族、(同居している)家族」が77.3%、小学生児童では「友人や知人」が76.1%となっています。

就学前児童(N=1,005)



小学生児童(N=318)



(11) 子育て・教育をする上で、周囲からあればよいと思うサポート〈自由回答〉

〔就学前児童調査…問 11〕

(1) 就学前

●保育所について

内容	件数
待機児童がいなくなるようにしてほしい	4
どのように保育園などを使ったらよいのかわからない	1
保育所に出来るだけ早く入所出来るようになってほしい	1
保育所と幼稚園を足したような子供園が早くできてほしい。保育所はなかなか入れず困る	1
共働きしたいと思った時に、すぐに入れるように保育所などを増やしてほしい	1
母子家庭、父子家庭でなくても、仕事をしている場合なら後回しにせず、保育園に入れてほしい	1
今ある子育て支援の保育所などよさそうだが、なかなか利用したくてもできない。もう少しそういう施設の説明などあればうれしい	1
保育所でも、幼稚園と同じような事（おゆうぎ etc）をしてほしい	1
お姉ちゃんの時に利用したひかり保育園の「おかあさんといっしょ」は、子育てする中で、すごく勉強になったり、いろいろ体験できて子供も楽しかったので、このような活動を増やしてほしい	1
サークル活動できる部屋を保育園にほしい	1
保育所にいる時間が長いので、保育士が子供の姿をきちんととらえ、アドバイスとサポートをしてもらえるとありがたい。ただ今の現状では、保育士にその力はなく、力量向上を望む	1
保育所の園庭開放を週 1 以上にしてほしい	1
時間と曜日（土日祝）に関係なくみてる市立の保育所がほしい	1
保育所に対してもっと柔軟な対応をしてほしい。（クラスに暴力を振るう子に対する対応をちゃんとしてもらいたい。クラスの子、先生の言葉遣いが悪い）	1

●幼稚園について

内容	件数
少しでも早く自立させられるように、幼稚園を 3 年保育にしてほしい	3
小・中と給食になるので、幼稚園で（週に 1～2 回ぐらい）、給食が出れば助かる。お弁当は好きな物しか入れなくなってしまう。学校の給食の練習としてやってほしいです	3
幼稚園での時間外保育（有料でも）があると、突然の用事の時などとても助かる	2
幼稚園をもっと開放してほしい	2
毎年年少から入園できる幼稚園がないのが非常に淋しい	1

●一時預かりについて

内容	件数
一番近い保育所に、リフレッシュの一時保育の利用。（近くに祖父母がいない場合など）自分 1 人になって子供からはなれる時間をつくれたらストレスも減ると思うので、子供をみてもらいたい。遠足のようにどこかに連れて行ってもらえたりするととても助かる	7
託児所ではなく、もう少し低額で、気軽に預けられる所があれば、助かる	6
公的機関による、手続等の簡単な一時預りがあると良い	2
一時保育の充実。保育所の待機児童の受け皿になっている為、無職母親が利用しづらいのは本末転倒。青山地区は地理的にも市内の施設は遠く、利用しづらい	2
用事がある時などに、スポットで気軽に安心して預ける所が身近にあれば良いと思う	2
休みの日でも急な用事の時に安心して預けることができる場所	2
一時間 500 円で一時預かりをしてくれる場所がほしい。河内長野市にある「あいっく」「ピーチルーム」は是非参考にしていきたい。わざわざ藤井寺から利用しに行ってる人もいるくらい	2

で、周りのママさんもあんな施設、システムがあればと言っている。若い子育て世代、河内長野に流れるのではないかと言っています	
一時保育は 9:00 からの保育であり、パートで働いていても非常に不自由であり、まともに働けない。シッターさんの利用方法はホームページや市役所の冊子を読んでもよくわからず謎	1
屋内施設では子供の一時預かりなどがあると自分が病院に行ったり、上の子の用事があったりした時に助かると思う	1
もう少し預ける時のパターンが増えるといいかなと思います。母親からすると、どうしても預けたいときに意外と預けにくいことがある。申し込みや、預ける時間帯など	1
就労の有無と関係なく、子どもを一時保育してもらえるサービスが受けられる施設を増やしてほしい	1
子どもを預かってもらえるように、一時保育を充実させてほしい。保育所に入所する前は、子どもの預け先を探すのに必死だった。本当に困った。一時保育を利用しようとする、パートタイムで働いている人の枠でいっぱいだと断られた	1
好きな時に預かってもらえる。近所の公園で待ち合わせして、一緒に遊んでもらえる。役所での用事が済む間、預かってもらえる。体育館を見守る人が居る環境での開放、役所 OB・OG から、昔の遊びを教えてもらえる	1
短時間を気軽に預けられる場が近所にあると、本当に助かる。屋内にかぎらず、外遊びの付き添いをしていただくと嬉しい	1
保育所に入れていない子が気軽に預けられる一時保育が少なすぎる。園庭開放の曜日を各保育所がずらして、1 週間どこでも園庭に行ける様にしてほしい。わくわくの日もずらしてほしい（公園に遊具がないので）。	1
子育てしている母親等が所用のとき、早朝～夜まで開いていて、急でも一時的に時間制で預かってもらえるような施設を市が経営してほしい	1
自宅から一番近い保育所などにいつでも一時預かりが出来れば嬉しい	1
未就学児を気軽に預ける施設（一時保育）。現在は、車がないと行けない場所にしかない。たかわし駅のベビーハウス社協の様に、土・日・夜間なども預けられるところがあると助かるし、ありがたい	1
一時預かりで、迎えにきてくれる	1

●延長保育について

内容	件数
保育所の保育時間の延長	4
子供を気がねなく見てもらえる、幼稚園での延長保育だと安心して預けられる	3
パートに出ているので、時間通りに帰宅する事ができない事もあり、幼稚園の延長保育に入れているが、延長料金がかかり困っている。無料で見てもらえる場所があるとうれしい	2

●緊急時、病児・病後児の預かりについて

内容	件数
子供の突発的な病気の時の休みをどうしても職場で取れなかった時に、看病しながら診てくれるような支援があればよいと思う（有料でもいいので）。病児・病後保育（学童も）がほしい。病児・病後保育は、働く上で不可欠	30
緊急のときに、24 時間・時間帯関係なく（特に早朝や夜遅くまで）、気軽に預けられる所があればいいと思う。河内長野市は一時預かりのサポートが充実しているので、藤井寺市もそういうサポートをしてほしい	14
自分が体調を崩してしまった時、（祖父母には預けるのが困難などで）子どもをちょっと預かってもらったり見ておいて貰えると助かる	8
伝染病や台風などで保育園、学校に行けない時に、預かってくれる施設がほしい	1
仕事をする母親にとっては、子供が病気の際のサポート体制があると助かる	1
核家族のため（しかも夫婦共働き、夜勤あり（父）、帰宅母は 23 時が平日）、緊急や病気時、病後時、その時々への対応にかなり無理があるのでサポートのシステムがほしい	1
用事で急に子供を預ける所がない時に、一時間を低料金でお願いできる場所があれば、とても	1

助かる	
月に2～3日、夜遅くまで（～21：00or22：00）残業をしなければならないが、保育所に預かってもらえるところがなく、毎月どうして乗りきるか考えてしまいます。病気の時も同様です。NPOなども含めて、そのような時の対応が可能なところを駅周辺に作れないかと思う	1
上の子供が3つ子で、下の子供を生む前に緊急で預かってくれる所がまったくなかったので、すごく困った（3つ子が無理だった。理由は一度に3人はということだった）	1
緊急時に、かけつけて助けてくれるようなサポートがほしい。祖父母は車や自転車などに乗れず、こちらが預けに行かないといけないのだが、平日は車が使えず、子どもが2人いるので、いざという時、私一人でどうすればよいのかと心配になる	1

●放課後児童会について

内容	件数
小学生になったあと、学童の時間を長くしてほしい（小学生の壁があり不安）	3
学童も6年まで延長してほしい	2
学童保育が全土曜日実施していればと思う	2
学童が制約があるので利用できない。少ない勤務時間でも利用できる様にしてほしい	1
父母とも共働きなので、小学校に入った時学童が3年生までというのが困った。4年生から祖父母の負担がかかるので、学童の対象年齢が上げられればいいと思う	1
フルタイム共働きの為就学後も保育園同様 19 時までの学童保育を強く希望します。18 時お迎えは不可能な親が多いと思います。土曜開設だけでなく 19 時までのニーズ調査を行っていただきたい	1
小学校4年生以上でも、放課後預かってもらえる場所（子どもが安心して集まれる場所）があれば助かります。あと、良い悪いの指導をしてくれる人がいるとよい	1
幼児までのサポートは色々あるが、小学校にあがってからのサポートが少ないと思う。地域の公民館などで、学校がおわったあとで子供が安全に遊べるような場所があればよいと思う	1
民間の学童保育。休日保育。（共働きです）	1

●保健・医療について

内容	件数
子供は時間問わずけがや体調をくずしやすいので、24 時間体制の小児専門の病院が増えてほしい。（夜間の急患センターなど）	2
予防接種が色々あり、表を見ても受ける時期がはっきりわからなかったり、順番もややこしいので、お知らせのハガキなど何かスムーズに行くようにしてほしい	2
定期健診の機会をもっと増やしてほしい	1
短期検診も4ヶ月の次が、10ヶ月は少し心配	1
定期的な訪問健診	1
子どもの健診日を土曜日にも作って頂きたい。平日だと仕事を休まないといけなため、健診日に行けないこともある	1
医療的な相談を気軽に出来るようにしてほしい	1

●情報提供について

内容	件数
広報の子育てページがもっと増えてほしい、子育て専用の情報誌（藤井寺市）の配布、フリーペーパーの配布	3
どのようなサポートがあるか選択肢すらわからない。知らないことが多いような気がする	1
産後はなぜか頭の回転が悪くなったというか、子の事意外の情報に疎くなってしまったので、どのようなサポートがあるか定期的なアナウンスがあると気付ける	1
身近な施設で行っている子育て支援（赤ちゃん会など）の詳しい情報の発信。（広報、掲示板 etc）定期的に健診を行っているが、1 歳頃までに簡単な健診＆相談ができるような定期的な集まりの場があればいい	1

地域の子育てに関する情報をわかりやすく詳しく提供してほしい。緊急時のマニュアルやあそび場イベント etc	1
広報の郵送や子育てに関する地域の情報等のメール配信	1
子供の年齢によって情報をメール配信してくださるなど	1
幼稚園や町会などからの情報公開	1
教育の情報など	1
私は子育ての本を読んだりしたので、今までイライラしてしまった子供の言動や思い通りにならない事などが理解でき、肩の力が抜け子育てに余裕もできたが、“子どもとはどんなものか”という情報を早いうちから入れてもらおうと、虐待やネグレクトが減ると思う。そういう情報伝達の会や広報があれば良いかなと思う	1
支援制度をしっかりと把握したうえで必要な人に積極的に教えてほしい（市役所の人や保健師さん）	1
父子家庭なので必要な事を通知して頂けたら良いです	1
学校以外で放課後、児童を受け入れている施設を広報 etc.で広く知らせて欲しい	1
公報などで、説明会の紹介。集いなどをして欲しい	1
情報交換の出来る場所、機会があれば嬉しい。引っ越してきて土地勘がないため、定期的に地域の情報がほしい（必要な方のみ）。子育てマップなどがあれば助かる	1

●相談支援について

内容	件数
気軽に話を聞いてもらえる人・場所があると安心	7
悩みがあっても、自分から周囲（市役所 etc の相談窓口）には相談しにくいので、定期的に電話がかかってきたり、メール・はがきで声をかけてもらって相談してもらえる機会。（市役所の人、助産士、看護師さん等）	5
一般的な軽い感じではなく、もっと親身になって、こちらの気持ちになって相談を聞いてほしい	4
気軽に相談できる電話窓口（緊急時でも対応してもらえる）	3
定期的に子育て相談会・教育相談会等大きくなくて良いので、イベント的な感じがあれば、普段相談できない人が相談しやすい場所を増やしてほしい（2～3ヶ月に1回程度）	3
とりあえず悩みを聞いてもらえる場所があればいいと思う。しかし、市役所まで行ってまでと思うので、保育所や学校であればいいと思う	3
話をしっかりと聞いてくれること、話しやすさ、困ったときの相談のしやすさ	2
悩みを聞いてくれる機会を増やす	2
「こんにちは赤ちゃん事業」のように、定期的に（3才児、5才児の時期など）訪問してもらい、話を聞いてもらいたいと思う。特に大きな悩み事はないが、子どもの教育や子育てについて、ゆっくり話せる機会があればと思う	2
その場所（人）の所に行けば、どんな種類の質問にも答えてくれる所、プロの相談員を増員	2
病院にかかる程でもない、子供の発育に関する相談を気軽に子育て支援課等に相談できるようにしてほしい。現在もできるのであれば、もっと周知（広報等）してもらいたい	1
発達や子供の心配事など気軽に相談できる場所（地域のママと子供＋専門家が集まる場所）が、もっと近く（校区内）にあってほしい（つどいの広場のような所）	1
どこに相談したらよいのか分からない	1
子育てをしている母親が孤立してしまわないように気軽に相談できる制度があれば良いと思う。保育所に入所している人は先生に相談できるが、そうでない人は敷居が高い	1
困った時に、気軽に相談できる場。今もあるが、活用する事はほとんどないのでもっとオープンなもの（気軽に相談できる人・場の存在）	1
仲の良い友人・知人には子どもを少し見てもらったり相談できるが、市役所の方などには言いにくい、わざわざ聞かない	1
気軽に相談すると言うのが結構むずかしい。無料で手軽に話せる場所があれば。市役所等そこまで行くには相談がたいした事ないかな？とってしまうから	1
いつでもかけられる電話番号があれば相談者がいない人など助かる部分は多いと思います	1
しつけについて悩むことがよくあり、そういったことを専門的な立場から教えてもらえる場が	1

ほしい	
緊急病院の充実、医学的な専門アドバイザー	1
保健士さんに相談したくても、赤ちゃんがいると保健センターや市役所へ行くのが大変なので、希望者の所へ訪問してもらえると嬉しいです。	1
良く分からない人のアドバイスをもらうより、その人の背景を分かっている人にサポートしてもらった方がその子供や兄弟にとっていいと思う	1
自分から連絡して相談しにくいので、健診の時にもう少しゆっくりしゃべれたらと思うことがある	1
思春期の健診を兼ねた相談	1
4ヶ月健診の時等に予約や電話ではなく、メンタルカウンセラー（キンダーカウンセラー）がいると相談しやすいと思う。（わざわざ出向いて話すのは行きにくいと感じている）健診時、保健士さんは話を聞いてもらえたんですが、年配のエプロンをつけた方に「お母さんなのにそんな事もわからないの」と言われて、すごく落ち込んだ覚えがあるので、ちゃんとしたカウンセラーに話をしたいと思った。	1
自分は友人に恵まれています、このような環境にいない人のほうが多いと思うので、広場に話しやすい相談できる人がいればよいのではないかと思います	1
毎日子供達やその親達が気軽に集まれる所が開放され、相談できる人が定期的に来てくれると相談しやすい	1
子供を日中いつでも遊ばせられる安全な場所に、子育て相談などができるスタッフが常についてくれると助かる	1
カンガルー教室の様な親子で遊べる、相談もできる場がもっとあれば良いと思います	1
娘は成長が遅いので、今利用しているカンガルー教室などの発達遅れがある人が通う教室、相談できる場所が必要だと思います	1
子供についての相談ができる人、施設からのサポート	1
自分が見ていない子供の姿で注意すべき事、考えるべき事をきちんと伝えて頂ける人が必要。子供との関係を築く上で困った時、相談に乗ってくれる人	1
話を聞いてくれ、第三者的に、主観的にいろんな見方で意見を言ってもらえる	1
子育ての方法を教えて頂いたり、相談に乗って頂けたり、気軽に安心して預けることのできる場所がある	1
子供のことで相談や共感できる	1
悩み事など相談に乗ってくれる人がいて、精神的に安定ができればいい	1
あまり、人に相談ができません。頭ではわかってても、出来ない自分があります	1
時々声をかけてもらうだけでも安心すると思う	1

●児童手当などの助成について

内容	件数
医療費を小学6年生まで免除	7
経済的支援。	3
乳幼児医療証を15歳まで使えるようにしてほしい	2
児童手当を増やしてもらえると、もっと色々な事に挑戦させてあげられる	2
医療費助成の対象年齢を上げてほしい	1
医療費をもう少し、500円でしてほしい	1
扶養控除の拡充など経済的援助の拡充	1
予防接種費用の手当て	1
子どもにかかる費用が軽減されると助かる	1
送迎、家事、買い物サービスのための補助金	1
地域としての相互補助。・行政からの補助金	1
母子手当が少なすぎると感じます。生活の足しになりません。保育料が高い。母子家庭なのに負担が大きいと思う	1

●地域子育て支援センターについて

内容	件数
子育て支援センターの充実。住んでいる近くにはなく、遠いのでなかなか行けない。もっと作ってほしい	3
今ある藤井寺の支援センターはどこも狭く感じてしまう。もう少し広いスペースで、子供が走っても危なくない屋内設備があるといいなと思う。雨天時でも遊べるような、柏原市の駅前、アゼリア 5F など広くていいなと感じる	1
現在子供が3人いて、1番下の子が生まれたばかりで、なかなか上の子を遊びに連れていけません。下の子を預けて遊ばせれる所などあればいいなと思う	1
支援センターのような充実した施設が藤井寺市には少ないように思う。日頃、伸びのびと遊べるような場所がもっとたくさんあれば良いなと思います	1

●ファミリー・サポート・センターについて

内容	件数
格安でファミリーサポートが受けられたらいいなと思う	1
ファミリーサポート制度の充実、幼稚園や保育園での園庭開放をもっと多くやっていただきたい	1
気軽に使えるファミリーサポート。サービスとしてあるが、仕組みとかよく分かりにくい	1
もう何年も前ですが、ファミサポを使いたいときに、使えなかった（預かり先のお宅が乳児を受け入れる環境になっていなかった為）ので、コーディネートをきちんとしてもらいたいと思った	1

●子育てサークル、支援団体について

内容	件数
子育て中のママ達のサークル、交流の場（気軽に、集まってお茶や話ができる、子育て・家族の口が言い合える）（親・子共に遊べる場所、子どもは別室保育・大人はクッキングやアロマ等しながらおしゃべり）	6
気軽に情報交換や話ができるサロンなどのスペースがあればいいと思う。毎日いけるような感じで、なれた“知人”になった人に相談したい。地域の先輩ママから話を聞きたい	4
定期的に、地域で同年代の子供を持つ親同士が集まる場を作って欲しい	3
多様な価値観、社会への信頼感を伝えられるような密な交流が可能な場所があるとよいと思う	1
子育てをしている人同士をつなぐサポート	1
私どもの様に祖父母が近所にいない人などや友人、知人も近所にいないという方もおられるかと思う。そんな方が集える場所がもっとあると助かるかと思う。行きやすい、入りやすい話しやすい人がいてくれたらもっと良いです	1
お母さんたちや近い年齢の子どもたちの集まりの場の紹介、もしくは場を作って欲しい	1
困った時に気軽に相談できるように普段から交流等あれば良いと考えます	1
同じ年頃の子供を持つ人とのコミュニケーションが大事だと思う	1
今4歳なので、小学校に入学したばかりくらいの先輩ママとの交流があればありがたい（質問に答えてくれる話好きな人がいい）	1
私の場合は、新生児の時に家にきて下さった保健師さんが色々お話を聞いて下さって、とても有り難かったです。その時に保健センターでしている“仲良し赤ちゃんルーム”に誘っていただけてお友達ができました。他には、藤井寺市でやって下さっている「つどいの広場」や「ニコニコ元気塾」「幼児親子教室」「おかあさんおいっしょ」など色々なイベントに参加できて大変助かりました。これからもずっと続けていってもらえたら嬉しいです	1
子育てに行きつるとひきこもるお母さんもあると思うので、息抜きできる場があればよいと思う	1

●子育て学習機会、子育てイベントについて

内容	件数
----	----

時々（定期的に、年に数回）、家庭訪問をしてほしい。嫌な人もいるかもしれないが、来てくれたら、悩んでいる事を素直に相談出来ることもある	5
子どもをつれて、気軽に色々お話しができる場所（イベントなど）が多くあると嬉しい	3
地域での行事・イベントや交流の場をふやす	2
きらりキッズの回数をふやしてほしい。市民グラウンドやパープルホールの使用料金をやすくしてほしい。気軽に集まれる場所を増やす。こどもくらぶの回数を増やす	2
母親がリフレッシュできるよう、市などで託児ありの安い習い事・講座があると良い	2
こどもくらぶに参加したら、すごく良かった	1
地域で親子が参加できる催しが、もっとあると助かる。キラリキッズも参加しているが、3才になると、体力も出てきて、外で遊ばすことを求めてくるので、他の機会があるとうれしい。又、幼稚園に3才から入園できればよいと思う	1
子どもの健診時に心配事を色々相談し、子どもクラブやカンガルー教室、悲田院など色々な情報を教えてもらい心強い味方になってくれた。これからもこのようなサポートが続くとよいと思う。私は気になることはガンガン聞かすが口下手なお母さん達が1人で抱え込まないように、電話や手紙などで近況やイベントなどが得られるとよいと思う	1
母子・父子家庭への对人的サポートが少なく、孤立しやすい環境にある。市が行っている参加型のイベントは平日ばかりで、仕事しては参加できない。	1
市の行っている赤ちゃんルームなどをもっと増やしてほしい	1

●就労環境、ワーク・ライフ・バランスについて

内容	件数
母子家庭でも働ける場所を提供してほしい	1
親族が近くにいないため、子供が小さいうちは働きづらい（希望する保育園も厳しいと言われた）	1
親がもっと働きやすいような保育環境を整えて欲しい	1
父親が育児に参加できるような社会（仕事）であってほしい	1

●家庭での家事・育児分担などについて

内容	件数
個人的なことだが、我が家は祖父母の協力が期待できない中、配偶者の協力もない。市や産婦人科で母親教室はあるが、父親対象のものは少ない。妊娠中から父親の準備も必要だと思う	1

●子どもの遊び場について

内容	件数
子供が外で遊べる、大勢いても、小さい子どもがいつでも安心して遊べる安全な公園・広場をもっと提供・作ってほしい	10
子供達が、いっぱい楽しく遊べる無料の遊び場（公園、つどいの広場、園庭開放）の充実（ボール遊び、花火など）→安心して子供と遊べる場所（キレイで安全な所）は多く必要です	6
東大阪市のドリーム 21、松原市の道夢館、柏原のような、未就学児が雨の日などに集まることの出来る屋内（体育館くらいの大きさ）の遊ぶ場所が欲しい。	5
小さな子供が利用できる公園や、雨の日などでも天候関係なく、日中いつでも遊べる安全な室内での公園などがあればいいと思う	5
児童館の充実（急な用事等でも安心して預かってもらえる。幼児・赤ちゃんだけではなく、幼稚園児や小学生も集まれる。子供が安全に過ごせる場所）	5
公園の遊具や設備を充実させてほしいです	2
母親の就労状態で使えるサポートが限られます。土・日（雨天時）に子どもを遊ばせる場所があればありがたいです。働く母は孤独な感じがします。地域の人とつながりにくいです	1
小学生になり友達との話題もゲームに偏りがちですが、近くに体を動かして遊べる公園もなく、てっとり早いゲームについつい流れる傾向にあり、内にこもってしまう現状をどうにかするべきだと思います。「あそこの広場に行ったらドッジボールをしているから行ってみよう」とか、2～3 人の友だちで行ってもみんなで遊べる雰囲気のある遊び場をつくるべきだと思います	1

ます。そのために、そのきっかけ作りや危ない事をしていたら注意してくれる指導員のサポートがあったらうれしいです。健全な子育てや教育は体を動かすことが大事だと思います	
シュラホールで年2回やっている幼児教室のようなものをもっとたくさん	1
遊べる場所が近くにない。時間が決められていて、自由に行けない	1
安心して遊ばせることができる施設が近くにあれば良い。近くの公園は汚くて、遊ばず気になります	1
公園に見守る大人がいたらよいと思う	1
6ヶ月ぐらいから、もっと遊べるような場所の提供があればうれしい	1
保育園以外に、気軽に普段か休みの日などに遊びに行けるような場	1
開放施設	1
安全で広々としたキッズスペースがもっとあれば良いなと思います。藤井寺市にはそれが少ないので安全な場所がほしい	1
0歳～未就園児が安心して遊べる、保育士さんや保護士さんがいる児童館があれば嬉しい。今の遊びの広場はスペース的に狭かったり、年齢別にわかれているので	1
家で子供とこもっているより、いろいろな人と関わる場所は大切だと思う	1

●子どもの学習機会、触れ合い活動について

内容	件数
他の子ども達と交流できる場所、機会の提供（友達作りの場、遊びを通してのコミュニケーション）	3
同じ学校に行く新一年生の集まりの会（交流の場）を学校でして欲しい（周りに子供のいる家がないので）	2
親元から短期間離れ、グループでの野外合宿や教練など集団生活をしていくうえでの経験や知識を定期的に修得できる機会を作ってほしい（自然遊び、身体能力を高める遊び、など幼児のうちから無料でできるイベント等）	2
色んなことにチャレンジできる環境、場所がほしい	1
未就園児を対象にした活動を増やしてほしい	1
習い事の送迎が大変なので学校の建物で開催されたらありがたい	1
子供が子供達と一緒に遊べる休日の催しなどがあれば教えてほしい。自転車などわりと暴走してるので、パトロールしてくれると安心	1
子供のイベントをもっと増やして、交流が有れば良いと思う。特に、春休みや夏休み、冬休みにしてほしい	1
子供が自由に走りまわったりできる広いスペースで、専門のインストラクターが指導してくれるスポーツやクラフト遊びなど	1
保育園や幼稚園（通っておらず）で体験できる内容を体験させてほしい（教えてほしい）日頃どのような教育をすれば良いのか分からない為	1
子の発育や発達に合った教育ができるところを紹介してほしい。例えば、英会話やスイミング、体操などの習い事の種類の種類、場所が近隣にどれぐらいあって、どんなところが知りたい	1

●地域での見守り・支え合いについて

内容	件数
地域にいる子供に大人から温かく声掛けしてもらいたい。やはり親族ではない他人と関わりを持とうとする事は勇気がいる。まわりから関わりやすい環境を作っていただけると嬉しい	4
近隣住民の子供への感心（色々な面で目を配っていただく、危険な時・悪いことをしたら叱っていただき、良い時は褒めていただくなど。周囲の方も一緒に子育てしていただきたいです）	3
登下校時や危険な場所（暗くて人気のない所など）の見回りなど	3
安心して遊べたり、見まわりなどあれば、安全だと思う	2
地域のお年寄りなどが、一緒に遊べたりする場などがあると良い	2
近所の人同士や同じ世代の子供を持つ親同士など、人と人をつなぐことが出来る活動や、サポートしてくれる人がいると助かる	1

子供を一人で外に出すのが不安なので、周囲の人が見守ってくれているという感じがあれば安心できる	1
市やセンターの企画に参加しない人や引越ししてきた人への声かけ	1
子供を預けられる人、施設からのサポート	1
マンションとなりの方がたまにみてくれます	1
信頼できる人達がたくさんいる環境を整えてもらえること	1
地域の集まり。例えば、お祭りなどのイベント	1
昔のような、顔見知りのような雰囲気があれば子供をもっと自由に外で遊ばせてあげられると思う	1

●子育て支援（全般）について

内容	件数
当方の自宅で子供を見てもらおう。急な残業時に電話だけで保育園のお迎えをたのめる	6
あたたかく見守ってくれるのが一番よいと思う	4
家の掃除などの家事支援（家事代行）サービスが、無料・安価に利用できれば助かる	4
土、日、祝も預かってくれる人、施設があればよい	3
夏休み、冬休みなど長期のお休みの時に（無料で）預かってもらえる施設がもっと増えればよい	3
安全な環境づくり（登下校の道路）（暗い道に外灯を。溝にフタを。歩道の整備など）	2
私のように祖父母や姉が近所にいると子育てを手伝ってもらったりできるが、そうでない人には子育ての負担がかかり精神的にも参っている友人などたくさんいるので、預かりサポートの充実が必要	1
仕事をもつ父母がいる子を預けられる場所	1
いつでもみてもらえる人がいる環境があればよいと思います	1
仕事や用事がなくても子供をみてもらえるところがあるといい	1
一定の時間気軽に預ける事ができるとよいと思う	1
もっと（時間単位で）預けられる場所を増やしてほしい	1
気軽に安価で子供を預かってくれるサービス	1
安心して長時間預けられるところ	1
働きたいと思った時に、すぐ子供を預ける事のできる施設が必要。	1
日常生活のサポートがもっと充実してくれると助かる	1
少し子供と距離をおいて、親が困っている事を聞いてもらって、どう子育てをしていくか、子供は子供で、親は親のサポートがあればうれしいです。事情があって保育所等に預ける事ができない親にサポートしてほしい	1
父母の方針だけでなく、客観的にみてその子に最善と思われる子育ての方法を共に考え見守ってもらえるようなサポートがほしい	1
本当に大変なとき、母親の心のサポートをしてもらえるのが一番の助けになると思います	1
みてもらえる人がいない方の為のサポートがあれば良いと思います	1
もっと密に近い存在になってくれたら良いかと思います	1
自分の子どもと同じ様に考え、接して欲しい	1
成長を見守ってくれるだけで十分	1
習い事をさせてあげたいが、平日は無理なので（父母共に仕事）困っています。平日、習い事の送り迎えをサポートしてもらえたらと思います	1
小さい子供が2人いる為、買い物の時困難を感じる事が多い。目的の場所へ着いた時に寝ていたり、買い物の後袋詰めの際に（抱っこひも使用）暴れてスムーズに行えなかったりと大変なことが多い。祖父母が不在の時の自分の受診ができない（歯科など）	1
子育て、子供の教育がしやすい環境が整っていれば、それで良い	1
保育園・幼稚園がある、友人がいる	1
子育てといえはその家庭によってあると思いますが、どのやり方がいいのかなど様々だと思うので、まずは自分たちが真剣に取り組むことが大事だと思います	1
息抜きの時間をくれる。	1

こども園への移行が決定となったと広報で見ましたが、現状の保育所での良い点は残してほしいです。特に給食は所内で顔の見える栄養士さんが作って下さり、子供達も愛情を感じて食べています。また、5才児にあこがれる小さい子の姿も大切にしてほしいです	1
離乳食・幼児食の具体的な進め方、月齢に合った遊びや言葉の教え方など	1
病気やケガの対処法や先輩のお母さん、お父さんからのアドバイス（学習面や生活面）	1
子どもとの関わり方や遊びを教えてくれる所があればいいな	1
毎日出掛けられる場所の提供	1
場所の提供	1
子供の年齢に合った市の集まりなどを月表にしてもらいたい。子供が熱がある時、買い物してきて欲しい	1
家に来て遊んでくれる	1
多種の方法や選択肢を提供してもらいたい	1
昼間、子どもの様子を知らずにいるので、友人との関わり方や発達に遅れがないか、専門的に見てもらえる機会があれば安心だと思う。（親からの相談があってからではなく、子育てで留意すべき点があれば教えてもらえるような）	1
子供が安全な社会を希望する（犯罪等、まきこまれないよう）	1

●障害児の養育・教育について

内容	件数
緊急時（兄弟が多いので、病院受診や療育→障害を持つ兄が行っている）の延長保育。障害を持つ兄がいるので、兄弟の会（親の会のようなもの）等のサポート	1
身体的や発達の障害児に対する環境を増やしてほしい	1
障害児等を預けられる施設があると助かる	1

●行政への要望

内容	件数
自治体の支援の充実。藤井寺は遅れていると思う	1
市役所はなんにもしてくれない、マニュアルだけを言うのでムダ	1
特別なサポートでなく、子育て世帯が普通に子育てできる環境となって欲しい。市役所の人（又はその世帯）なら、なおさら、そういった事に理解があってほしい	1
近所にたよれる身内等がない人には、行政などが支援してあげる必要があると思う	1
地域的不便であるので市役所の業務を土日にもしてほしい。（出生届等、しんどののにすぐに行かないとダメだった）最初から考えてもらえない	1
府営の申し込みの枠を広げてもらいたい。部屋が空いているのにおかしいのでは!?	1
役所の人に相談したが、そっけなくされたからサポートはいらない	1
子育て支援をしてきている場所や内容を、出産時に役所から教えてもらいたい。後々聞いて知る事が多かった	1
難聴の為、生野聴覚支援学校へ通っている。藤井寺市として難聴学級の検討してほしい	1
今現在、子供の悩みを市役所の方に聞いてもらっている。時々家へ来て話を聞いてもらえたり、子供を連れて行く場所を提案してもらったり、保健センターで会えば声をかけてもらえたりと、とても親身になってもらえて本当に感謝している	1
市役所の窓口では話をしっかり聞いてもらえるという感じがせず、内むきの方では相談できにくい	1
もっと役所の方も、こう言う申請をすれば安くなるとかを分かりやすく、積極的に教えてほしい（例えば、上が幼稚園にいらしたら2人目が保育園などに通う場合保育料半額になるとか…）	1
もう少し父子家庭、収入にかかわらずもっと父子家庭に力を入れてほしい。父親が働いている間祖母がみないといけないし、祖母も働いているのに時間制限しないといけない	1
市役所の方は、行政の立場で全国平均水準以上のサポート体制を望む	1
保健センターの人に相談しても、余計に不安になる言い方をされる事があるので、気をつけてほしい	1
子供を産みたい人への市からの物理的なサポート、環境づくり	1

子供の精神的な面（例えば、こだわりが強いなど）からサポートして頂けるカウンセラーの方を市役所が窓口となって紹介してもらえる支援	1
市役所に対して…健康相談など、もっと曜日・時間帯を拡大する。他の市のように、もっと市の建造物でいっぱい遊べる場を設けてもらい、ママたちの交流を活発にする。いろいろな世代の人と交流し、子育てについてアドバイスもらえる場があると良いと思う	1

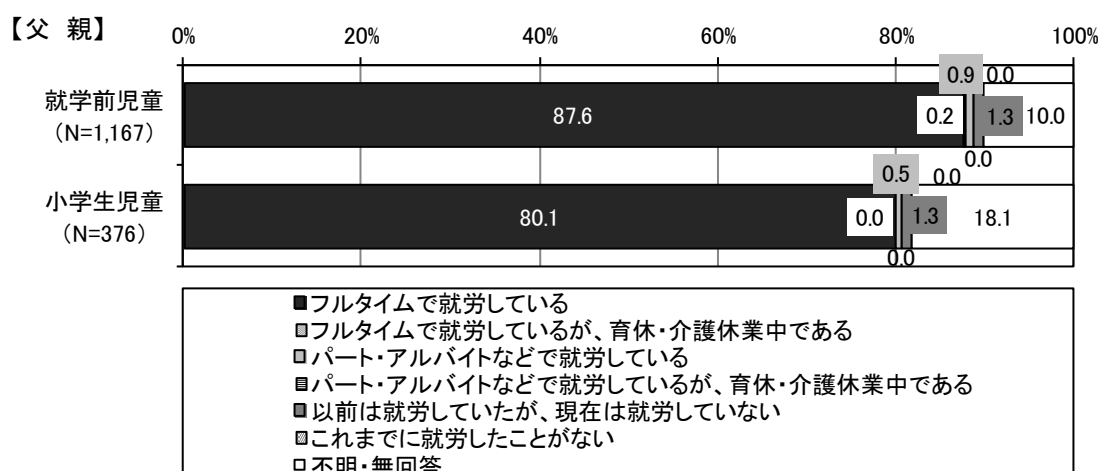
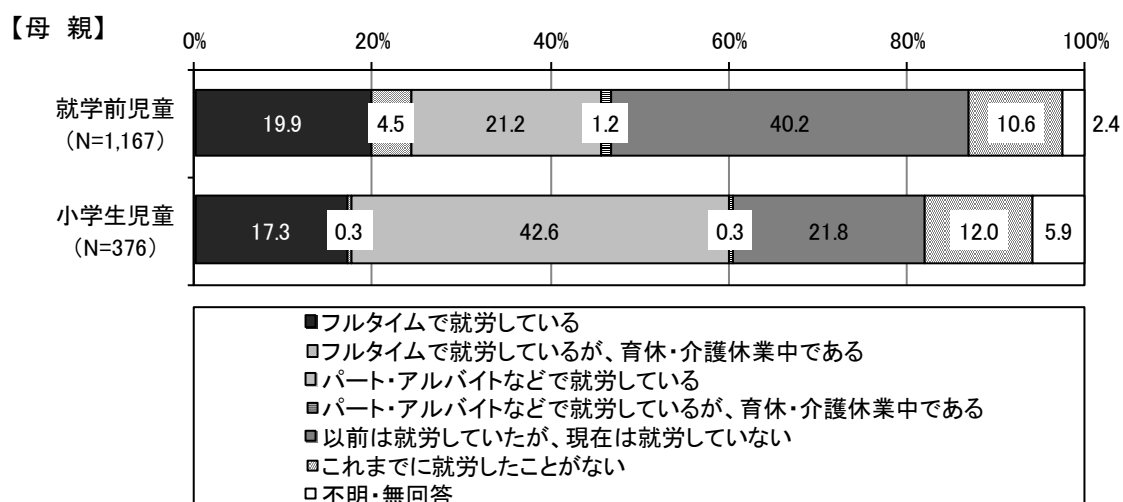
●その他

内容	件数
今のままでよい	4
生活している中で思うことはあっても、今聞かれると思ひ浮かばない	1
悪いことは悪いとちゃんとしかれる大人が最近少なく、大人やお年寄りのマナーが悪い。	1
体験談	1
あればよいと思う	1
保健センターである子供の食事指導が、あまりにもおこなっているのに、頑張って欲しい。できれば、親の食事をつくりながら子供のはこうした方がよいなど、初期はいいが、中期～後期がわかりにくいので、食事指導をどうにかしてほしい	1
病気を治す事が優先なので、教育までは頭が回らない	1
私立幼稚園、公立幼稚園、保育所の違いの説明	1
私の子は少しのんびりなようで、全てが遅いですが、祖母やかかりつけ医の先生はその子それぞれやから安心して大丈夫と言ってもらえています	1

(12) 保護者の就労状況〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 12・13、小学生児童調査…問9・10〕

母親の就労状況についてみると、就学前児童では「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 40.2%、小学生児童では「パート・アルバイトなどで就労している」が 42.6%と最も高くなっています。

父親の就労状況についてみると、「フルタイムで就労している」が就学前児童で 87.6%、小学生児童で 80.1%と最も高くなっています。



* 「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」：フルタイム以外の就労

(12) で就労しているを選んだ方

(12)－1 就労している保護者の状況〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 12－1・13－1、小学生児童調査…問9－1・10－1〕

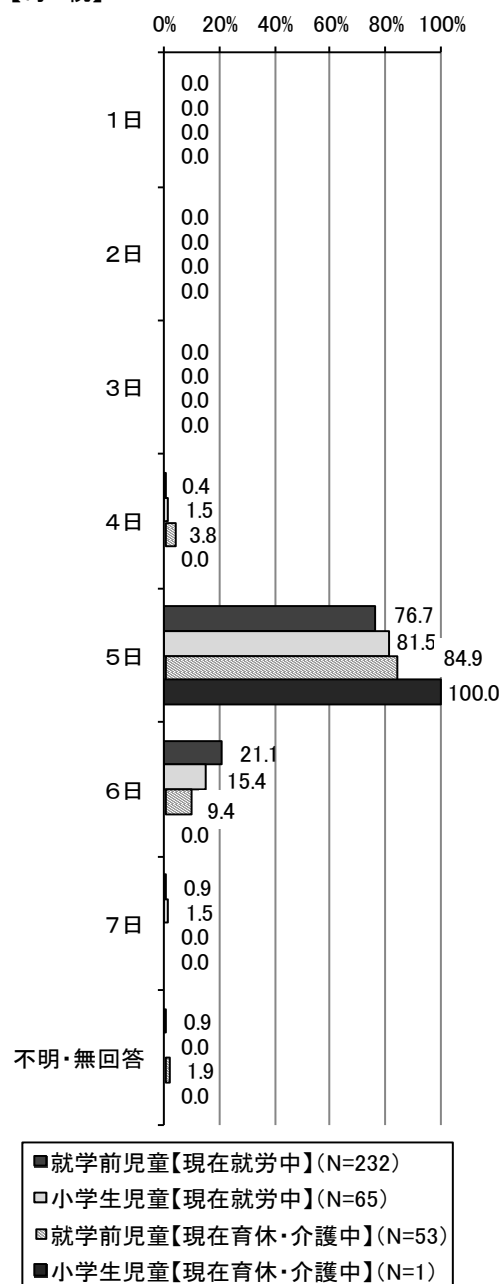
●フルタイムで就労している保護者の状況

フルタイムで就労している保護者の状況についてみると、1 週当たりの就労日数では、就学前児童、小学生児童の母親、父親ともに「5 日」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

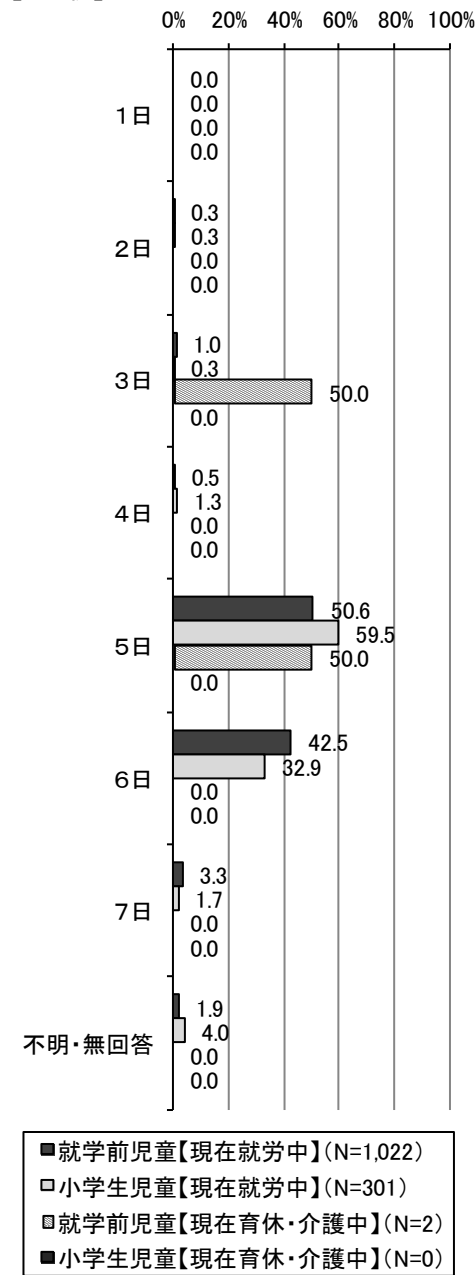
1 日当たりの就労時間については、就学前児童、小学生児童の母親、父親ともに「8 時間」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

① 1 週当たりの就労日数・フルタイム〈数量回答〉

【母 親】

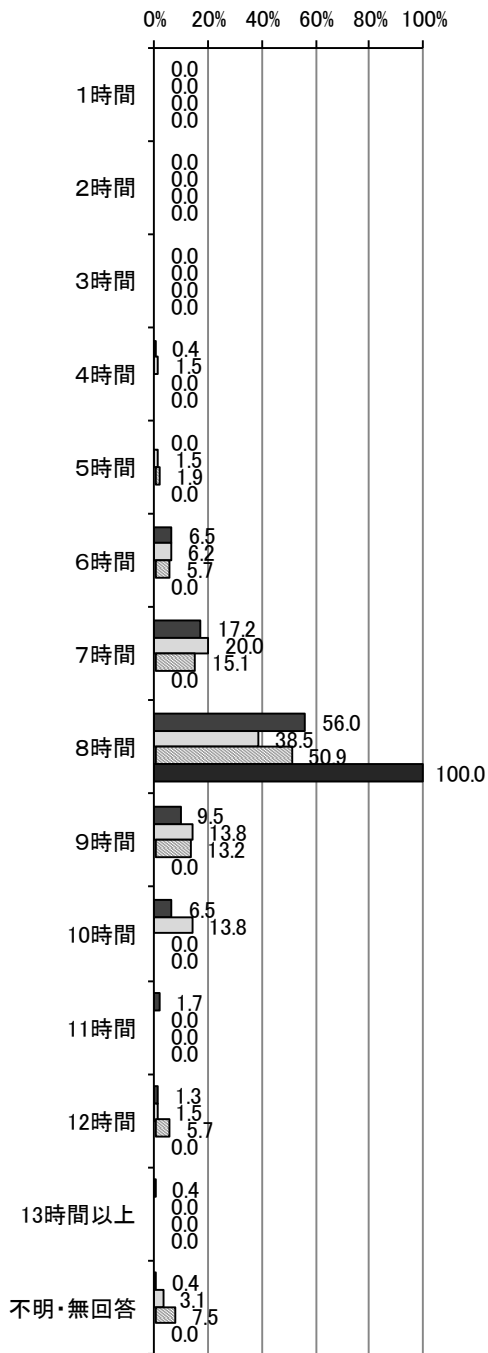


【父 親】



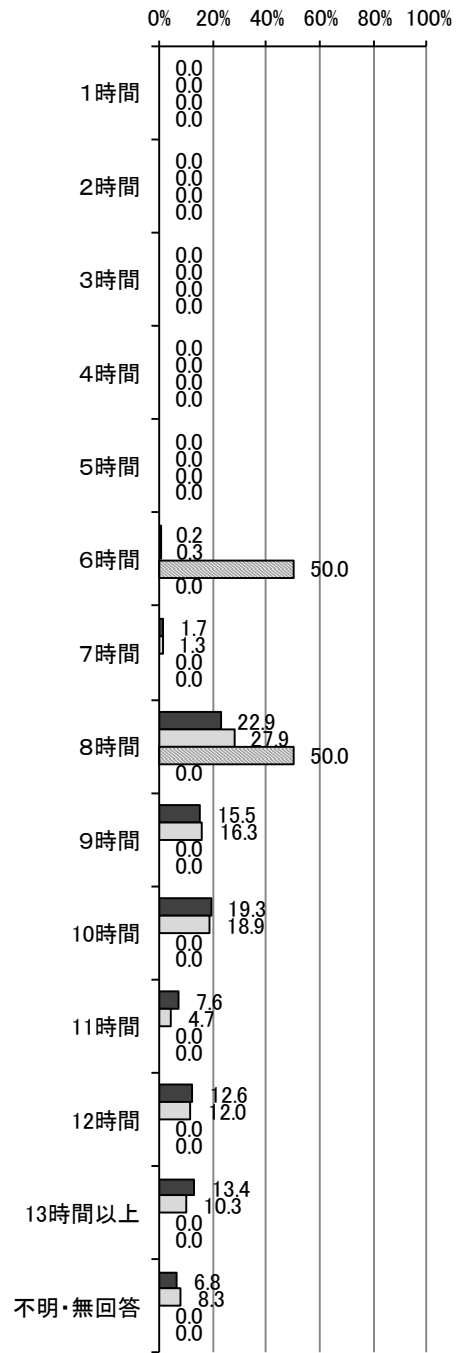
② 1日当たりの就労時間・フルタイム〈数量回答〉

【母親】



■就学前児童【現在就労中】(N=232)
 □小学生児童【現在就労中】(N=65)
 ▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=53)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=1)

【父親】



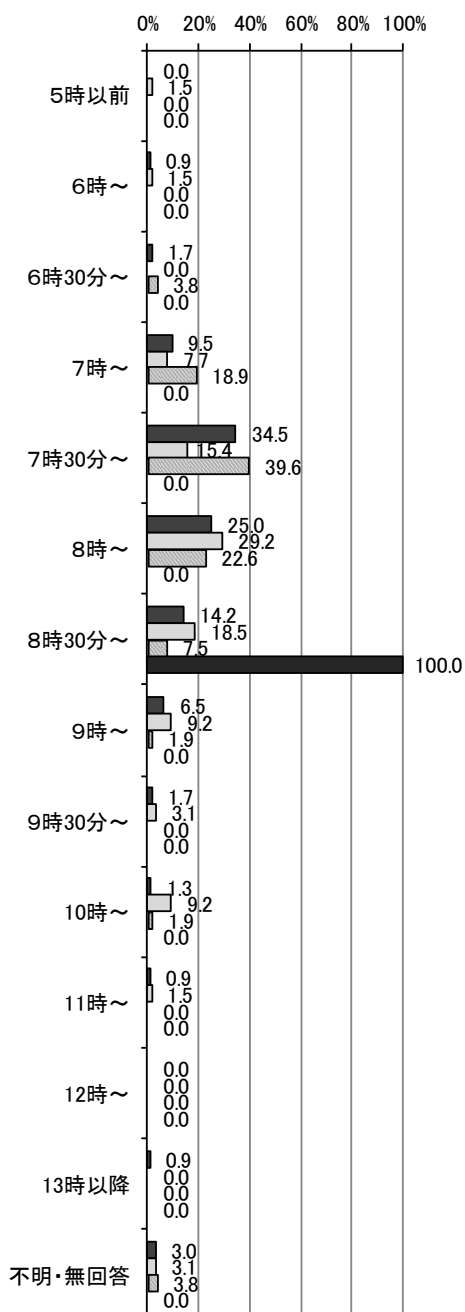
■就学前児童【現在就労中】(N=1,022)
 □小学生児童【現在就労中】(N=301)
 ▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=2)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=0)

出発時間については、母親では、就学前児童で「7時 30 分～」、小学生児童で「8時～」父親では、就学前児童、小学生児童ともに「7時～」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

帰宅時間については、就学前児童、小学生児童ともに母親で「18 時～」父親で「20 時～」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

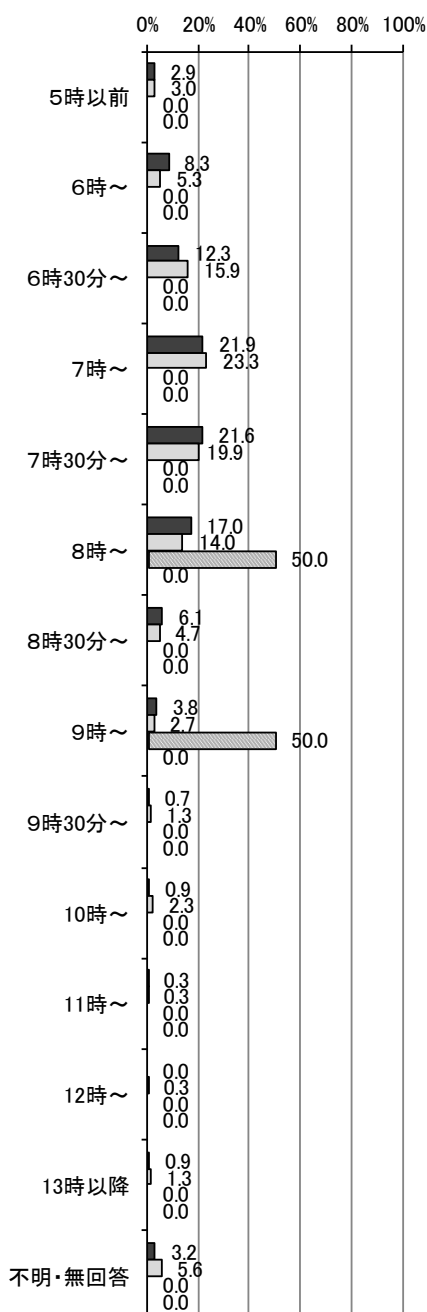
③出発時間・フルタイム〈数量回答〉

【母 親】出発時間



■就学前児童【現在就労中】(N=232)
□小学生児童【現在就労中】(N=65)
▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=53)
■小学生児童【現在育休・介護中】(N=1)

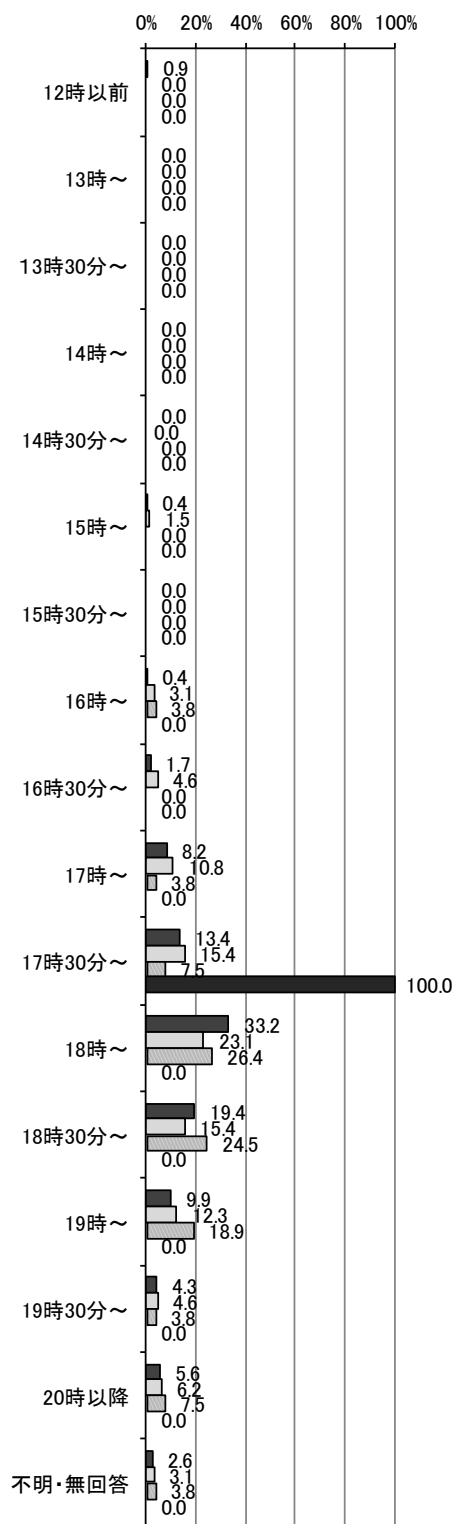
【父 親】出発時間



■就学前児童【現在就労中】(N=1,022)
□小学生児童【現在就労中】(N=301)
▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=2)
■小学生児童【現在育休・介護中】(N=0)

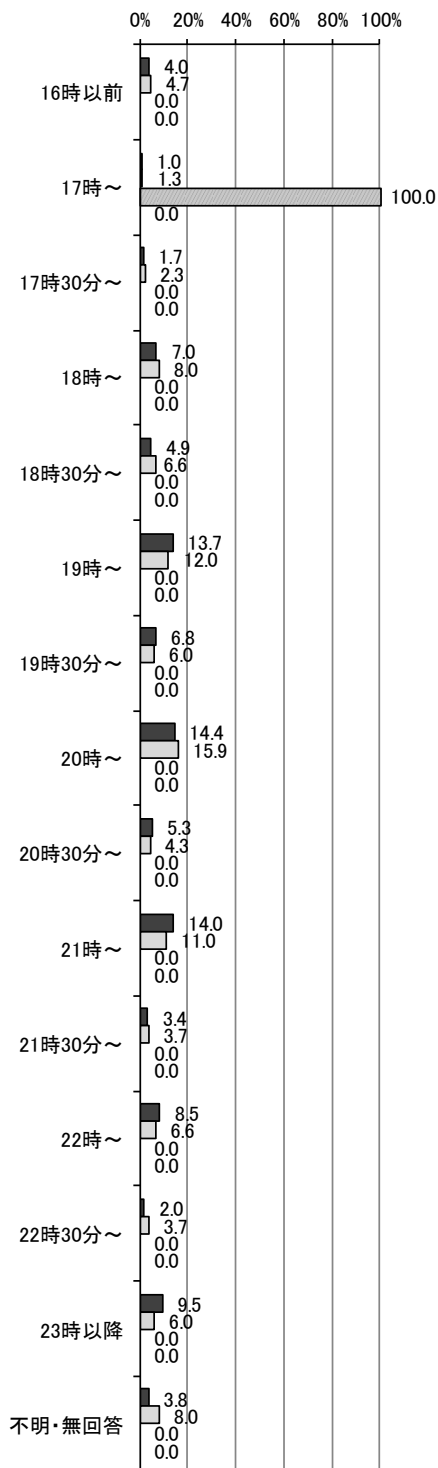
④帰宅時間・フルタイム〈数量回答〉

【母 親】帰宅時間



■就学前児童【現在就労中】(N=232)
 □小学生児童【現在就労中】(N=65)
 □就学前児童【現在育休・介護中】(N=53)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=1)

【父 親】帰宅時間



■就学前児童【現在就労中】(N=1,022)
 □小学生児童【現在就労中】(N=301)
 □就学前児童【現在育休・介護中】(N=2)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=0)

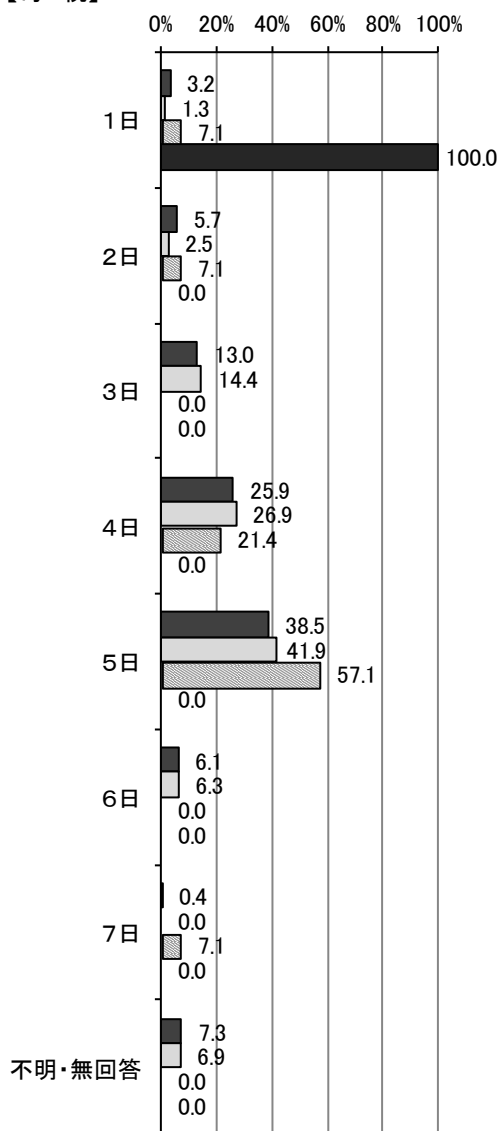
●パートタイム・アルバイトなどで就労している保護者の状況

パートタイム、アルバイトなどで就労している保護者の状況についてみると、1週当たりの就労日数では、母親では、就学前児童、小学生児童ともに「5日」、父親では、就学前児童で「5日」の割合が、それぞれ最も高く、小学生児童で「5日」、「6日」にそれぞれ1件の回答がありました。

1日当たりの就労時間については、母親では、就学前児童で「6時間」、小学生児童で「4時間」、父親では、就学前児童で「5時間」、「8時間」、「10時間」の割合が、それぞれ最も高く、小学生児童で「8時間」、「10時間」にそれぞれ1件の回答がありました。

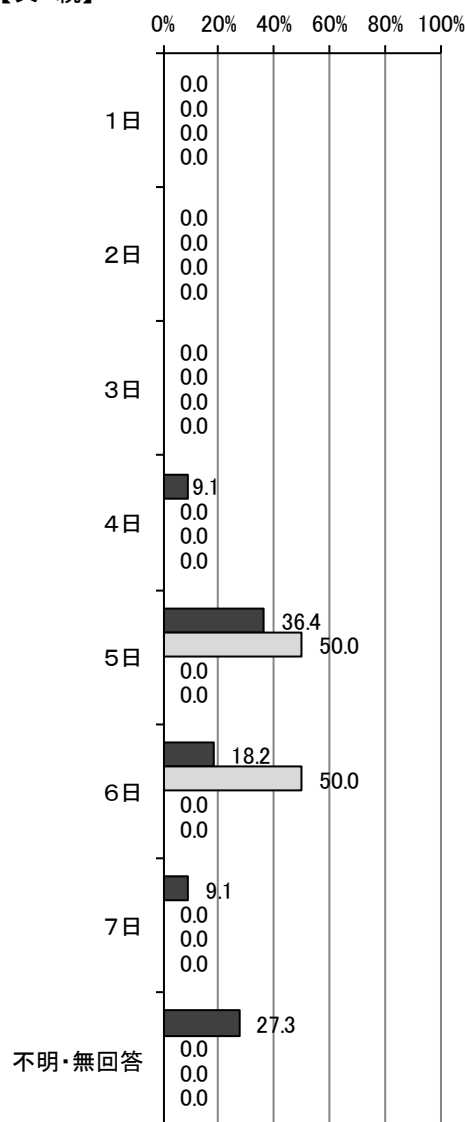
① 1週当たりの就労日数・パートタイム、アルバイトなど〈数量回答〉

【母親】



■就学前児童【現在就労中】(N=247)
□小学生児童【現在就労中】(N=160)
▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=14)
■小学生児童【現在育休・介護中】(N=1)

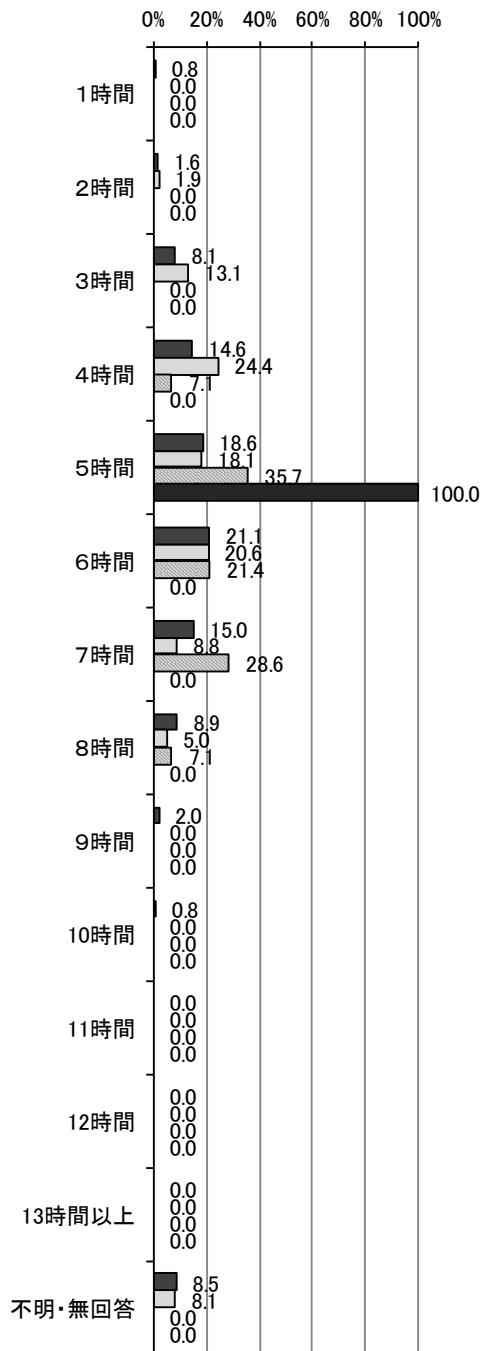
【父親】



■就学前児童【現在就労中】(N=11)
□小学生児童【現在就労中】(N=2)
▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=0)
■小学生児童【現在育休・介護中】(N=0)

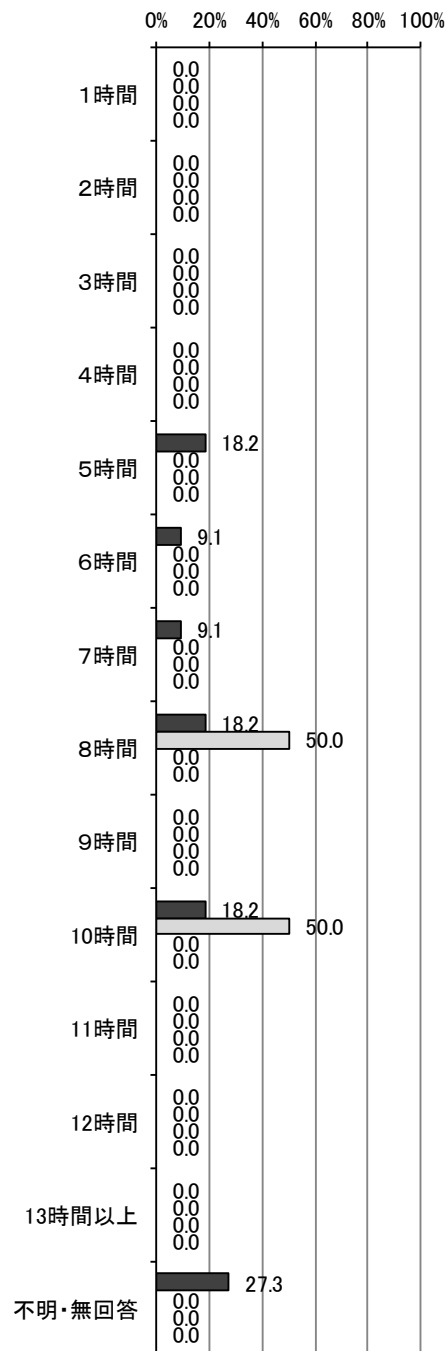
② 1日当たりの就労時間・パートタイム、アルバイトなど〈数量回答〉

【母親】



■就学前児童【現在就労中】(N=247)
 □小学生児童【現在就労中】(N=160)
 ▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=14)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=1)

【父親】



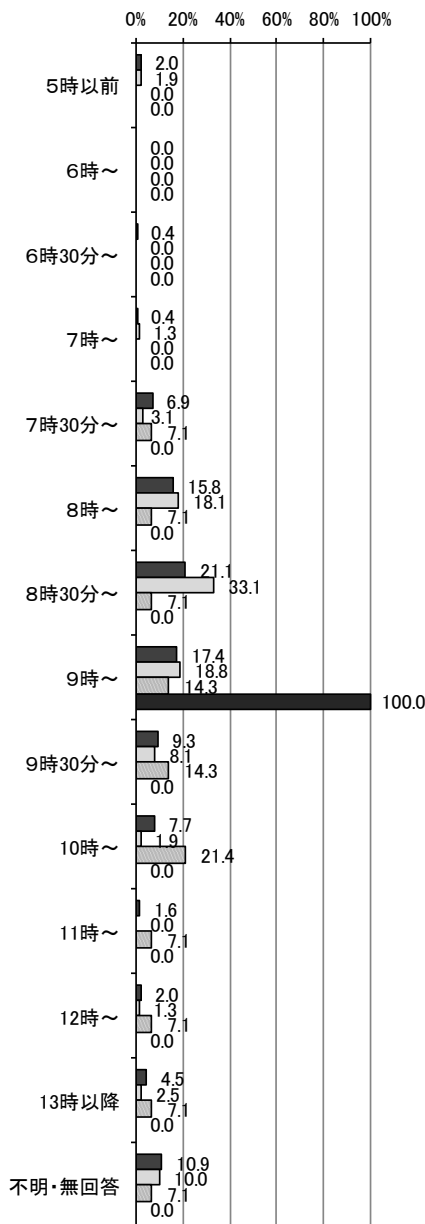
■就学前児童【現在就労中】(N=11)
 □小学生児童【現在就労中】(N=2)
 ▨就学前児童【現在育休・介護中】(N=0)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=0)

出発時間については、母親では、就学前児童、小学生児童ともに「8時 30 分～」父親では、就学前児童で「8 時～」の割合が、それぞれ最も高く、小学生児童で「6時 30 分～」、「7 時 30 分～」にそれぞれ1 件の回答がありました。

帰宅時間については、母親では、就学前児童で「17 時～」小学生児童で「16 時 30 分～」父親では、就学前児童で「18 時～」、「19 時～」の割合が、それぞれ最も高く、小学生児童で「18 時～」、「21 時～」にそれぞれ1 件の回答がありました。

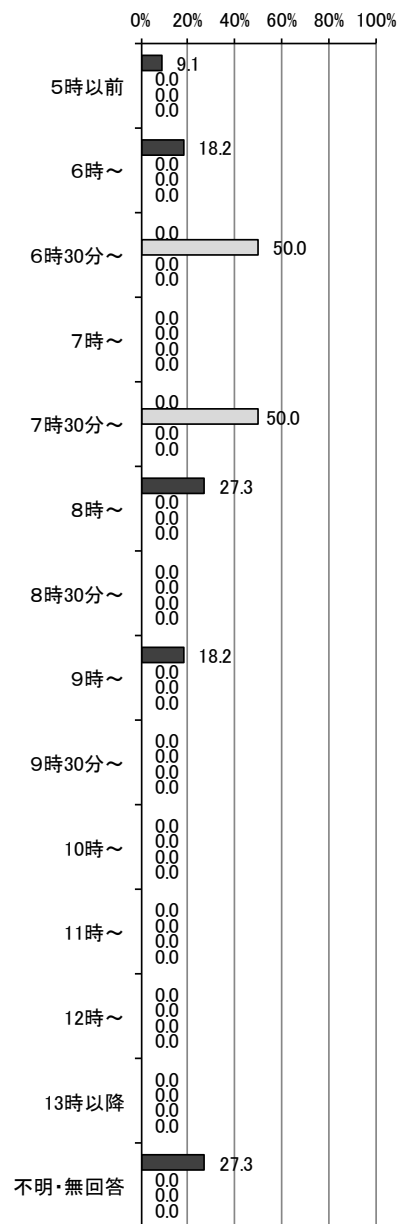
③出発時間・パートタイム、アルバイトなど〈数量回答〉

【母 親】出発時間



■就学前児童【現在就労中】(N=247)
□小学生児童【現在就労中】(N=160)
□就学前児童【現在育休・介護中】(N=14)
■小学生児童【現在育休・介護中】(N=1)

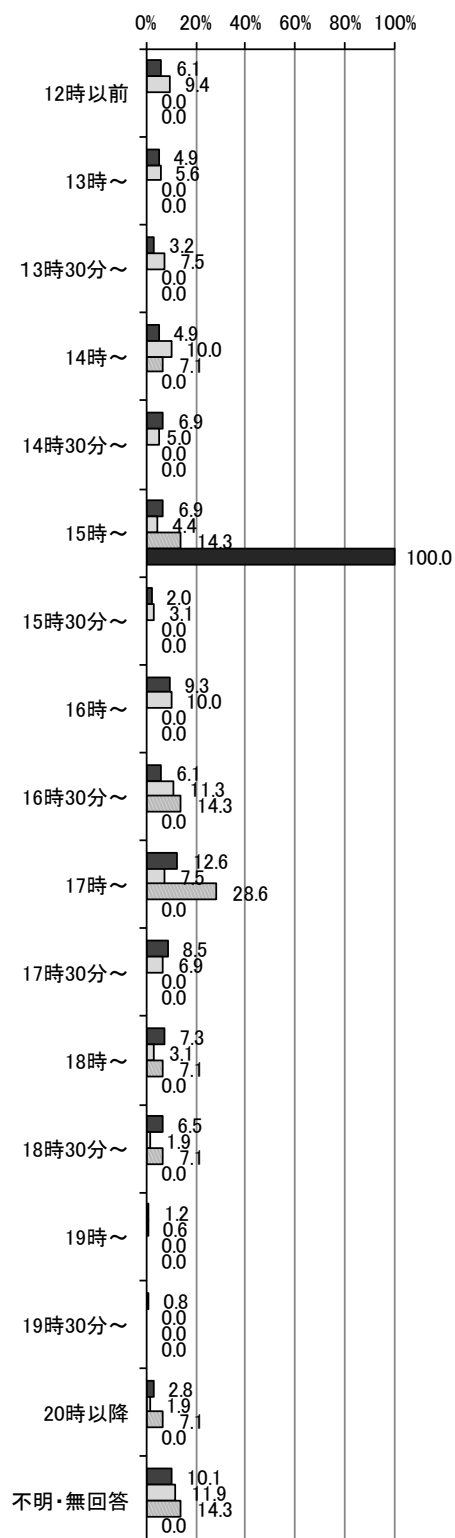
【父 親】出発時間



■就学前児童【現在就労中】(N=11)
□小学生児童【現在就労中】(N=2)
□就学前児童【現在育休・介護中】(N=0)
■小学生児童【現在育休・介護中】(N=0)

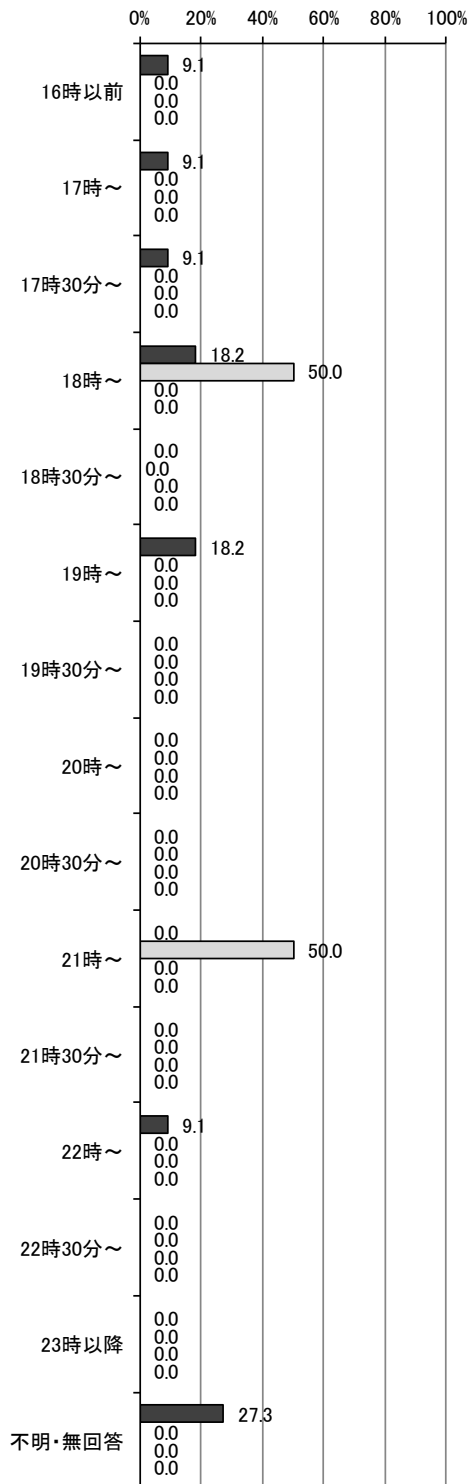
④帰宅時間・パートタイム、アルバイトなど〈数量回答〉

【母 親】帰宅時間



■就学前児童【現在就労中】(N=247)
 □小学生児童【現在就労中】(N=160)
 □就学前児童【現在育休・介護中】(N=14)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=1)

【父 親】帰宅時間



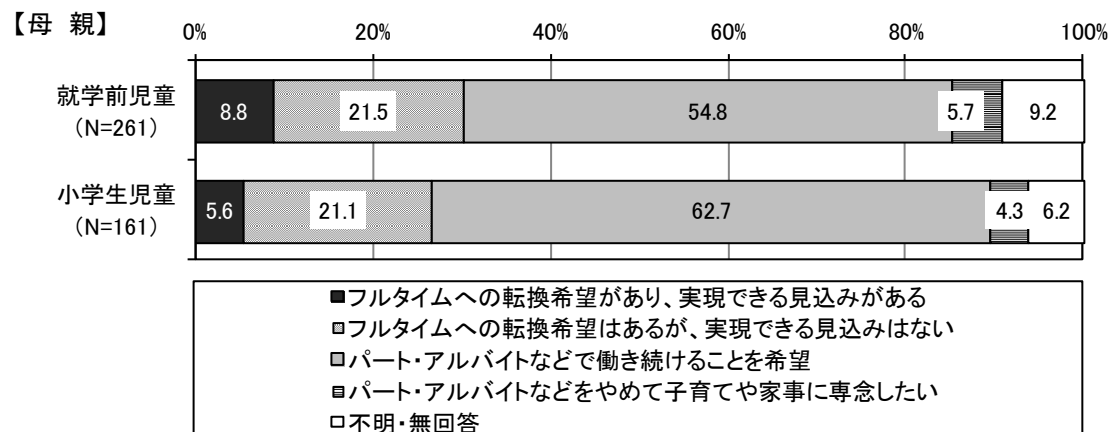
■就学前児童【現在就労中】(N=11)
 □小学生児童【現在就労中】(N=2)
 □就学前児童【現在育休・介護中】(N=0)
 ■小学生児童【現在育休・介護中】(N=0)

(12)で「パート・アルバイトなどで就労している」または「パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護休業中である」を選んだ方

(12)－2 パート・アルバイトなどで就労している保護者のフルタイムへの転換希望

〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 12－2・13－2、小学生児童調査…問9－2・10－2〕

パート・アルバイトなどで就労している方のフルタイムへの転換希望についてみると、母親では、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が就学前児童で 54.8%、小学生児童で 62.7%と最も高くなっています。父親では、就学前児童、小学生児童ともに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」にそれぞれ4件、1件の回答がありました。



【父 親】 フルタイムへの転換希望	就学前児童 (N=11)		小学生児童 (N=2)	
	件数	%	件数	%
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	3	27.3	0	0.0
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	4	36.4	1	50.0
パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	3	27.3	0	0.0
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	1	9.1	1	50.0

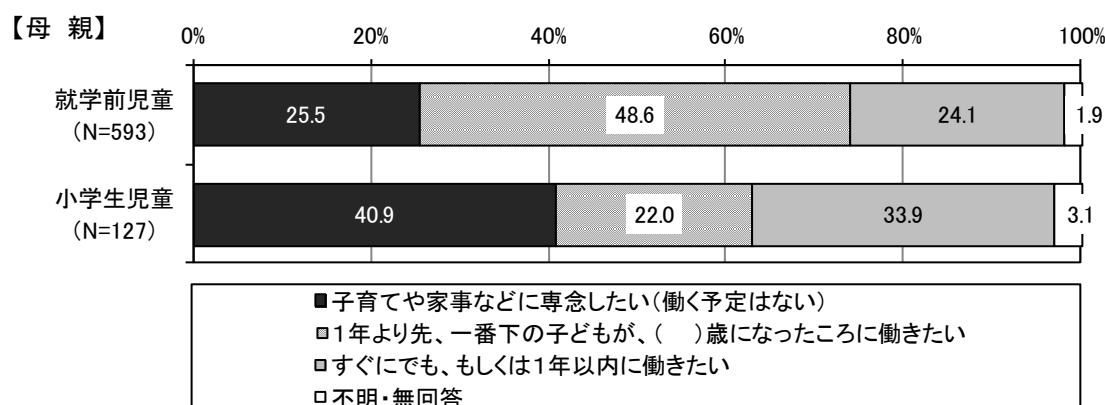
(12)で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまでに就労したことがない」を選んだ方

(12)－3 現在、就労していない保護者の就労希望〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 12－3・13－3、小学生児童調査…問9－3・10－3〕

現在就労していない方の就労希望についてみると、母親では、就学前児童で「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに働きたい」が48.6%、小学生児童で「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が40.9%、父親では、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が就学前児童で66.7%と最も高く、小学生児童で5件の回答がありました。

また、一番下の子どもが何歳になれば働きたいかでは、母親では、就学前児童で「7歳」が23.3%、小学生児童で「10歳」、「12歳以上」がともに35.7%と最も高く、父親では、就学前児童で「2歳」に1件の回答がありました。



【父親】 就労希望	就学前児童 (N=15)		小学生児童 (N=5)	
	件数	%	件数	%
子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)	4	26.7	0	0.0
1年より先、一番下の子どもが、()歳になったところに働きたい	1	6.7	0	0.0
すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	10	66.7	5	100.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

①一番下の子どもが何歳になれば働きたいか〈数量回答〉

《「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに働きたい」を選んだ方》

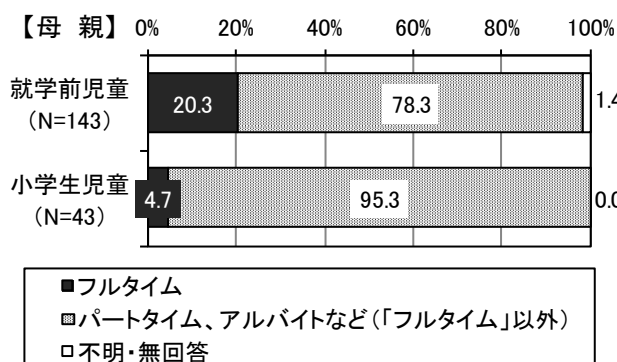
【母親】 働きたい時の 末子の年齢	就学前児童 (N=288)		小学生児童 (N=28)	
	件数	%	件数	%
1歳	7	2.4	1	3.6
2歳	14	4.9	2	7.1
3歳	40	13.9	0	0.0
4歳	31	10.8	0	0.0
5歳	26	9.0	0	0.0
6歳	40	13.9	0	0.0
7歳	67	23.3	0	0.0
8歳	11	3.8	0	0.0
9歳	8	2.8	3	10.7
10歳	26	9.0	10	35.7
11歳	1	0.3	0	0.0
12歳以上	4	1.4	10	35.7
不明・無回答	13	4.5	2	7.1

【父親】 働きたい時の 末子の年齢	就学前児童 (N=1)		小学生児童 (N=0)	
	件数	%	件数	%
2歳	1	100.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい方の希望する就労形態についてみると、母親では、「フルタイム」が就学前児童で20.3%、小学生児童で4.7%、「パートタイム、アルバイトなど（「フルタイム」以外）」が就学前児童で78.3%、小学生児童で95.3%となっています。父親では、就学前児童、小学生児童ともに「フルタイム」にそれぞれ10件、5件の回答がありました。

『パートタイム、アルバイトなど（「フルタイム」以外）』を選んだ方の希望する1週当たりの就労日数については、母親では、就学前児童で「4日」、小学生児童で「3日」の割合が、それぞれ最も高くなっています。希望する1日当たりの就労時間については、母親では、就学前児童、小学生児童ともに「5時間」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

②希望する就労形態〈単数回答〉《「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」を選んだ方》

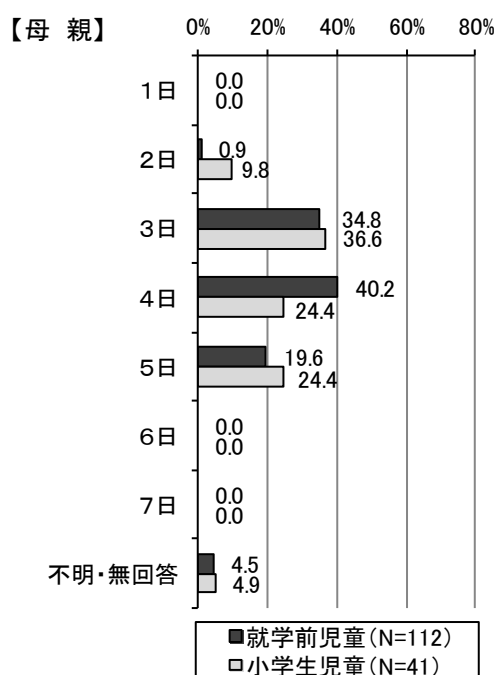


【父親】 希望する就労形態	就学前児童 (N=10)		小学生児童 (N=5)	
	件数	%	件数	%
フルタイム	10	100.0	5	100.0
パートタイム、アルバイト など（「フルタイム」以外）	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

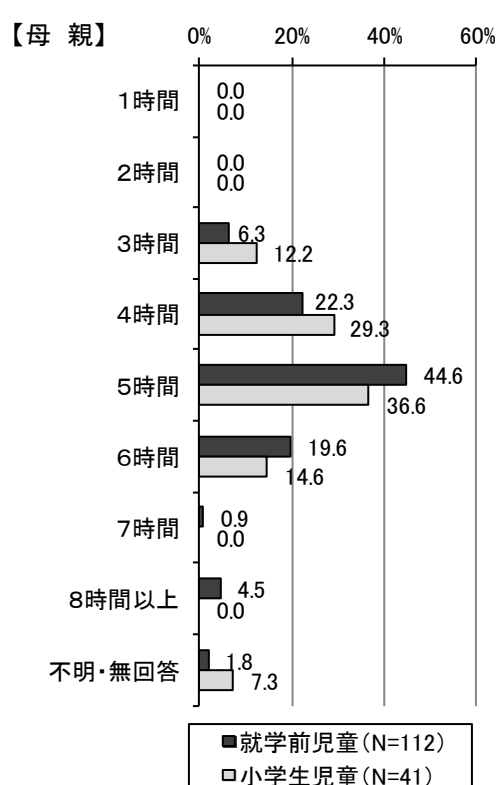
③パートタイム、アルバイトなどで希望する就労形態〈数量回答〉

《②で「パートタイム、アルバイトなど（「フルタイム」以外）」を選んだ方》

■希望する1週当たりの就労日数



■希望する1日当たりの就労時間

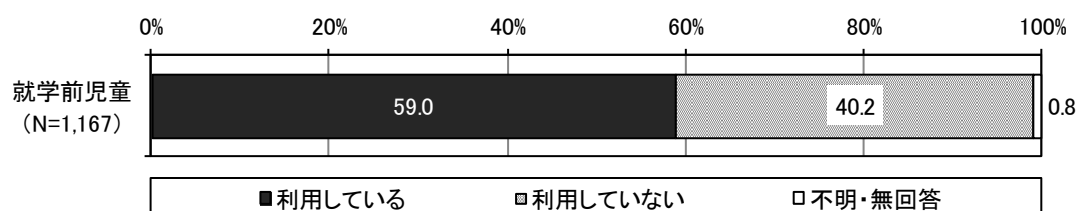


※【父親】該当する回答者がいませんでした。

2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて（就学前児童）

（１）現在の定期的な幼稚園・保育所などの利用の有無〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 14〕

現在の定期的な幼稚園・保育所などの利用の有無についてみると、「利用している」が 59.0%、「利用していない」が 40.2%となっています。



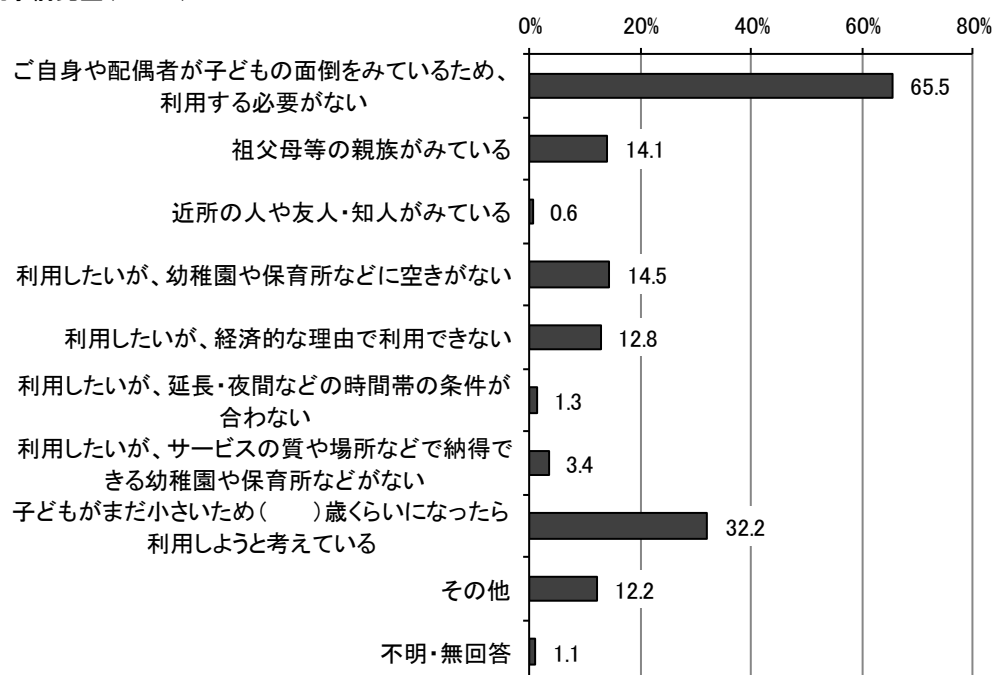
（１）で「利用していない」を選んだ方

（１）－１ 利用していない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 14－1〕

平日に幼稚園や保育所などを利用していない理由についてみると、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が 65.5%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」が 32.2%、「利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない」が 14.5%となっています。

また、子どもがまだ小さいために幼稚園や保育所などを利用していない方で、今後利用したい時の子どもの年齢については、「3歳」が 35.8%と最も高く、次いで「4歳」が 32.5%となっています。

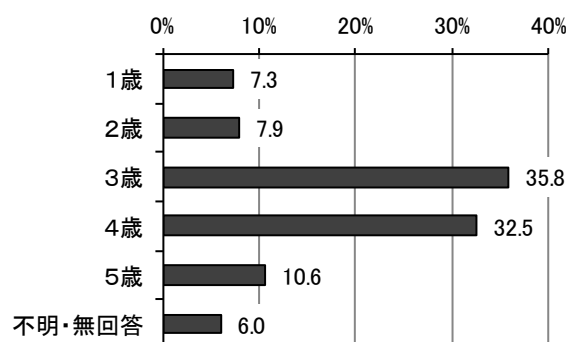
就学前児童 (N=469)



◎利用したい時の子どもの年齢〈数量回答〉

《「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」を選んだ方》

就学前児童(N=151)



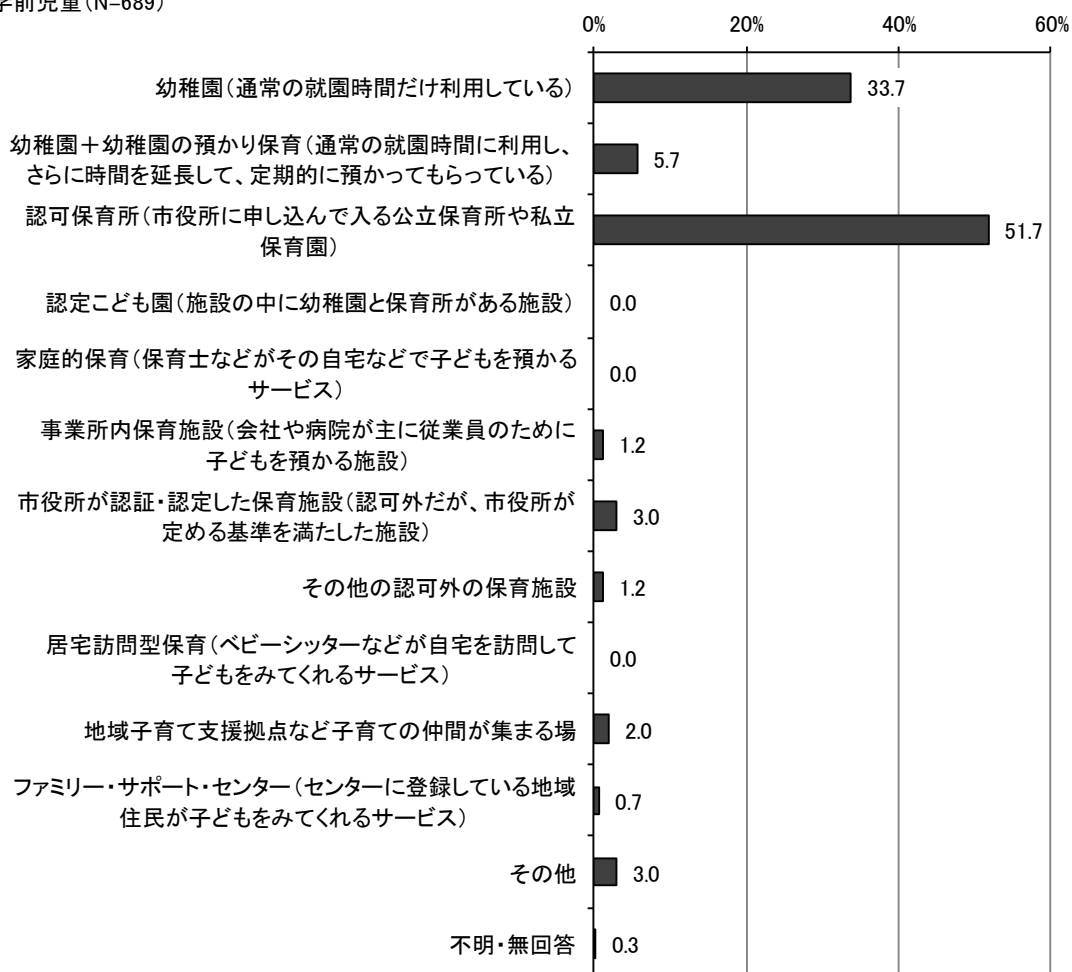
(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－1 平日に定期的に利用している施設・サービス〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 14－2〕

平日に定期的に利用している施設・サービスについてみると、「認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園）」が51.7%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）」が33.7%となっています。

就学前児童(N=689)



(1)で「利用している」を選んだ方

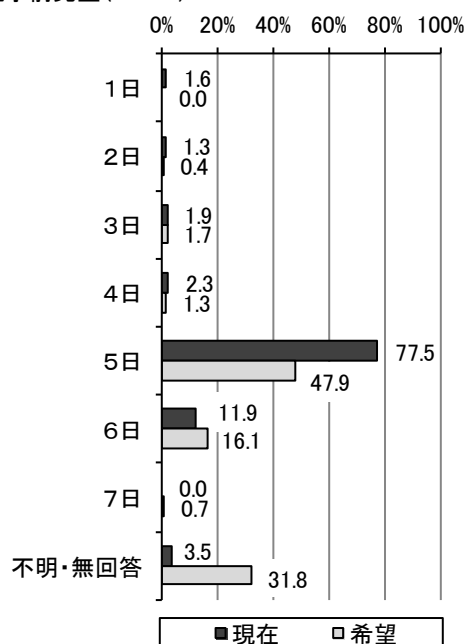
(1)－2 幼稚園や保育所などの施設の現在の利用状況と、今後の利用希望

〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 14－3〕

幼稚園や保育所などの施設の現在の利用状況と、今後の利用希望についてみると、1週当たりの利用日数については、「5日」が現在で77.5%、希望で47.9%と最も高くなっています。1日当たりの利用時間については、「8時間」が現在で19.2%、希望で17.7%と最も高くなっています。

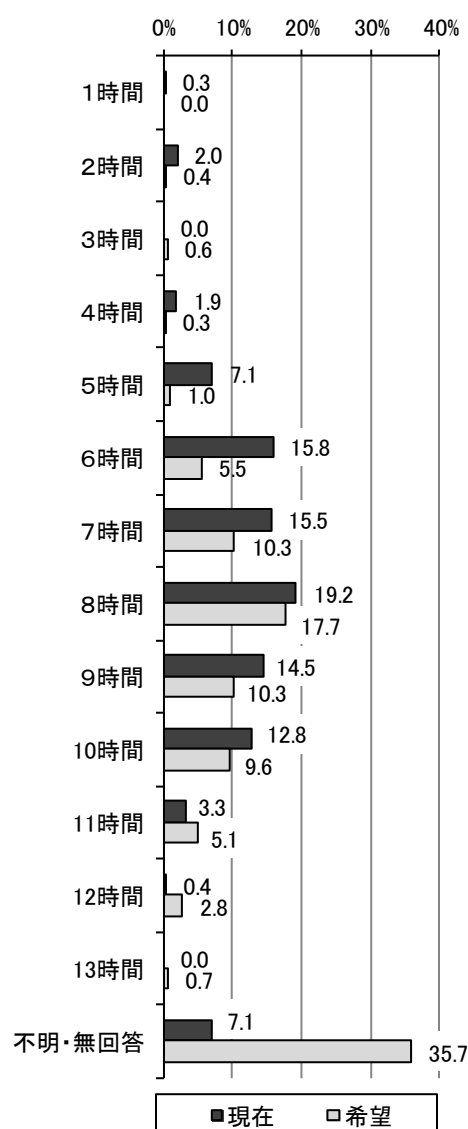
① 1週当たりの利用日数〈数量回答〉

就学前児童(N=689)



② 1日当たりの利用時間〈数量回答〉

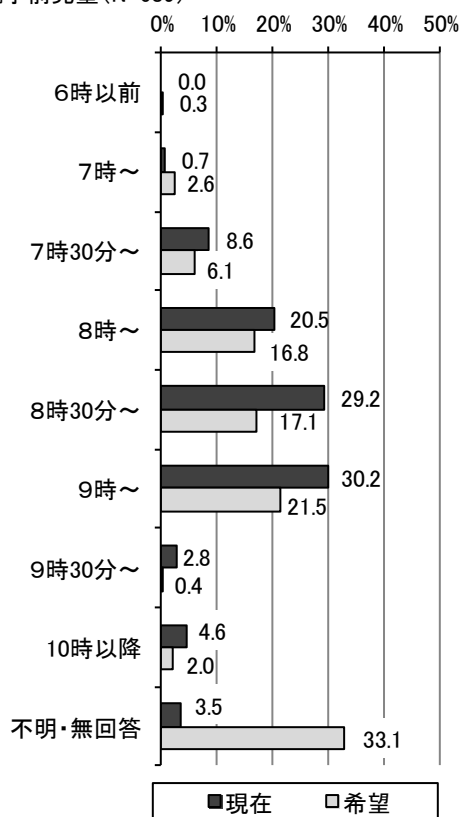
就学前児童(N=689)



利用開始時間については、「9時～」が現在で 30.2%、希望で 21.5%と最も高くなっています。
利用終了時間については、現在では「15 時～」が 25.0%、希望では「17 時～」が 17.4%と最も高くなっています。

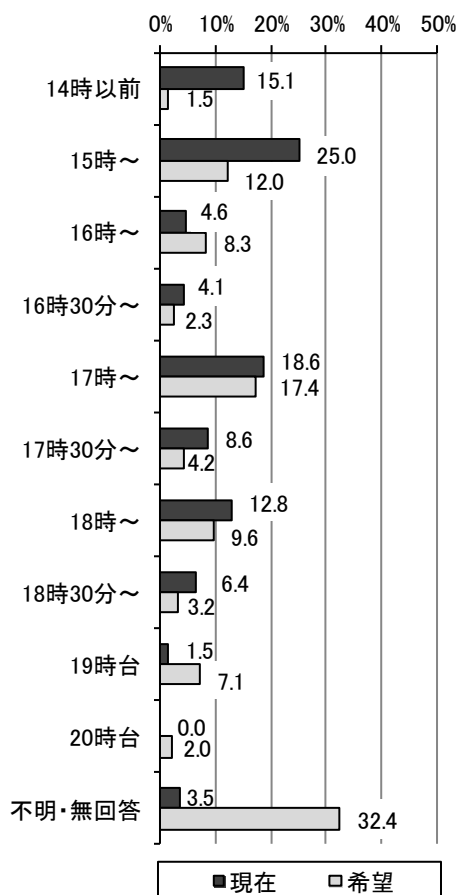
③利用開始時間〈数量回答〉

就学前児童(N=689)



④利用終了時間〈数量回答〉

就学前児童(N=689)

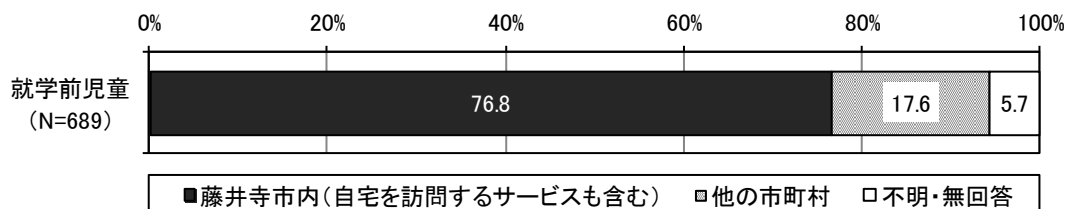


(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－3 現在利用している幼稚園や保育所などの施設の場所〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 14－4〕

現在利用している幼稚園や保育所などの施設の場所についてみると、「藤井寺市内（自宅を訪問するサービスも含む）」が76.8%、「他の市町村」が17.6%となっています。



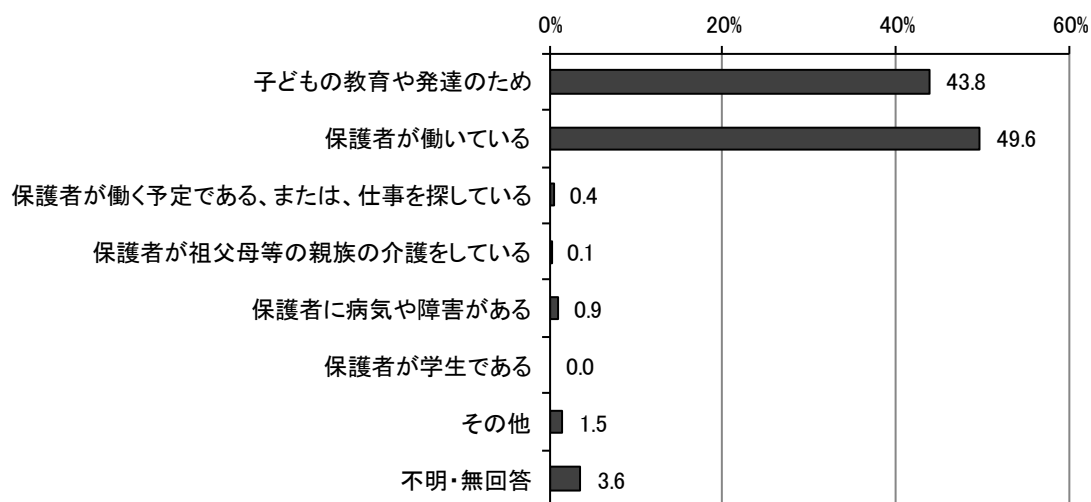
(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－4 幼稚園や保育所などの施設を利用している理由〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 14－5〕

幼稚園や保育所などの施設を利用している理由についてみると、「保護者が働いている」が49.6%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が43.8%となっています。

就学前児童 (N=689)

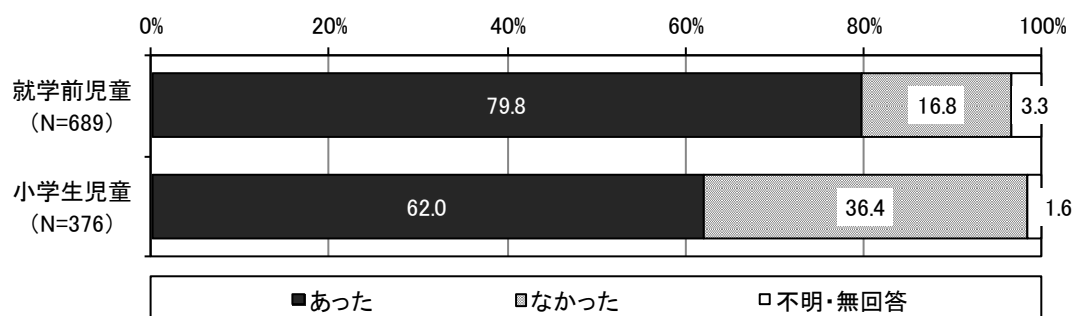


3 病気の際の対応について

(1) この1年間に、子どもが病気やけがで幼稚園や保育所などが利用できなかった (小学生は学校を休まなければならなかった)経験の有無〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 15、小学生児童調査…問 12〕

病気やけがで幼稚園や保育所などが利用できなかったことや、学校を休まなければならなかった経験の有無についてみると、「あった」が就学前児童で 79.8%、小学生児童で 62.0%、「なかった」が就学前児童で 16.8%、小学生児童で 36.4%となっています。

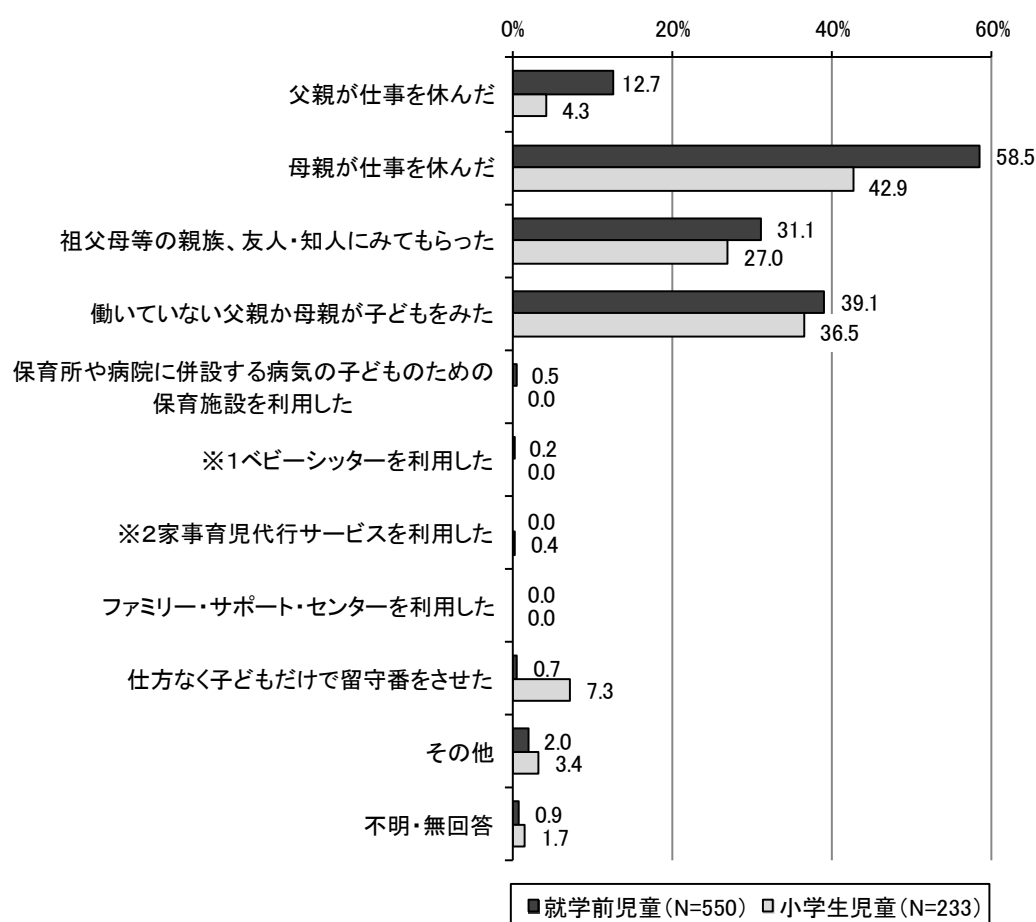


※就学前児童は、平日に定期的な幼稚園・保育所を利用している方のみ

(1)で「あった」を選んだ方

(1)－1 この1年間で、子どもの病気やけがにより普段利用している幼稚園や保育所などを利用できなかった（小学生は学校を休まなければならなかった）
場合の対処方法〈複数回答〉〔就学前児童調査…問15－1、小学生児童調査…問12－1〕

子どもが病気やけがで幼稚園や保育所などを利用できなかったり、学校へ行けなかった場合の対処方法についてみると、「母親が仕事を休んだ」が就学前児童で58.5%、小学生児童で42.9%と最も高く、次いで「働いていない父親か母親が子どもをみた」が就学前児童で39.1%、小学生児童で36.5%となっています。



※「※1 ベビーシッターを利用した」は【就学前児童】、「※2 家事育児代行サービスを利用した」は【小学生児童】のみの項目

子どもが病気やけがの際のそれぞれの対処日数についてみると、『母親が仕事を休んだ』では、就学前児童で「2日」、小学生児童で「1日」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

◎子どもが病気やけがの際の各対処日数〈数量回答〉

【就学前児童】 対応日数	休 父 ん 親 だ が 仕 事 を N=70		休 母 ん 親 だ が 仕 事 を N=322		に 族 祖 み 、 父 て 友 母 も 人 等 ら ・ の つ 知 親 た 人		子 父 働 ど 親 い も か て を 母 い み 親 な た が い		し 保 子 併 保 た 育 ど 設 育 施 も す 所 設 の る や を た 病 病 利 め 気 院 用 の に		を ベ 利 ビ 用 シ シ ャ タ ー		さ だ 仕 せ け 方 た で な 留 く 守 子 番 ど を も		そ の 他 N=11	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	15	21.4	41	12.7	22	12.9	25	11.6	0	0.0	0	0.0	2	50.0	1	9.1
2日	23	32.9	59	18.3	16	9.4	44	20.5	1	33.3	1	100.0	0	0.0	2	18.2
3日	12	17.1	44	13.7	34	19.9	31	14.4	1	33.3	0	0.0	1	25.0	2	18.2
4日	1	1.4	11	3.4	8	4.7	12	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	6	8.6	47	14.6	16	9.4	41	19.1	1	33.3	0	0.0	1	25.0	3	27.3
6日	0	0.0	7	2.2	5	2.9	3	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	9.1
7日	2	2.9	20	6.2	14	8.2	13	6.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	9.1
8日	0	0.0	3	0.9	3	1.8	3	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	2	2.9	66	20.5	29	17.0	34	15.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	9	12.9	24	7.5	24	14.0	9	4.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	9.1

【小学生児童】 対応日数	休 父 ん 親 だ が 仕 事 を N=10		休 母 ん 親 だ が 仕 事 を N=100		に 族 祖 み 、 父 て 友 母 も 人 等 ら ・ の つ 知 親 た 人		子 父 働 ど 親 い も か て を 母 い み 親 な た が い		し サ 家 た ー 事 ビ 育 ス 児 を 代 利 行 用		さ だ 仕 せ け 方 た で な 留 く 守 子 番 ど を も		そ の 他 N=8	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	6	60.0	41	41.0	21	33.3	24	28.2	1	100.0	6	35.3	2	25.0
2日	2	20.0	23	23.0	11	17.5	27	31.8	0	0.0	4	23.5	1	12.5
3日	0	0.0	12	12.0	8	12.7	9	10.6	0	0.0	4	23.5	0	0.0
4日	0	0.0	4	4.0	3	4.8	4	4.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	0	0.0	6	6.0	4	6.3	8	9.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	6	6.0	1	1.6	3	3.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	1	10.0	5	5.0	4	6.3	4	4.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	1	10.0	3	3.0	11	17.5	4	4.7	0	0.0	3	17.6	5	62.5

※【就学前児童】「ファミリー・サポート・センターを利用した」

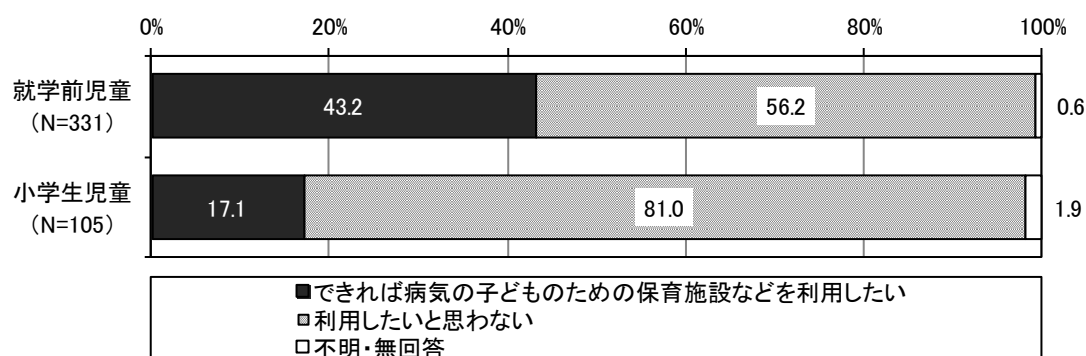
【小学生児童】「保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した」「ファミリー・サポート・センターを利用した」は回答がありませんでした。

(1)－1で「父親が仕事を休んだ」または「母親が仕事を休んだ」を選んだ方

(1)－2 「できれば病気の子どもをみてくれる保育施設などを利用したい」と思ったか〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 15－2、小学生児童調査…問 12－2〕

父親または母親が仕事を休んだ方で「できれば病気の子どもをみてくれる保育施設などを利用したい」と思ったかについてみると、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が就学前児童で 43.2%、小学生児童で 17.1%、「利用したいと思わない」が就学前児童で 56.2%、小学生児童で 81.0%となっています

また、病気の子どものための保育施設などを利用したい日数については、就学前児童では「3日」が 14.0%、小学生児童では「1日」が 27.8%と最も高くなっています。



* 病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

◎ 病気の子どものための保育施設などを利用したい方の日数〈数量回答〉

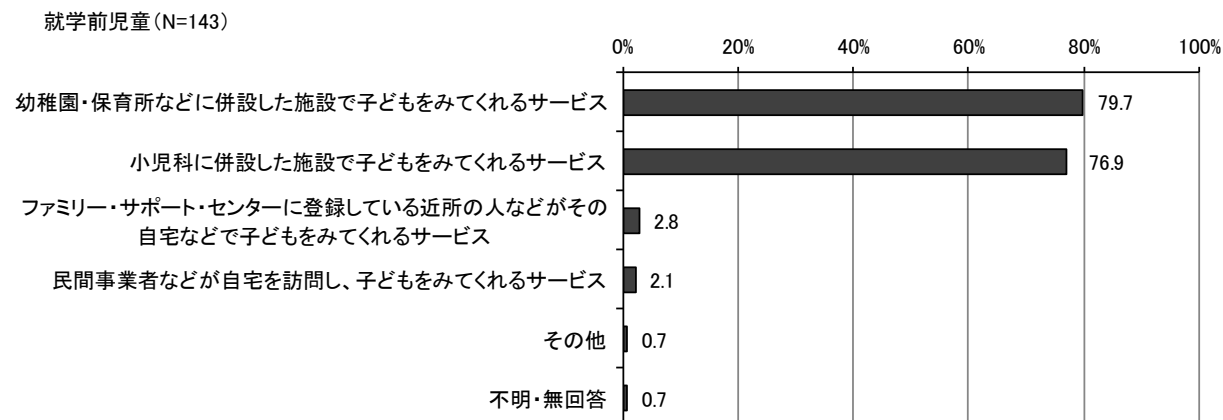
《「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」を選んだ方》

利用したい日数	就学前児童 (N=143)		小学生児童 (N=18)	
	件数	%	件数	%
1日	11	7.7	5	27.8
2日	18	12.6	2	11.1
3日	20	14.0	3	16.7
4日	4	2.8	0	0.0
5日	11	7.7	1	5.6
6日	0	0.0	1	5.6
7日	10	7.0	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0
10日以上	17	11.9	0	0.0
不明・無回答	52	36.4	6	33.3

(1) - 2で「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」を選んだ方

(1) - 3 病気の子どものための保育施設などを利用したい方が、子どもを預ける場合の望ましいサービス〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 15-3〕

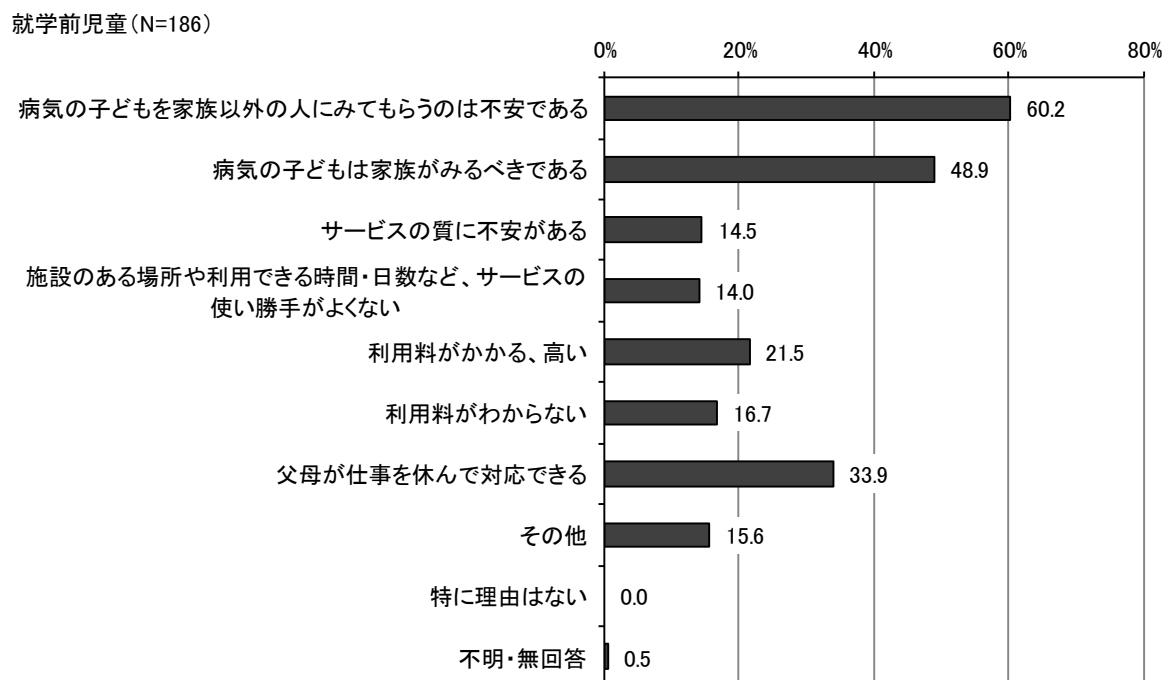
病気の子どものための保育施設などを利用したい方が、子どもを預ける場合の望ましいサービスについてみると、「幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス」が79.7%と最も高く、次いで「小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス」が76.9%となっています。



(1) - 2で「利用したいと思わない」を選んだ方

(1) - 4 利用したいと思わない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 15-4〕

病気の子どものための保育施設などを利用したいと思わない理由についてみると、「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である」が60.2%と最も高く、次いで「病気の子どもは家族がみるべきである」が48.9%、「病気の子どもは家族がみるべきである」が48.9%、「父母が仕事を休んで対応できる」が33.9%となっています。

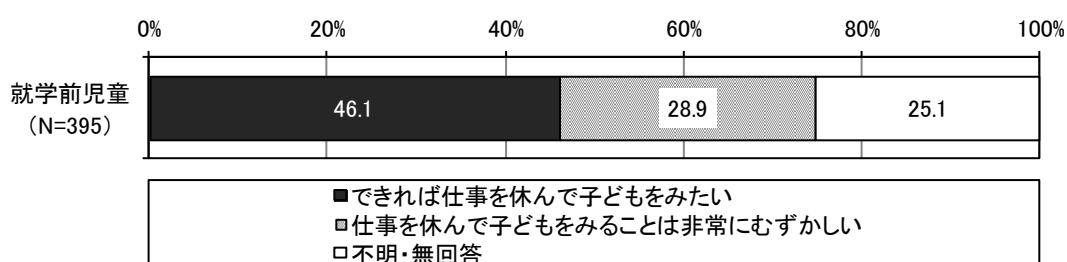


(1)－1で「父親が仕事を休んだ」「母親が仕事を休んだ」以外を選んだ方

(1)－5 「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思ったか〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 15－5〕

「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思ったかについてみると、「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が46.1%、「仕事を休んで子どもをみることは非常にむずかしい」が28.9%となっています。

また、仕事を休んで子どもをみたい日数については、「3日」が18.7%と最も高く、次いで「2日」が17.0%となっています。



◎仕事を休んで子どもをみたい日数〈数量回答〉

《「できれば仕事を休んで子どもをみたい」を選んだ方》

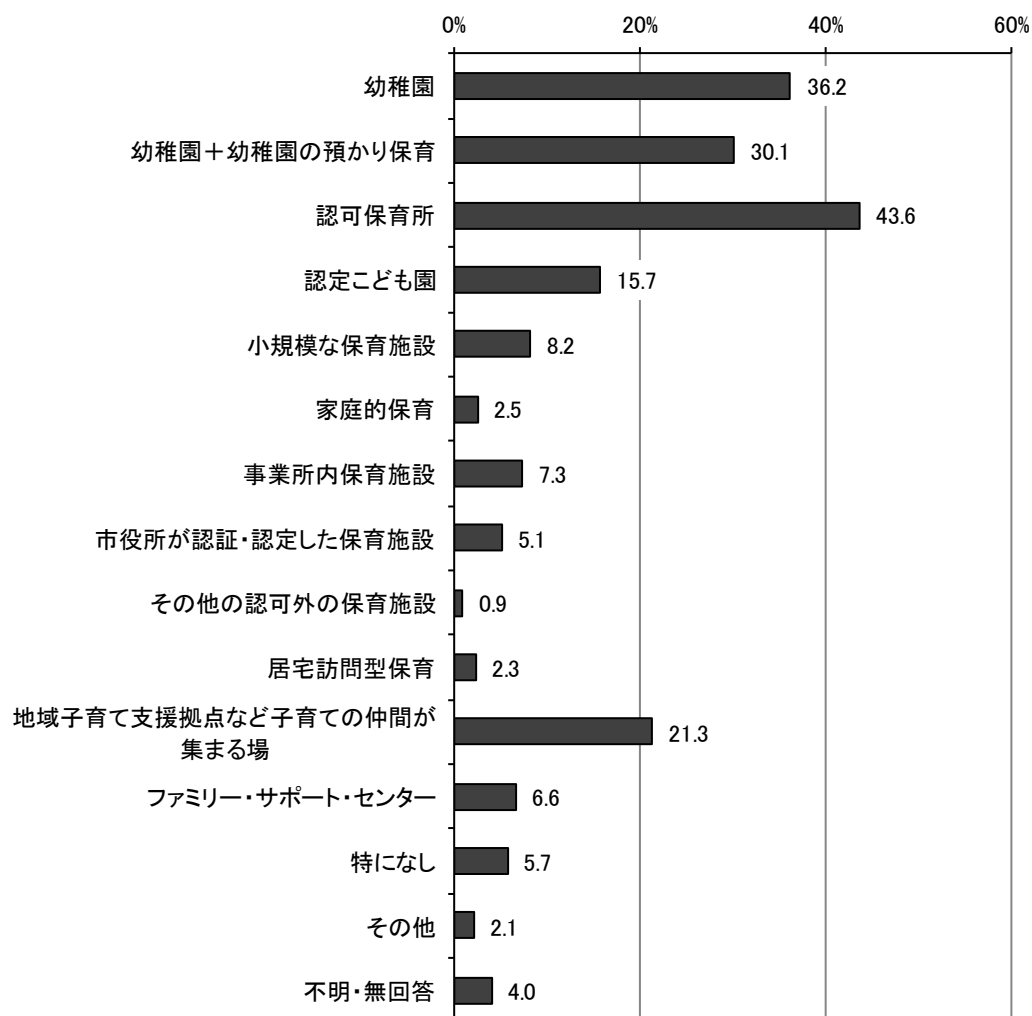
仕事を休んで みたい日数	就学前児童 (N=182)	
	件数	%
1日	16	8.8
2日	31	17.0
3日	34	18.7
4日	8	4.4
5日	27	14.8
6日	1	0.5
7日	16	8.8
8日	2	1.1
9日	0	0.0
10日以上	19	10.4
不明・無回答	28	15.4

4 平日に「定期的に」利用したい施設やサービスについて（就学前児童）

（１）現在の利用の有無にかかわらず、平日に「定期的に」利用したいと考える施設やサービス〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 16〕

現在の利用の有無にかかわらず、平日に定期的に利用したいと考える施設やサービスについてみると、「認可保育所」が 43.6%と最も高く、次いで「幼稚園」が 36.2%、「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」が 30.1%となっています。

就学前児童 (N=1,167)



*これらの施設やサービスの利用には、一定の利用料が発生します。

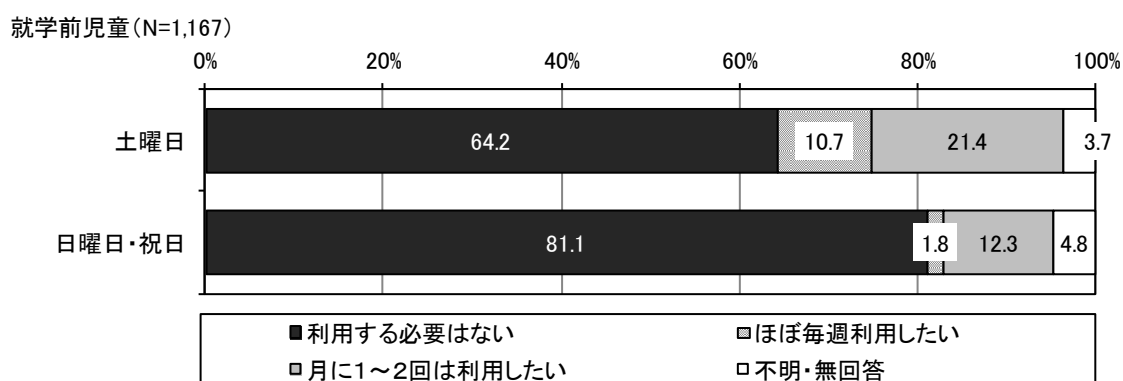
5 幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の 「定期的な」利用希望について（就学前児童）

（１）土曜日と日曜日・祝日の「定期的な」幼稚園・保育所などの利用希望（一時的な利用は除く）〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 17〕

土曜日と日曜日・祝日の定期的な幼稚園・保育所などの利用希望についてみると、「利用する必要はない」が土曜日で 64.2%、日曜日・祝日で 81.1%と最も高く、次いで「月に 1～2 回は利用したい」が土曜日で 21.4%、日曜日・祝日で 12.3%となっています。

『ほぼ毎週利用したい』を選んだ方の希望する利用時間帯については、開始時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「9時～」、終了時間では、土曜日で「18 時～」、日曜日・祝日で「17 時～」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

『月に 1～2 回は利用したい』を選んだ方の希望する利用時間帯については、開始時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「9時～」、終了時間では、土曜日で「17 時～」、日曜日・祝日で「18 時～」の割合が、それぞれ最も高くなっています。



* これらの施設やサービスの利用には、一定の利用料が発生します。

◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

《「ほぼ毎週利用したい」を選んだ方》

【就学前児童】 開始時間	土曜日 (N=125)		日曜日・祝日 (N=21)	
	件数	%	件数	%
7時30分～	16	12.8	1	4.8
8時～	28	22.4	3	14.3
8時30分～	17	13.6	2	9.5
9時～	56	44.8	13	61.9
不明・無回答	8	6.4	2	9.5

【就学前児童】 終了時間	土曜日 (N=125)		日曜日・祝日 (N=21)	
	件数	%	件数	%
15時以前	27	21.6	4	19.0
16時～	8	6.4	0	0.0
16時30分～	2	1.6	0	0.0
17時～	25	20.0	6	28.6
17時30分～	8	6.4	2	9.5
18時～	29	23.2	5	23.8
18時30分～	12	9.6	2	9.5
19時以降	6	4.8	0	0.0
不明・無回答	8	6.4	2	9.5

《「月に1～2回は利用したい」を選んだ方》

【就学前児童】 開始時間	土曜日 (N=250)		日曜日・祝日 (N=144)	
	件数	%	件数	%
7時30分～	28	11.2	19	13.2
8時～	50	20.0	31	21.5
8時30分～	31	12.4	16	11.1
9時～	131	52.4	73	50.7
不明・無回答	10	4.0	5	3.5

【就学前児童】 終了時間	土曜日 (N=250)		日曜日・祝日 (N=144)	
	件数	%	件数	%
15時以前	60	24.0	19	13.2
16時～	24	9.6	12	8.3
16時30分～	1	0.4	0	0.0
17時～	69	27.6	31	21.5
17時30分～	12	4.8	9	6.3
18時～	40	16.0	35	24.3
18時30分～	18	7.2	16	11.1
19時以降	15	6.0	16	11.1
不明・無回答	11	4.4	6	4.2

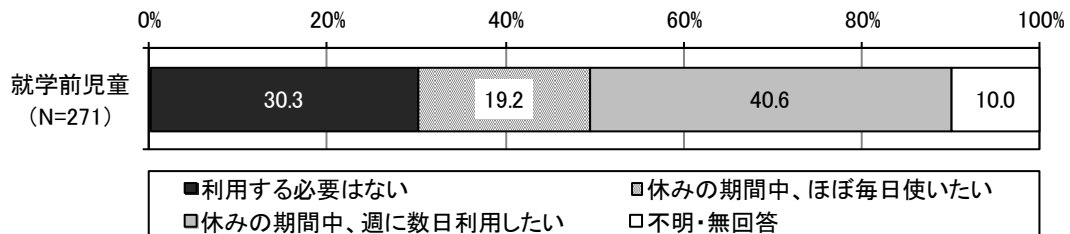
お子さんが「幼稚園」を利用されている方

(2) 夏休み・冬休みなどの長期休暇間中の幼稚園の利用希望〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問18〕

幼稚園を利用されている方の、長期休暇中の幼稚園の利用希望についてみると、「休みの期間中、週に数日利用したい」が40.6%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が30.3%となっています。

また、『休みの期間中、ほぼ毎日使いたい』、『休みの期間中、週に数日利用したい』を選んだ方の希望する利用時間帯については、開始時間では「9時～」、終了時間では「15時以前」の割合が、それぞれ最も高くなっています。



※平日に定期的な幼稚園を利用している方のみ

*事業の利用には一定の利用料が発生します。

◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

《「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」を選んだ方》

開始時間	就学前児童 (N=52)	
	件数	%
7時30分～	5	9.6
8時～	13	25.0
8時30分～	6	11.5
9時～	27	51.9
不明・無回答	1	1.9

終了時間	就学前児童 (N=52)	
	件数	%
15時以前	20	38.5
16時～	10	19.2
16時30分～	1	1.9
17時～	12	23.1
17時30分～	1	1.9
18時～	7	13.5
18時30分～	0	0.0
19時以降	0	0.0
不明・無回答	1	1.9

《「休みの期間中、週に数日利用したい」を選んだ方》

開始時間	就学前児童 (N=110)	
	件数	%
7時30分～	0	0.0
8時～	8	7.3
8時30分～	24	21.8
9時～	75	68.2
不明・無回答	3	2.7

終了時間	就学前児童 (N=110)	
	件数	%
15時以前	62	56.4
16時～	17	15.5
16時30分～	2	1.8
17時～	20	18.2
17時30分～	1	0.9
18時～	4	3.6
18時30分～	1	0.9
19時以降	0	0.0
不明・無回答	3	2.7

6 育児休業など、仕事と子育ての両立について（就学前児童）

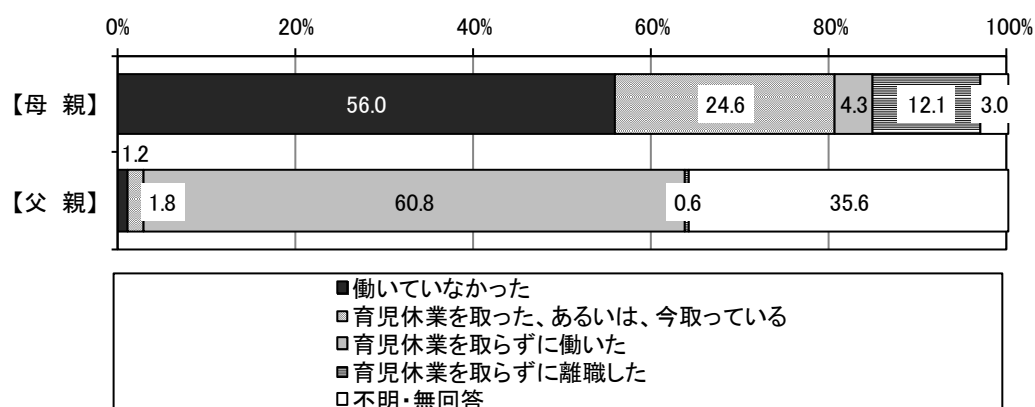
（１）子どもが生まれたときの保護者の育児休業の取得状況〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 19〕

子どもが生まれたときの保護者の育児休業の取得状況についてみると、母親では、「働いていなかった」が56.0%、父親では、「育児休業を取らずに働いた」が60.8%と最も高くなっています。

また、父親の育児休業の取得日数については、「1～4日」が33.3%と最も高く、次いで「5～9日」が28.6%となっています。

就学前児童(N=1,167)



◎父親の育児休業の取得日数〈数量回答〉

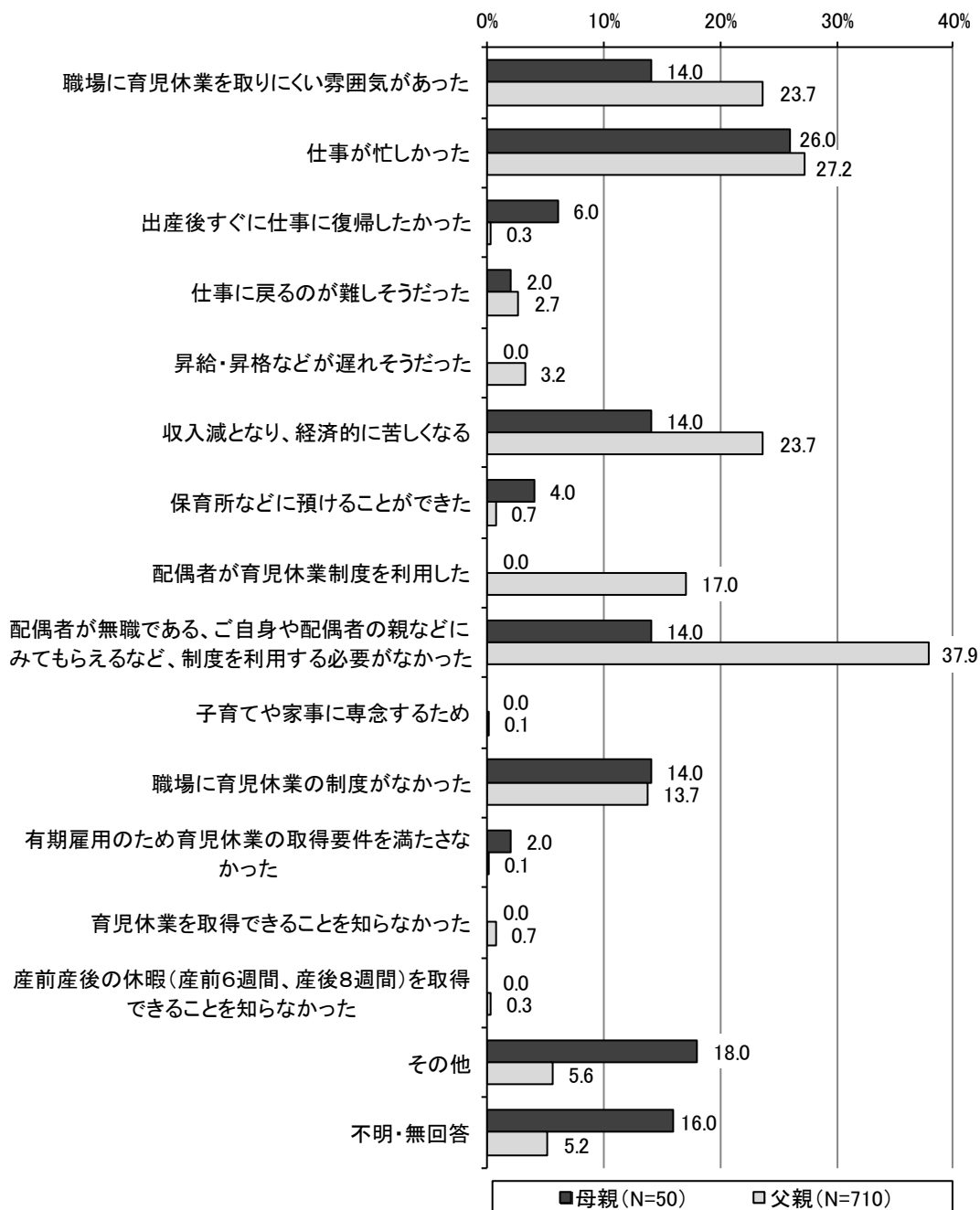
《父親で「育児休業を取った、あるいは、今取っている」を選んだ方》

【父親】 育児休業の取得日数	就学前児童 (N=21)	
	件数	%
1～4日	7	33.3
5～9日	6	28.6
10日以上	3	14.3
不明・無回答	5	23.8

『育児休業を取らずに働いた』を選んだ方の育児休業を取得していない理由については、母親では、「仕事が忙しかった」が26.0%と最も高く、次いで「その他」が18.0%となっています。父親では、「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が37.9%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が27.2%となっています。

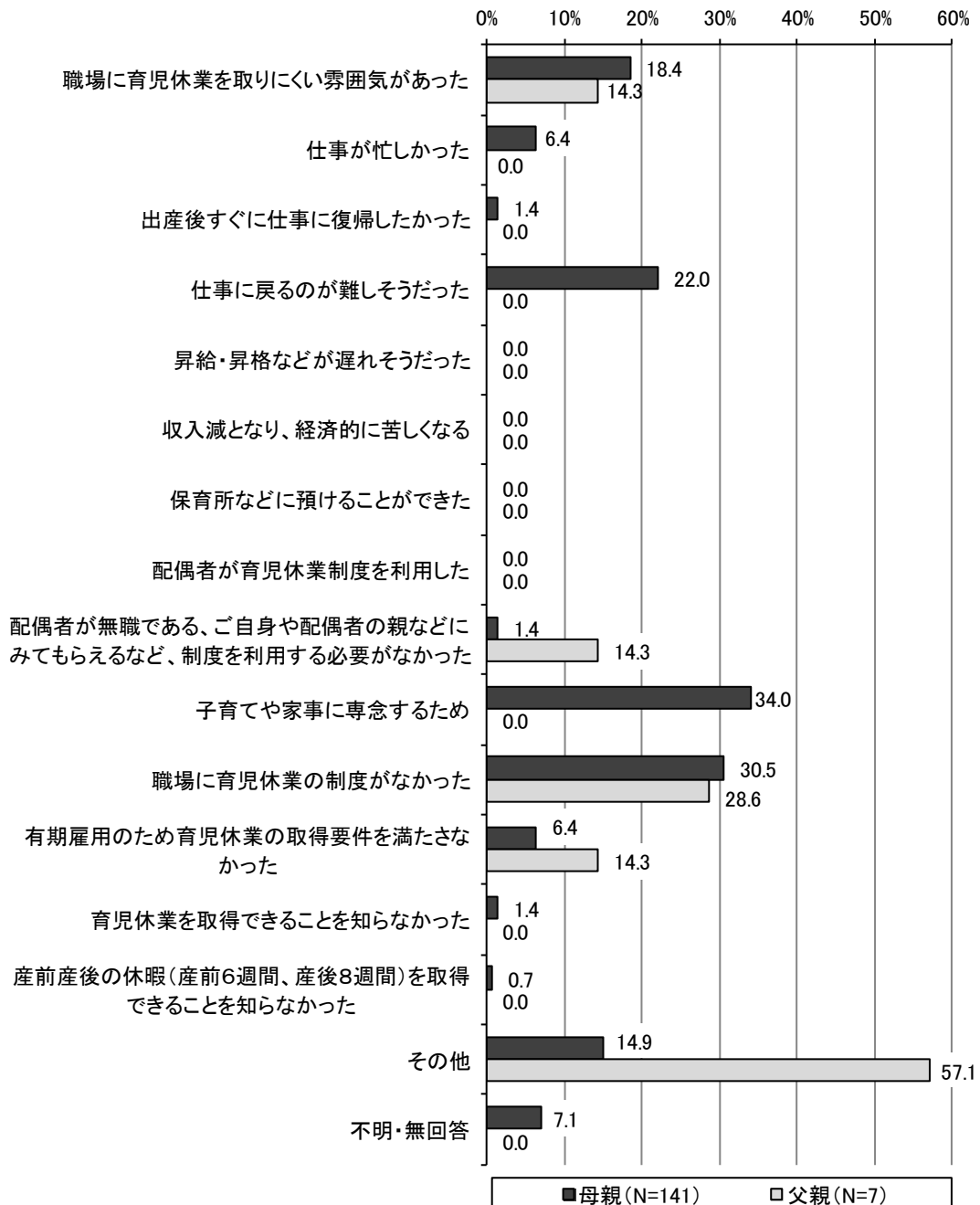
また、「職場に育児休業の制度がなかった」が母親で14.0%、父親で13.7%となっています。

◎取得していない理由〈複数回答〉《「育児休業を取らずに働いた」を選んだ方》



『育児休業を取らずに離職した』を選んだ方の育児休業を取得していない理由については、母親では、「子育てや家事に専念するため」が34.0%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が30.5%となっています。父親では、「その他」が57.1%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が28.6%となっています。

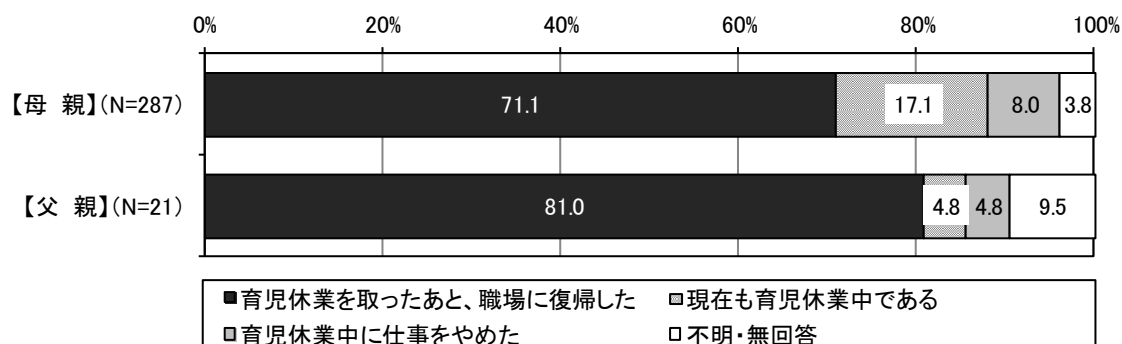
◎取得していない理由〈複数回答〉《「育児休業を取らずに離職した」を選んだ方》



(1)で「育児休暇を取った、あるいは、今取っている」を選んだ方

(1)－1 育児休業の取得後、職場に復帰したか〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 19－1〕

育児休業の取得後、職場に復帰したかについてみると、「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が母親で71.1%、父親で81.0%と最も高くなっています。

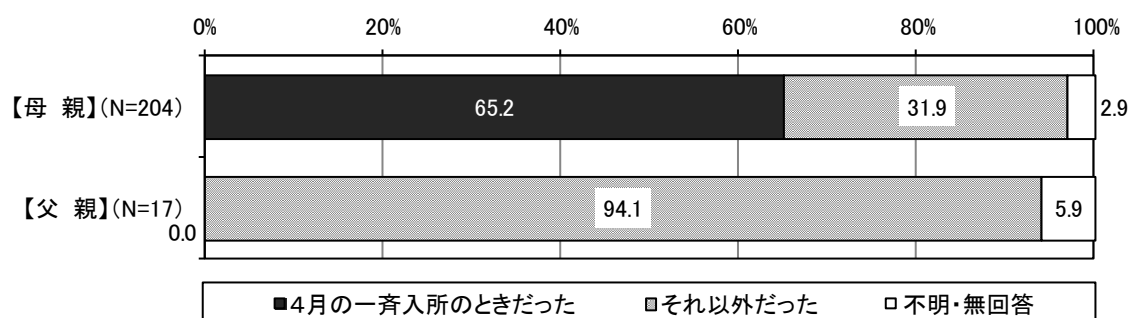


(1)－1で「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」を選んだ方

(1)－2 職場に復帰したのは、4月の保育所の一斉入所のおかげかどうか〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 19－2〕

職場に復帰したのは、4月の保育所の一斉入所のおかげかどうかについてみると、「4月の一斉入所のおかげだった」が母親で65.2%、父親で0.0%、「それ以外だった」が母親で31.9%、父親で94.1%となっています。



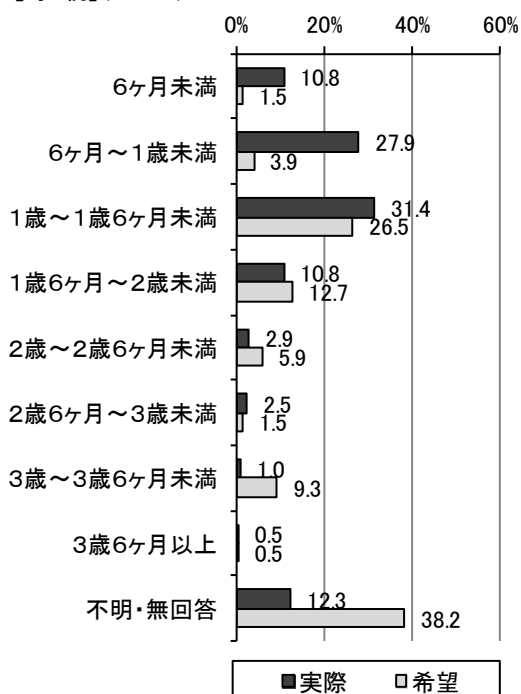
(1) - 1で「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」を選んだ方

(1) - 3 育児休業から、「実際」に子どもが何歳何ヶ月のときに職場復帰したか。また、職場の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取得したかったか〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 19-3〕

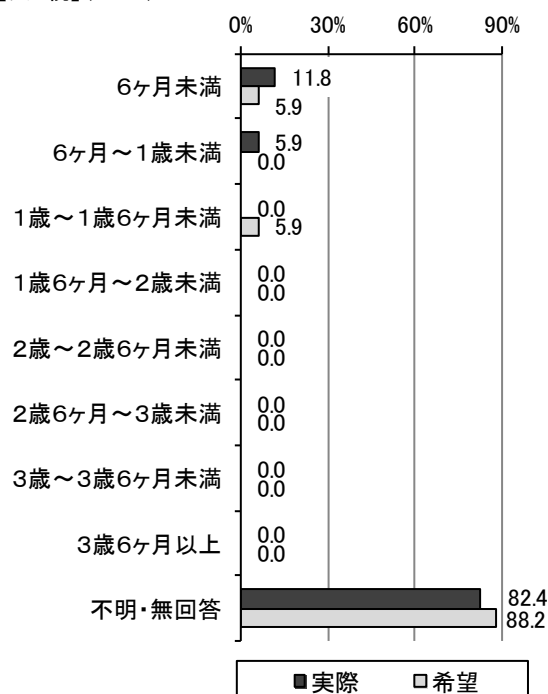
育児休業から、子どもが何歳何ヶ月のときに職場復帰したかについてみると、母親では、「1歳～1歳6ヶ月未満」が実際に31.4%、希望で26.5%と最も高くなっています。父親では、「6ヶ月未満」が実際に2件、希望で1件、「1歳～1歳6ヶ月未満」が希望で1件の回答がありました。

また、希望の取得期間については、母親では、「満1歳まで」が29.9%と最も高く、次いで「出生後2度目の4月の一斉入所時」が22.5%となっています。父親では、「満1歳まで」に1件の回答がありました。

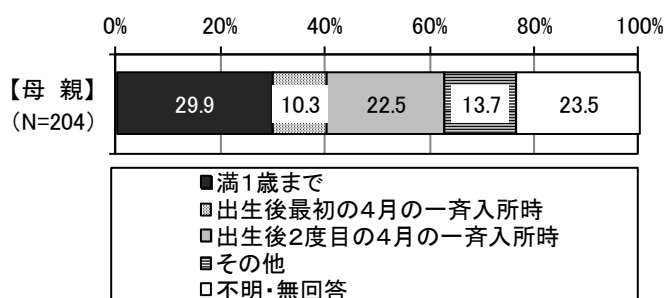
【母親】(N=204)



【父親】(N=17)



◎希望の取得期間〈単数回答〉



【父親】 希望の取得期間	就学前児童 (N=17)	
	件数	%
満1歳まで	1	5.9
出生後最初の4月の一斉入所時	0	0.0
出生後2度目の4月の一斉入所時	0	0.0
その他	6	35.3
不明・無回答	10	58.8

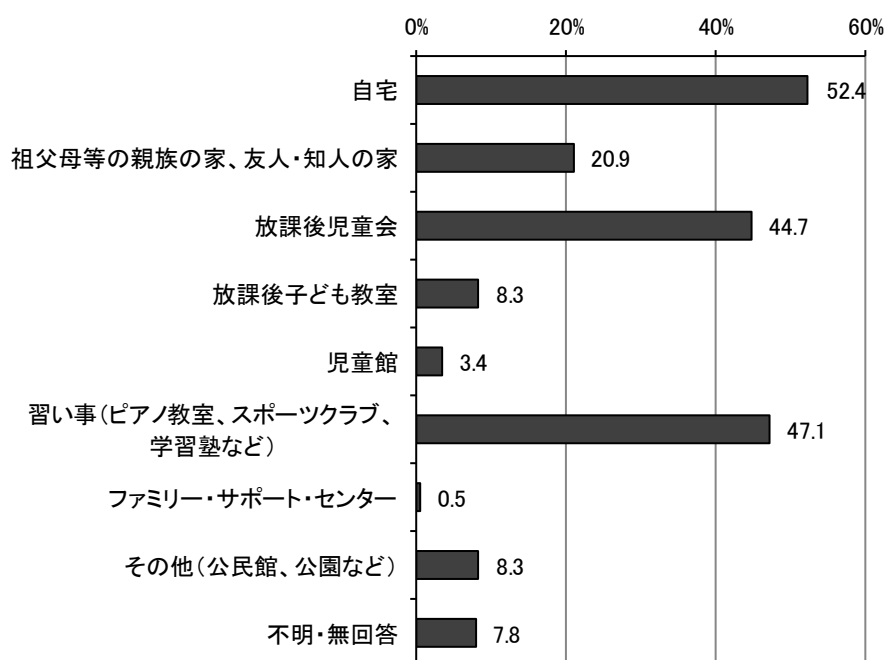
7 小学校就学後の放課後の過ごし方について（就学前児童で5歳以上の方）

お子さんが5歳以上の方

（1）小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うか〈複数回答〉〔就学前児童調査…問20〕

小学校低学年のうちで、放課後の時間を過ごさせたいと思う場所についてみると、「自宅」が52.4%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が47.1%、「放課後児童会」が44.7%となっています

就学前児童(N=206)



※就学前児童で5歳以上の方のみ（平成25年4月1日現在）

週当たりの利用希望日数については、『自宅』、『習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）』では「2日」、『放課後児童会』、『放課後子ども教室』、『児童館』では「5日」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

また、『放課後児童会』を選んだ方の利用希望時間については、「17時～」が45.7%と最も高く、次いで「18時～」が26.1%となっています。

①週当たりの利用希望日数〈数量回答〉

【就学前児童 (5歳児のみ)】 小学校低学年 週当たりの 利用希望日数	自宅		人の家の祖 父・母等 友人の ・親 知族		放 課 後 児 童 会		室放 課後 子ども 教室		児 童 館		なク教習 どら室い 〜ブ、ス 学ポピ 習ーア 塾ツノ		タポフ ーーア トミ ・リ セン ・サ		館そ 、の 公他 園（公 民 ）	
	N=108		N=43		N=92		N=17		N=7		N=97		N=1		N=17	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	9	8.3	14	32.6	5	5.4	4	23.5	2	28.6	31	32.0	0	0.0	7	41.2
2日	24	22.2	12	27.9	3	3.3	4	23.5	2	28.6	37	38.1	0	0.0	2	11.8
3日	23	21.3	4	9.3	6	6.5	0	0.0	0	0.0	18	18.6	0	0.0	1	5.9
4日	8	7.4	0	0.0	4	4.3	0	0.0	0	0.0	3	3.1	0	0.0	0	0.0
5日	16	14.8	4	9.3	29	31.5	6	35.3	3	42.9	0	0.0	0	0.0	2	11.8
6日	1	0.9	0	0.0	5	5.4	1	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	2	1.9	1	2.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	25	23.1	8	18.6	40	43.5	2	11.8	0	0.0	8	8.2	1	100.0	5	29.4

②「放課後児童会」の利用希望時間（下校時から何時まで）〈数量回答〉

《「放課後児童会」を選んだ方》

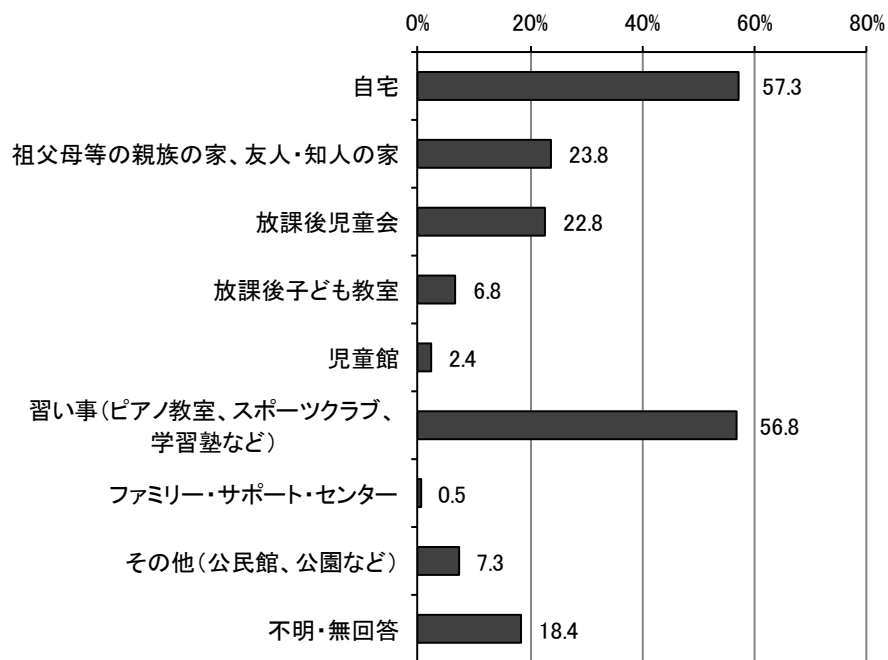
【就学前児童 (5歳児のみ)】 小学校低学年 利用希望時間	放課後児童会 (N=92)	
	件数	%
15時30分～	1	1.1
16時～	2	2.2
16時30分～	3	3.3
17時～	42	45.7
17時30分～	3	3.3
18時～	24	26.1
18時30分～	5	5.4
19時以降	9	9.8
不明・無回答	3	3.3

お子さんが5歳以上の方

（２）小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うか〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 21〕

小学校高学年になったら、放課後の時間を過ごさせたいと思う場所についてみると、「自宅」が57.3%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が56.8%、「祖父母等の親族の家、友人・知人の家」が23.8%となっています。

就学前児童(N=206)



週当たりの利用希望日数については、『自宅』では「2日」、『習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）』では「3日」、『放課後児童会』、『放課後子ども教室』、『児童館』では「5日」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

また、『放課後児童会』を選んだ方の利用希望時間については、「18時30分～」が44.7%と最も高く、次いで「17時30分～」が38.3%となっています。

①週当たりの利用希望日数〈数量回答〉

【就学前児童 (5歳児のみ)】 小学校高学年 週当たりの 利用希望日数	自 宅		人 の 祖 の 家 父 家 、 母 友 等 人 の ・ 親 知 族		放 課 後 児 童 会		室 放 課 後 子 ども 教 室		児 童 館		な ク 教 習 ど ら 室 い ー ブ 、 ス (ピ ー 、 ア 学 ポ ピ 習 ー ア 塾 ツ ノ		タ ポ フ ー ー ア ト ミ ・ リ ー セ ン ・ サ		館 そ 、 の 公 他 園 (公 民 な ど)	
	N=118		N=49		N=47		N=14		N=5		N=117		N=1		N=15	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	13	11.0	15	30.6	3	6.4	3	21.4	1	20.0	20	17.1	0	0.0	3	20.0
2日	24	20.3	13	26.5	5	10.6	3	21.4	0	0.0	37	31.6	0	0.0	4	26.7
3日	22	18.6	5	10.2	3	6.4	3	21.4	0	0.0	39	33.3	0	0.0	1	6.7
4日	6	5.1	1	2.0	3	6.4	0	0.0	0	0.0	6	5.1	0	0.0	1	6.7
5日	14	11.9	5	10.2	12	25.5	5	35.7	3	60.0	3	2.6	1	100.0	2	13.3
6日	2	1.7	0	0.0	1	2.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	36	30.5	10	20.4	20	42.6	0	0.0	1	20.0	12	10.3	0	0.0	4	26.7

②「放課後児童会」の利用希望時間（下校時から何時まで）〈数量回答〉

《「放課後児童会」を選んだ方》

【就学前児童 (5歳児のみ)】 小学校高学年 利用希望時間	放課後児童会 (N=47)	
	件数	%
15時30分～	0	0.0
16時～	0	0.0
16時30分～	1	2.1
17時～	0	0.0
17時30分～	18	38.3
18時～	0	0.0
18時30分～	21	44.7
19時以降	6	12.8
不明・無回答	1	2.1

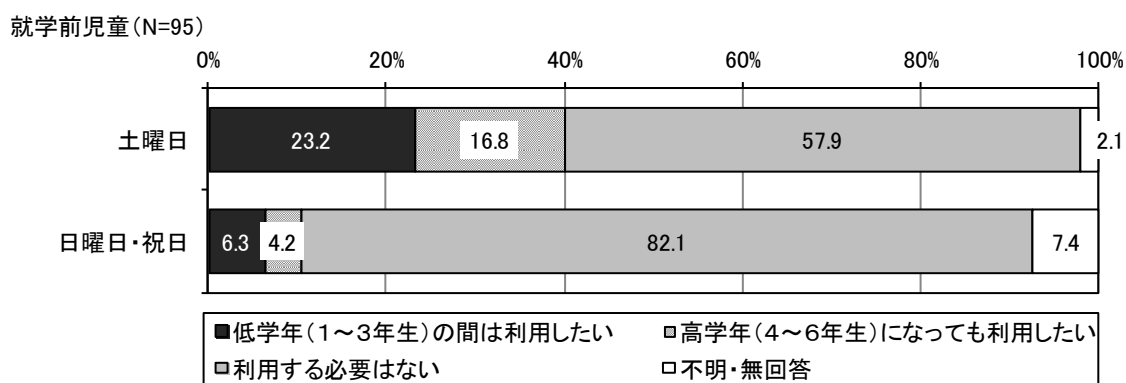
(1)、(2)で「放課後児童会」を選んだ方

(3) 土曜日、日曜日・祝日の放課後児童会の利用希望〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 22〕

放課後児童会の土曜日と日曜日・祝日の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が土曜日で 57.9%、日曜日・祝日で 82.1%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が土曜日で 23.2%、日曜日・祝日で 6.3%となっています。

『低学年（1～3年生）の間は利用したい』を選んだ方の希望する利用時間帯については、開始時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「9時～」、終了時間では、土曜日で「15 時以前」、日曜日・祝日で「17 時～」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

『高学年（4～6年生）になっても利用したい』を選んだ方の希望する利用時間帯については、開始時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「9時～」、終了時間では、土曜日で「17 時～」、日曜日・祝日で「19 時以降」の割合が、それぞれ最も高くなっています。



*サービスの利用には、一定の利用料が発生します。

◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

《「低学年（1～3年生）の間は利用したい」を選んだ方》

【就学前児童 (5歳児のみ)】 小学校低学年 開始時間	土曜日 (N=22)		日曜日・祝日 (N=6)	
	件数	%	件数	%
7時30分～	0	0.0	0	0.0
8時～	4	18.2	1	16.7
8時30分～	4	18.2	1	16.7
9時～	13	59.1	4	66.7
不明・無回答	1	4.5	0	0.0

【就学前児童 (5歳児のみ)】 小学校低学年 終了時間	土曜日 (N=22)		日曜日・祝日 (N=6)	
	件数	%	件数	%
15時以前	7	31.8	1	16.7
16時～	2	9.1	0	0.0
16時30分～	0	0.0	0	0.0
17時～	7	31.8	4	66.7
17時30分～	1	4.5	0	0.0
18時～	2	9.1	0	0.0
18時30分～	1	4.5	0	0.0
19時以降	2	9.1	1	16.7
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

《「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を選んだ方》

【就学前児童 (5歳児のみ)】 小学校高学年 開始時間	土曜日 (N=16)		日曜日・祝日 (N=4)	
	件数	%	件数	%
7時30分～	3	18.8	1	25.0
8時～	1	6.3	1	25.0
8時30分～	5	31.3	0	0.0
9時～	7	43.8	2	50.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

【就学前児童 (5歳児のみ)】 小学校高学年 終了時間	土曜日 (N=16)		日曜日・祝日 (N=4)	
	件数	%	件数	%
15時以前	1	6.3	0	0.0
16時～	0	0.0	0	0.0
16時30分～	1	6.3	0	0.0
17時～	8	50.0	1	25.0
17時30分～	0	0.0	0	0.0
18時～	4	25.0	1	25.0
18時30分～	0	0.0	0	0.0
19時以降	2	12.5	2	50.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

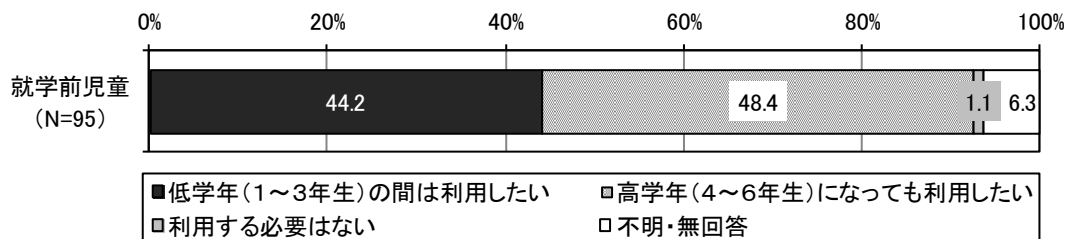
(１)、(２)で「放課後児童会」を選んだ方

(４) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童会の利用意向〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 23〕

長期の休暇期間中の放課後児童会の利用意向についてみると、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 48.4%と最も高く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 44.2%となっています。

『低学年（１～３年生）の間は利用したい』、『高学年（４～６年生）になっても利用したい』を選んだ方の希望する利用時間帯については、開始時間では、「９時～」、終了時間では、「１７時～」の割合が、それぞれ最も高くなっています。



* サービスの利用には、一定の利用料が発生します。

◎希望する利用時間帯〈数量回答〉

《「低学年（１～３年生）の間は利用したい」を選んだ方》

小学校低学年 開始時間	【就学前児童 (5歳児のみ)】 (N=42)	
	件数	%
7時30分～	1	2.4
8時～	12	28.6
8時30分～	7	16.7
9時～	22	52.4
不明・無回答	0	0.0

小学校低学年 終了時間	【就学前児童 (5歳児のみ)】 (N=42)	
	件数	%
15時以前	6	14.3
16時～	3	7.1
16時30分～	0	0.0
17時～	16	38.1
17時30分～	2	4.8
18時～	11	26.2
18時30分～	2	4.8
19時以降	2	4.8
不明・無回答	0	0.0

《「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を選んだ方》

小学校高学年 開始時間	【就学前児童 (5歳児のみ)】 (N=46)	
	件数	%
7時30分～	5	10.9
8時～	9	19.6
8時30分～	14	30.4
9時～	17	37.0
不明・無回答	1	2.2

小学校高学年 終了時間	【就学前児童 (5歳児のみ)】 (N=46)	
	件数	%
15時以前	4	8.7
16時～	0	0.0
16時30分～	1	2.2
17時～	20	43.5
17時30分～	0	0.0
18時～	11	23.9
18時30分～	3	6.5
19時以降	6	13.0
不明・無回答	1	2.2

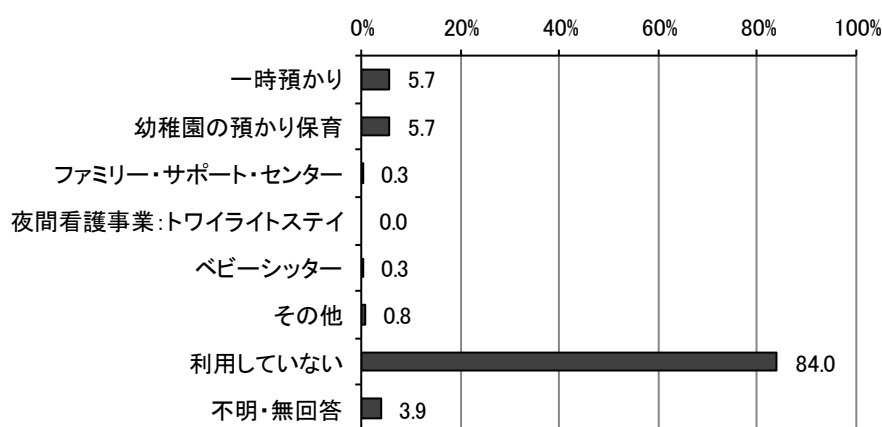
8 不規則な一時預かりについて（就学前児童）

（１）私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不規則に」利用した経験の有無〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 24〕

子どもを預かるサービスを不規則に利用した経験があるかについてみると、「利用していない」が84.0%と最も高く、次いで「一時預かり（私用などの理由で、保育所などで一時的に子どもを保育するサービス）」と「幼稚園の預かり保育（幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不規則に利用している場合）」がともに5.7%となっています。

利用している事業の1年間の利用日数については、『一時預かり』で「10～19日」、「50日以上」、『幼稚園の預かり保育』で「10～19日」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

就学前児童(N=1,167)



◎ 1年間の利用日数

〈数量回答〉

《「利用していない」

以外を選んだ方》

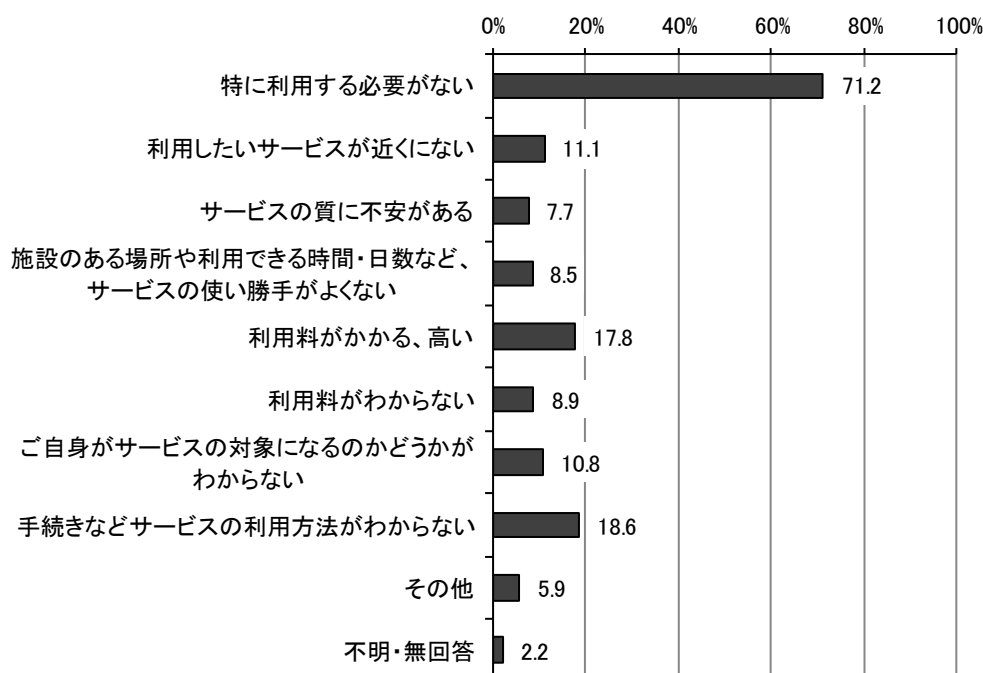
【就学前児童】 1年間の 利用日数	一時 預 かり		幼 稚 園 の 預 かり 保 育		ト ・ フ ア ミ リ ー ・ サ ポ ー 		ベ ビ ー シ ッ タ ー		そ の 他	
	N=66		N=67		N=3		N=3		N=9	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	6	9.1	6	9.0	2	66.7	0	0.0	2	22.2
2日	7	10.6	4	6.0	0	0.0	0	0.0	1	11.1
3日	9	13.6	2	3.0	1	33.3	0	0.0	1	11.1
4日	1	1.5	1	1.5	0	0.0	0	0.0	1	11.1
5日	4	6.1	9	13.4	0	0.0	0	0.0	1	11.1
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	2	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10～19日	10	15.2	10	14.9	0	0.0	1	33.3	0	0.0
20～29日	2	3.0	8	11.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30～39日	5	7.6	6	9.0	0	0.0	0	0.0	1	11.1
40～49日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
50日以上	10	15.2	5	7.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	10	15.2	16	23.9	0	0.0	2	66.7	2	22.2

（１）で「利用していない」を選んだ方

（１）－１ 現在利用していない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 24－１〕

現在利用していない理由についてみると、「特に利用する必要がない」が71.2%と最も高く、次いで「手続きなどサービスの利用方法がわからない」が18.6%、「利用料がかかる、高い」が17.8%となっています。

就学前児童 (N=980)

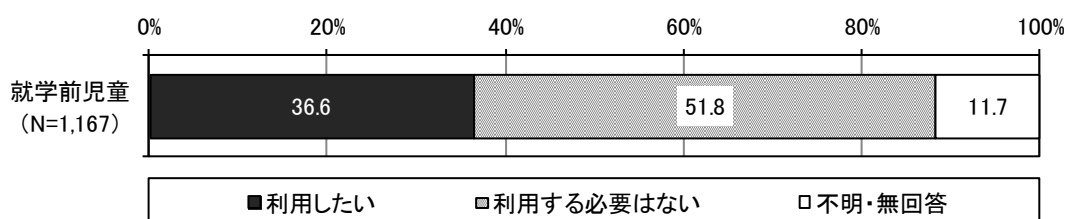


（２）私用、親の通院、不定期な仕事などの目的で、利用する必要がある「一時預かり」の有無〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 25〕

不定期に利用する必要がある一時預かりの有無についてみると、「利用したい」が36.6%、「利用する必要はない」が51.8%となっています。

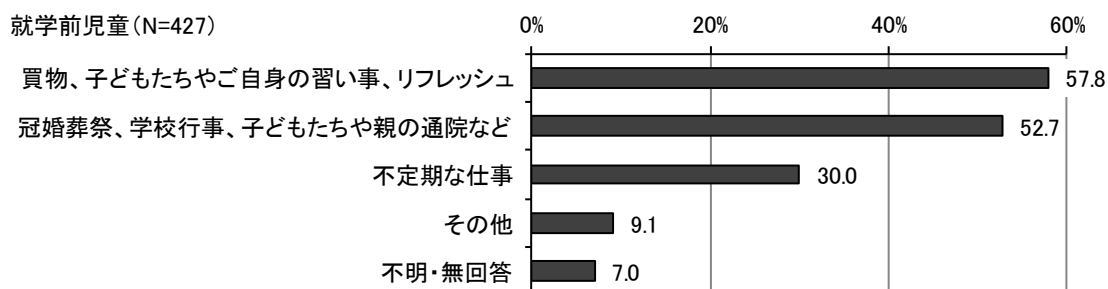
また、利用したい目的の内訳については、「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」が57.8%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が52.7%、「不定期な仕事」が30.0%となっています。

利用したい年間日数については、『その他』を除いたすべての項目で「10～19日」の割合が、それぞれ最も高くなっています。



* サービスの利用には、一定の利用料が発生します。

①利用したい目的の内訳〈複数回答〉《「利用したい」を選んだ方》



②利用したい年間日数〈数量回答〉《「利用したい」を選んだ方》

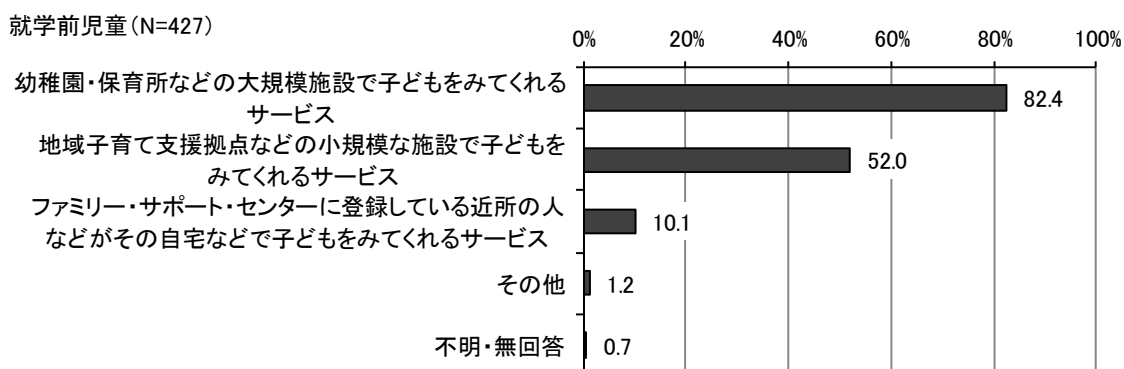
【就学前児童】 利用したい 日数	年間日数 N=427		買物、子どもたちや ご自身の習い事、 リフレッシュ N=247		冠婚葬祭、学校行 事、子どもたちや親 の通院など N=225		不定期的な仕事 N=128		その他 N=39	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	7	1.6	12	4.9	17	7.6	5	3.9	2	5.1
2日	15	3.5	16	6.5	29	12.9	11	8.6	2	5.1
3日	22	5.2	17	6.9	29	12.9	5	3.9	2	5.1
4日	6	1.4	8	3.2	10	4.4	4	3.1	0	0.0
5日	24	5.6	18	7.3	31	13.8	9	7.0	6	15.4
6日	10	2.3	11	4.5	5	2.2	2	1.6	0	0.0
7日	8	1.9	5	2.0	6	2.7	3	2.3	1	2.6
8日	2	0.5	1	0.4	2	0.9	0	0.0	0	0.0
9日	1	0.2	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10～19日	130	30.4	79	32.0	52	23.1	31	24.2	4	10.3
20～29日	57	13.3	28	11.3	9	4.0	15	11.7	5	12.8
30～39日	23	5.4	7	2.8	5	2.2	4	3.1	3	7.7
40～49日	19	4.4	10	4.0	3	1.3	3	2.3	1	2.6
50日以上	63	14.8	12	4.9	2	0.9	19	14.8	6	15.4
不明・無回答	40	9.4	22	8.9	25	11.1	17	13.3	7	17.9

(2)で「利用したい」を選んだ方

(2)－1 (2)の目的で子どもを預ける場合の望ましい子育て支援サービス

〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 25－1〕

子どもを預ける場合の望ましい子育て支援サービスについてみると、「幼稚園・保育所などの大規模施設で子どもをみてるサービス」が 82.4%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス」が 52.0%となっています。

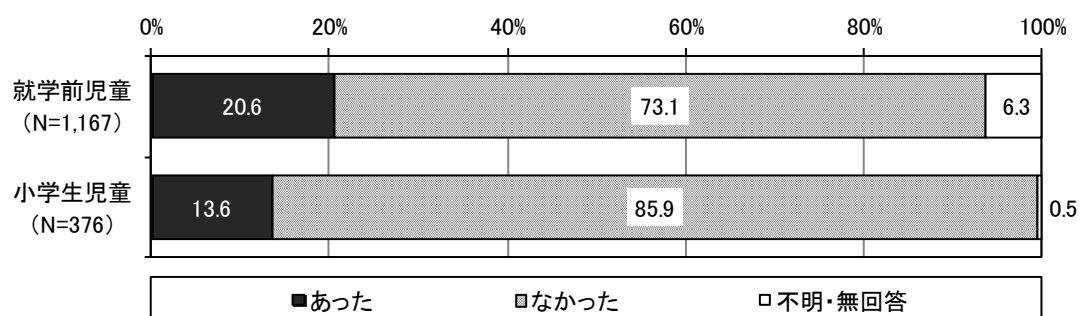


(3) この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、子どもを「泊りがけで」家族以外にみてもらわなければならなかった経験の有無〈単数回答〉

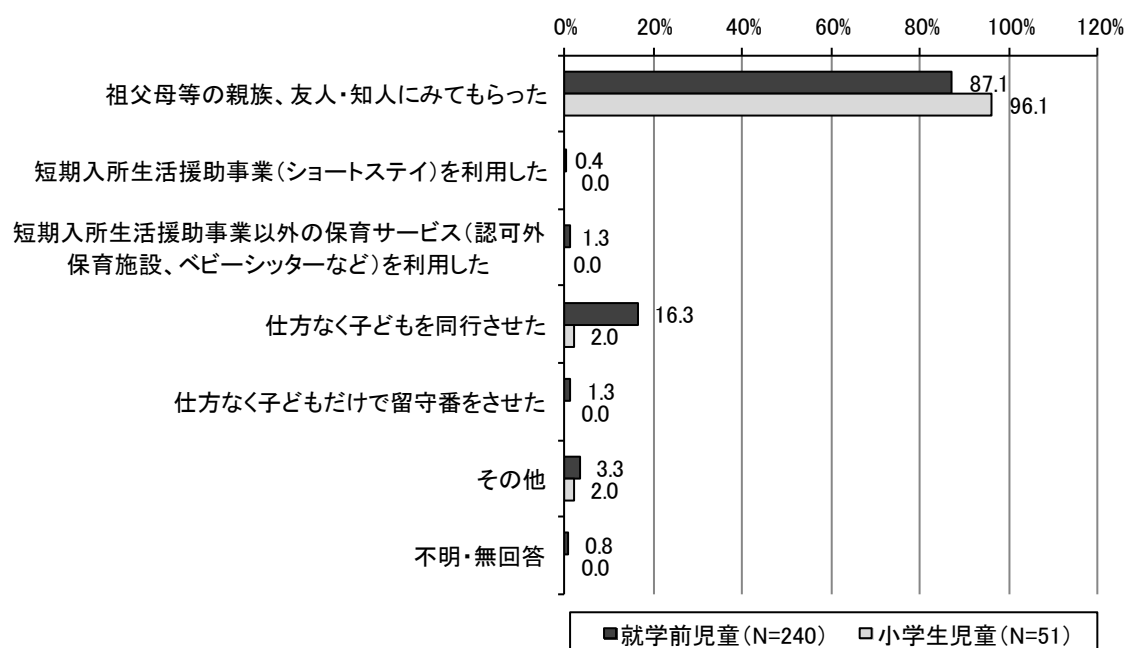
〔就学前児童調査…問 26・26-1、小学生児童調査…問 14・14-1〕

この1年間に、子どもを泊りがけで家族以外に預けた経験の有無については、「あった」が就学前児童で20.6%、小学生児童で13.6%、「なかった」が就学前児童で73.1%、小学生児童で85.9%となっています。

1年間の対処方法については、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が就学前児童で87.1%、小学生児童で96.1%と最も高くなっています。



① 1年間の対処方法〈複数回答〉《「あった」を選んだ方》



子どもを泊りがけで預けたときの泊数については、『祖父母等の親族、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）』では、就学前児童、小学生児童ともに「1泊」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

②それぞれの泊数〈数量回答〉《「あった」を選んだ方》

【就学前児童】 対応泊数	祖父母等の親族、 友人・知人に みてもらった N=209		短期入所生活援助事 業（ショートステ イ）を利用した N=1		短期入所生活援助事 業以外の保育サービ ス（認可外保育施 設、ベビーシッター など）を利用した N=3		仕方なく子どもを 同行させた N=39		仕方なく子どもだけ で留守番をさせた N=3		その他 N=8	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	55	26.3	0	0.0	0	0.0	12	30.8	2	66.7	3	37.5
2泊	40	19.1	0	0.0	0	0.0	8	20.5	1	33.3	1	12.5
3泊	20	9.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5
4泊	8	3.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5泊	15	7.2	0	0.0	1	33.3	1	2.6	0	0.0	1	12.5
6泊	4	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7泊	8	3.8	0	0.0	0	0.0	1	2.6	0	0.0	0	0.0
8泊	2	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5
9泊	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10泊以上	29	13.9	1	100.0	2	66.7	4	10.3	0	0.0	1	12.5
不明・無回答	27	12.9	0	0.0	0	0.0	13	33.3	0	0.0	0	0.0

【小学生児童】 対応泊数	祖父母等の親族、 友人・知人に みてもらった N=49		仕方なく子どもを 同行させた N=1		その他 N=1	
	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	15	30.6	1	100.0	1	100.0
2泊	10	20.4	0	0.0	0	0.0
3泊	3	6.1	0	0.0	0	0.0
4泊	2	4.1	0	0.0	0	0.0
5泊	4	8.2	0	0.0	0	0.0
6泊	2	4.1	0	0.0	0	0.0
7泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9泊	2	4.1	0	0.0	0	0.0
10泊以上	7	14.3	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	4	8.2	0	0.0	0	0.0

※【小学生児童】「短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した」「短期入所生活援助事業以外の保育サービスを利用した」「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」は回答がありませんでした。

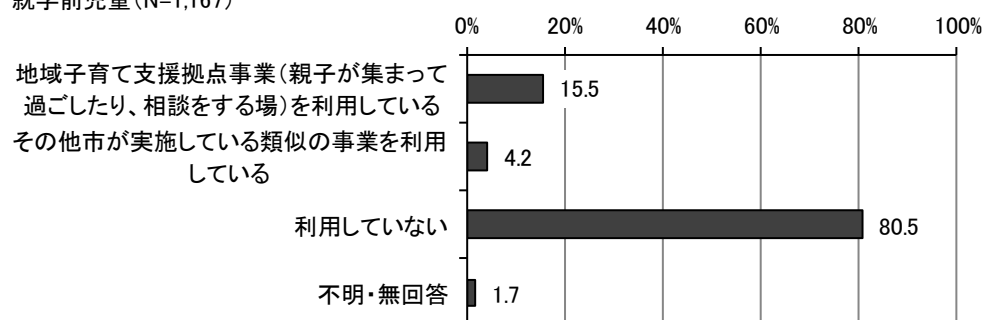
9 地域の子育て支援サービスの利用状況について（就学前児童）

（１）現在の地域子育て支援拠点事業の利用状況〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 27〕

地域子育て支援拠点事業の利用状況についてみると、「利用していない」が80.5%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）を利用している」が15.5%、「その他市が実施している類似の事業を利用している」が4.2%となっています。

1週当たりの利用回数、1ヶ月当たりの利用回数については、『地域子育て支援拠点事業』、『その他市が実施している類似の事業』ともに「1回」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

就学前児童(N=1,167)



◎ 1週当たりもしくは1ヶ月当たりの利用回数〈数量回答〉

《「地域子育て支援拠点事業」「その他市が実施している類似の事業」を選んだ方》

【就学前児童】 1週当たりの 利用回数	地域子育て支援 拠点事業 (N=181)		その他市が実施 している類似の事業 (N=49)	
	件数	%	件数	%
1回	31	17.1	9	18.4
2回	19	10.5	1	2.0
3回	11	6.1	1	2.0
4回	1	0.6	1	2.0
5回	1	0.6	0	0.0
不明・無回答	118	65.2	37	75.5

【就学前児童】 1ヶ月当たりの 利用回数	地域子育て支援 拠点事業 (N=181)		その他市が実施 している類似の事業 (N=49)	
	件数	%	件数	%
1回	59	32.6	16	32.7
2回	24	13.3	12	24.5
3回	22	12.2	5	10.2
4回	17	9.4	4	8.2
5回以上	17	9.4	2	4.1
不明・無回答	42	23.2	10	20.4

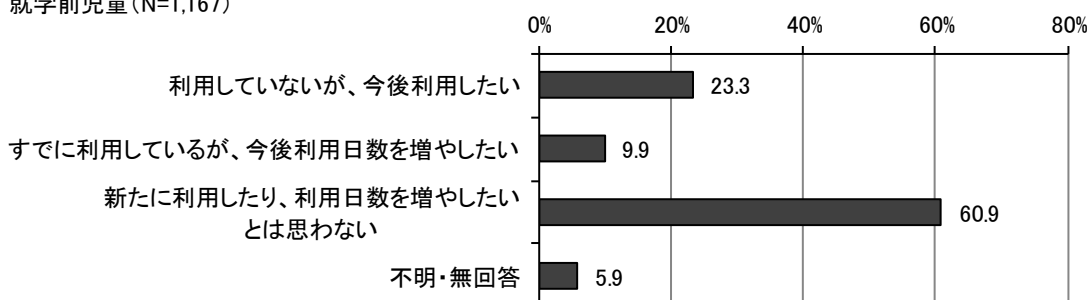
（２）地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 28〕

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向についてみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいと思わない」が60.9%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が23.3%となっています。

1週当たりの利用希望回数については、『利用していないが、今後利用したい』、『すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい』ともに「1回」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

1ヶ月当たりの利用希望回数については、『利用していないが、今後利用したい』で「1回」、『すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい』で「2回」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

就学前児童(N=1,167)



◎ 1週当たりもしくは1ヶ月当たりの利用希望回数〈数量回答〉

《「利用していないが、今後利用したい」、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選んだ方》

【就学前児童】 1週当たりの 利用希望回数	利用していないが、 今後利用したい (N=272)		すでに利用している が、今後利用日数 を増やしたい (N=115)	
	件数	%	件数	%
1回	79	29.0	27	23.5
2回	29	10.7	23	20.0
3回	9	3.3	8	7.0
4回	0	0.0	1	0.9
5回以上	1	0.4	2	1.7
不明・無回答	154	56.6	54	47.0

【就学前児童】 1ヶ月当たりの 利用希望回数	利用していないが、 今後利用したい (N=272)		すでに利用している が、今後利用日数 を増やしたい (N=115)	
	件数	%	件数	%
1回	75	27.6	8	7.0
2回	52	19.1	14	12.2
3回	19	7.0	17	14.8
4回	8	2.9	9	7.8
5回以上	11	4.0	13	11.3
不明・無回答	107	39.3	54	47.0

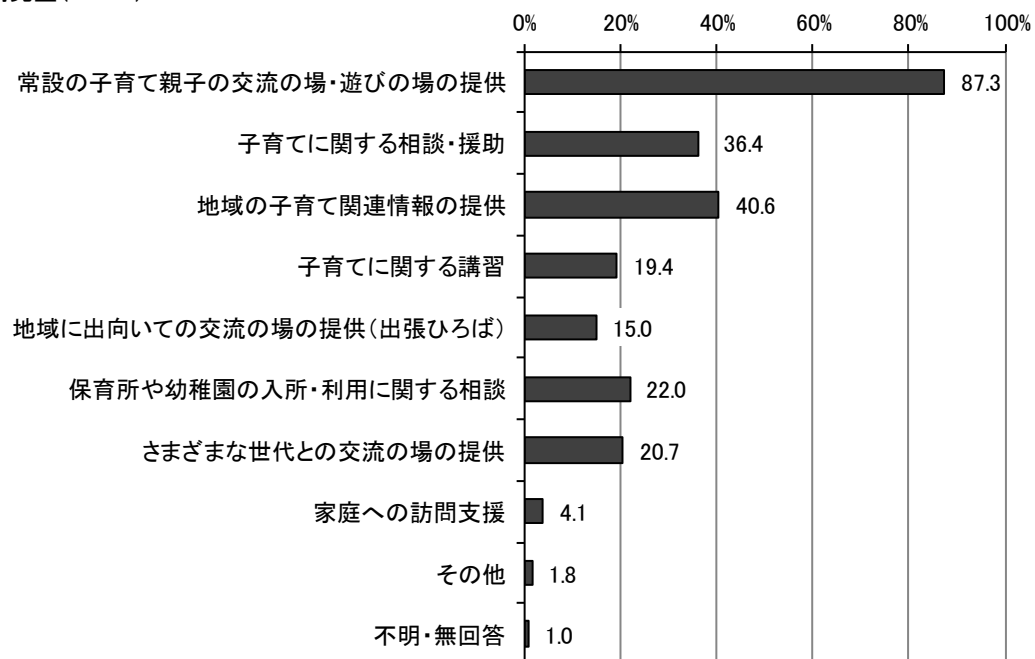
(2)で「利用していないが、今後利用したい」または「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選んだ方

(2)－1 地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって利用したいサービス

〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 28-1〕

地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって利用したいサービスについてみると、「常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供」が87.3%と最も高く、次いで「地域の子育て関連情報の提供」が40.6%、「子育てに関する相談・援助」が36.4%となっています。

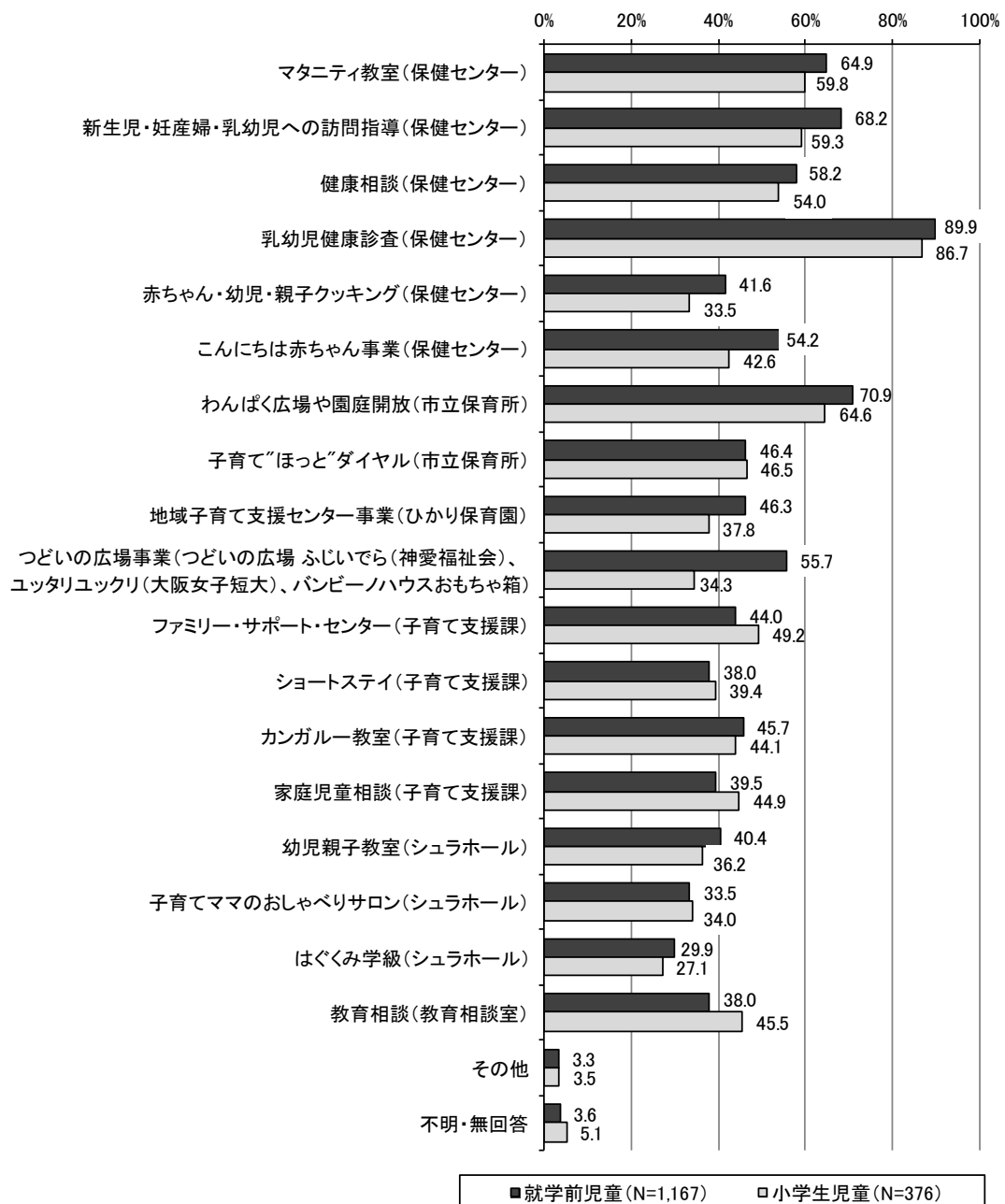
就学前児童(N=387)



10 藤井寺市の子育て支援サービスについて

(1) 地域において子育て支援のために必要、あるいは効果があると思われる事業や取り組み〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 29、小学生児童調査…問 15〕

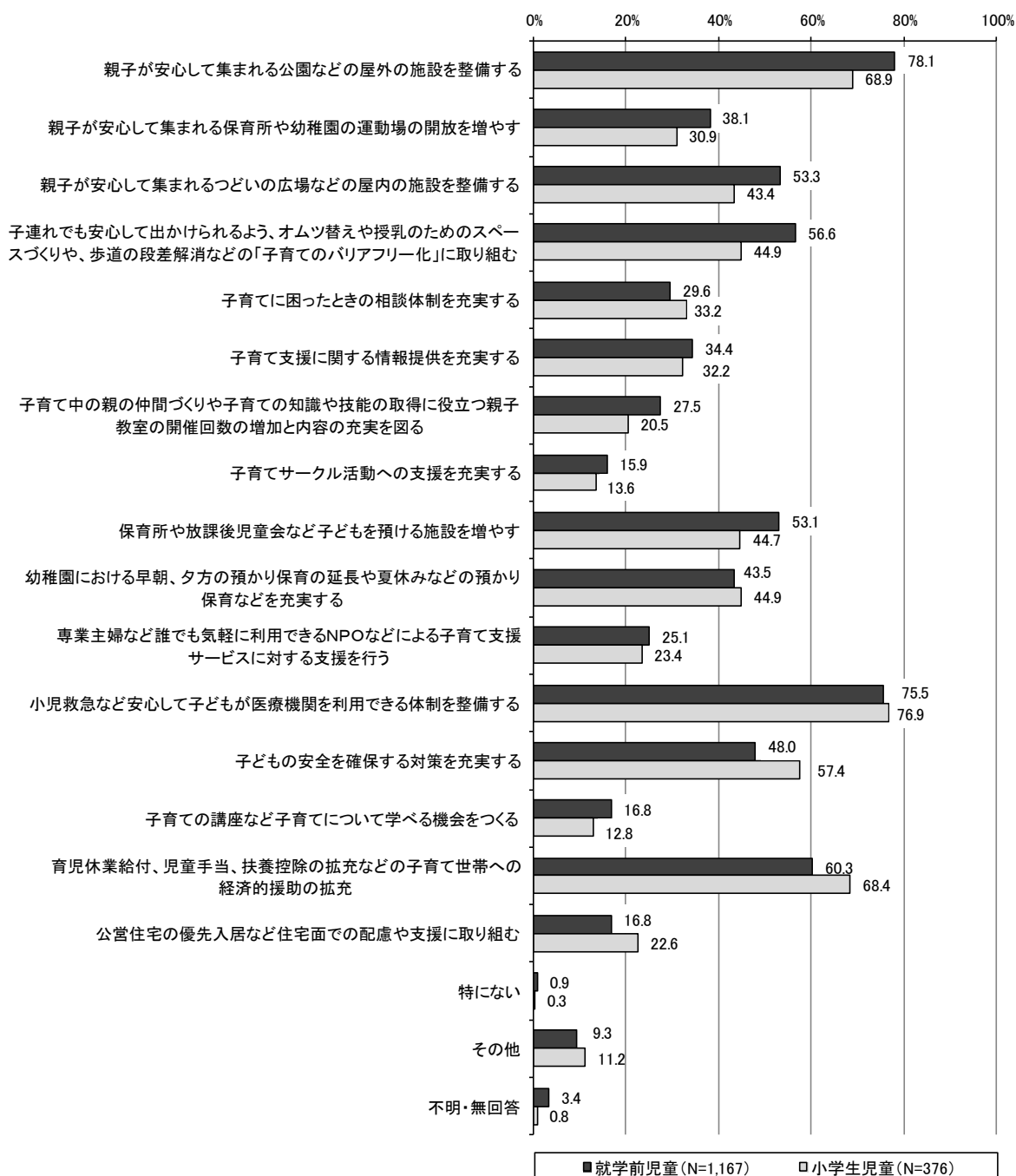
地域において子育て支援のために必要、あるいは効果があると思われる事業や取り組みについてみると、「乳幼児健康診断（保健センター）」が就学前児童で 89.9%、小学校前児童で 86.7%と最も高く、次いで「わんぱく広場や園庭開放（市立保育所）」が就学前児童で 70.9%、小学校前児童で 64.6%となっています。



（２）市役所などに対して、充実してほしい子育て支援サービス〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 30、小学生児童調査…問 16〕

市役所などに対して、充実してほしい子育て支援サービスについてみると、就学前児童では「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が 78.1%、小学生児童では「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が 76.9%と最も高く、次いで、就学前児童では「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が 75.5%、小学生児童では「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が 68.9%となっています。



11 子育てに対する意識について

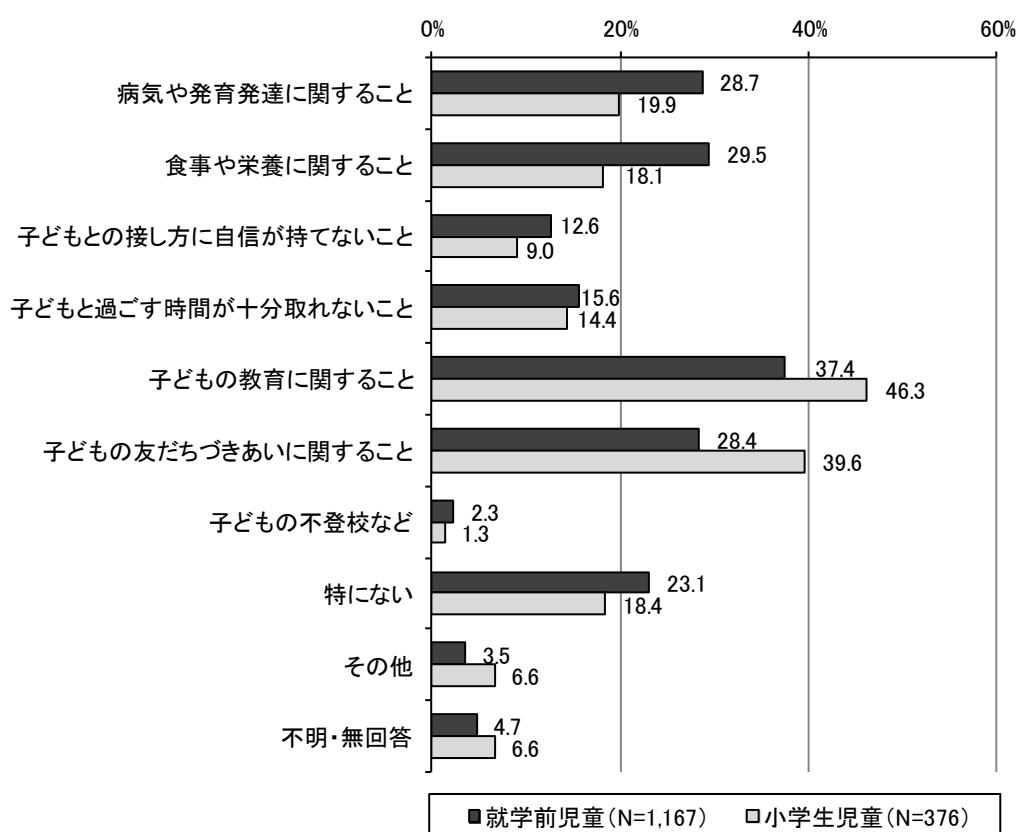
（１）子育てに関して、日常悩んでいることや気になること〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 31、小学生児童調査…問 22〕

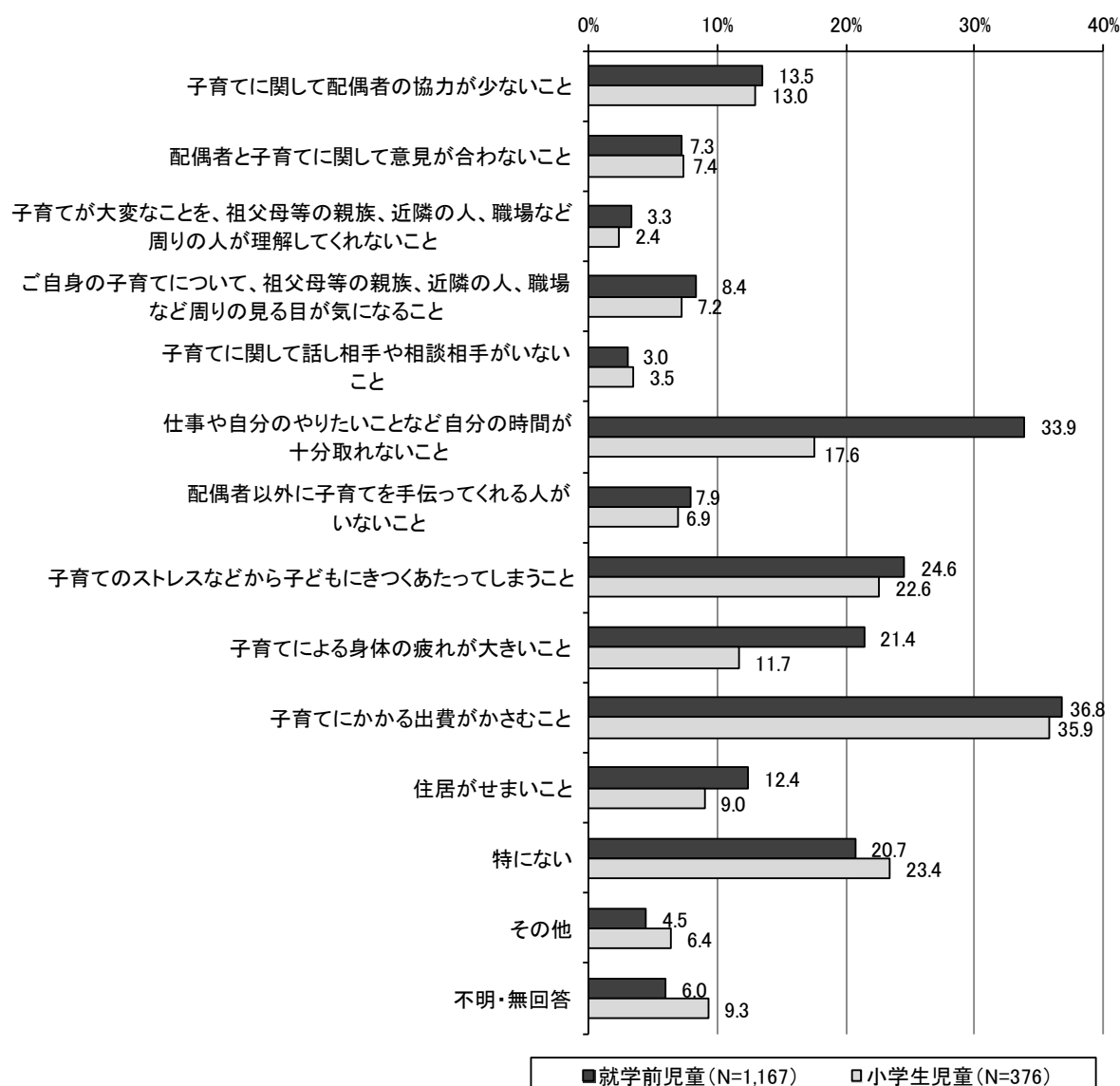
子育てに関して、日常悩んでいることや気になることについてみると、『子どもに関すること』では、「子どもの教育に関すること」が就学前児童で 37.4%、小学生児童で 46.3%と最も高く、次いで、就学前児童では「食事や栄養に関すること」が 29.5%、小学生児童では「子どもの友だちづきあいに関すること」が 39.6%となっています。

また、『ご自身に関すること』では、「子育てにかかる出費がかさむこと」が就学前児童で 36.8%、小学生児童で 35.9%と最も高く、次いで、就学前児童では「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が 33.9%、小学生児童では「特にない」が 23.4%となっています。

◎子どもに関すること



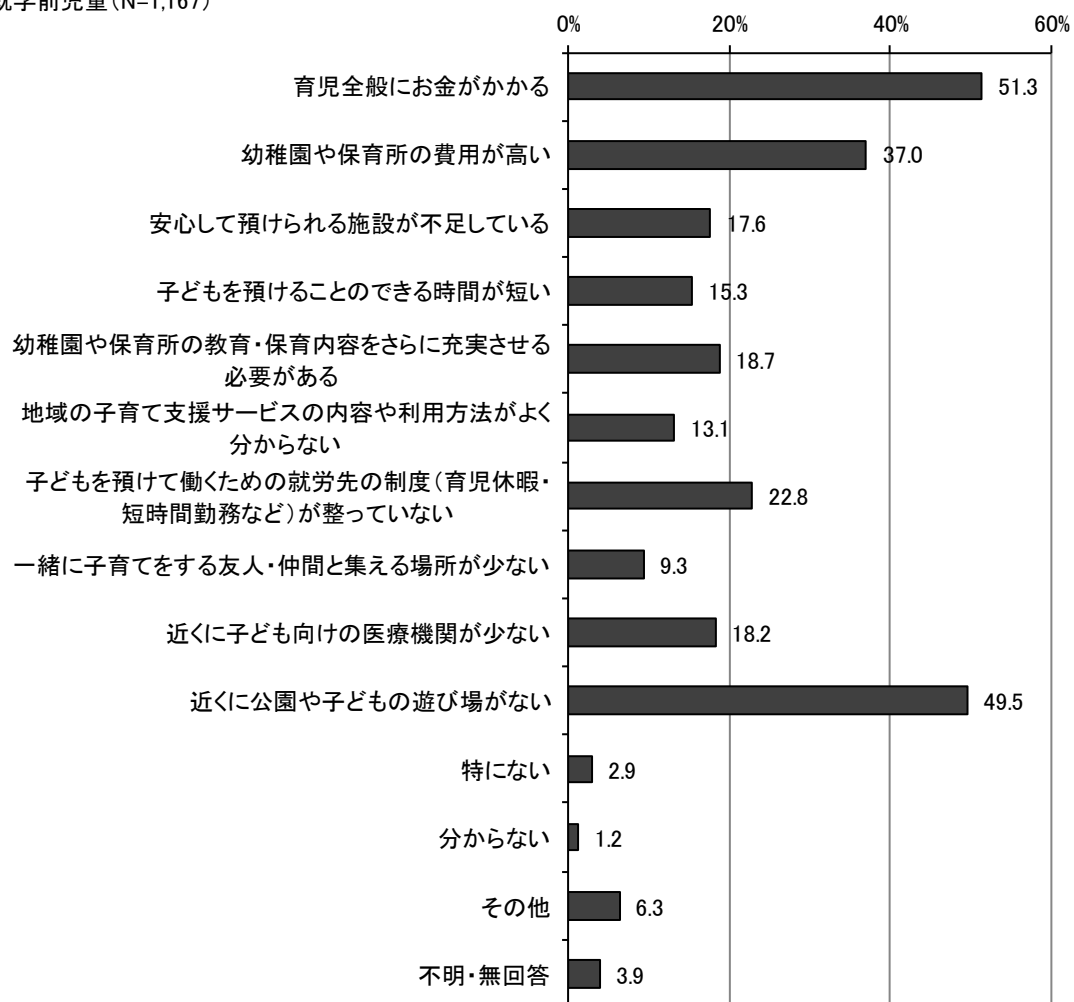
◎ご自身に関すること



（２）子育てにおける問題点や課題〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 32〕

子育てにおける問題点や課題についてみると、「育児全般にお金がかかる」が 51.3%と最も高く、次いで「近くに公園や子どもの遊び場がない」が 49.5%、「幼稚園や保育所の費用が高い」が 37.0%となっています。

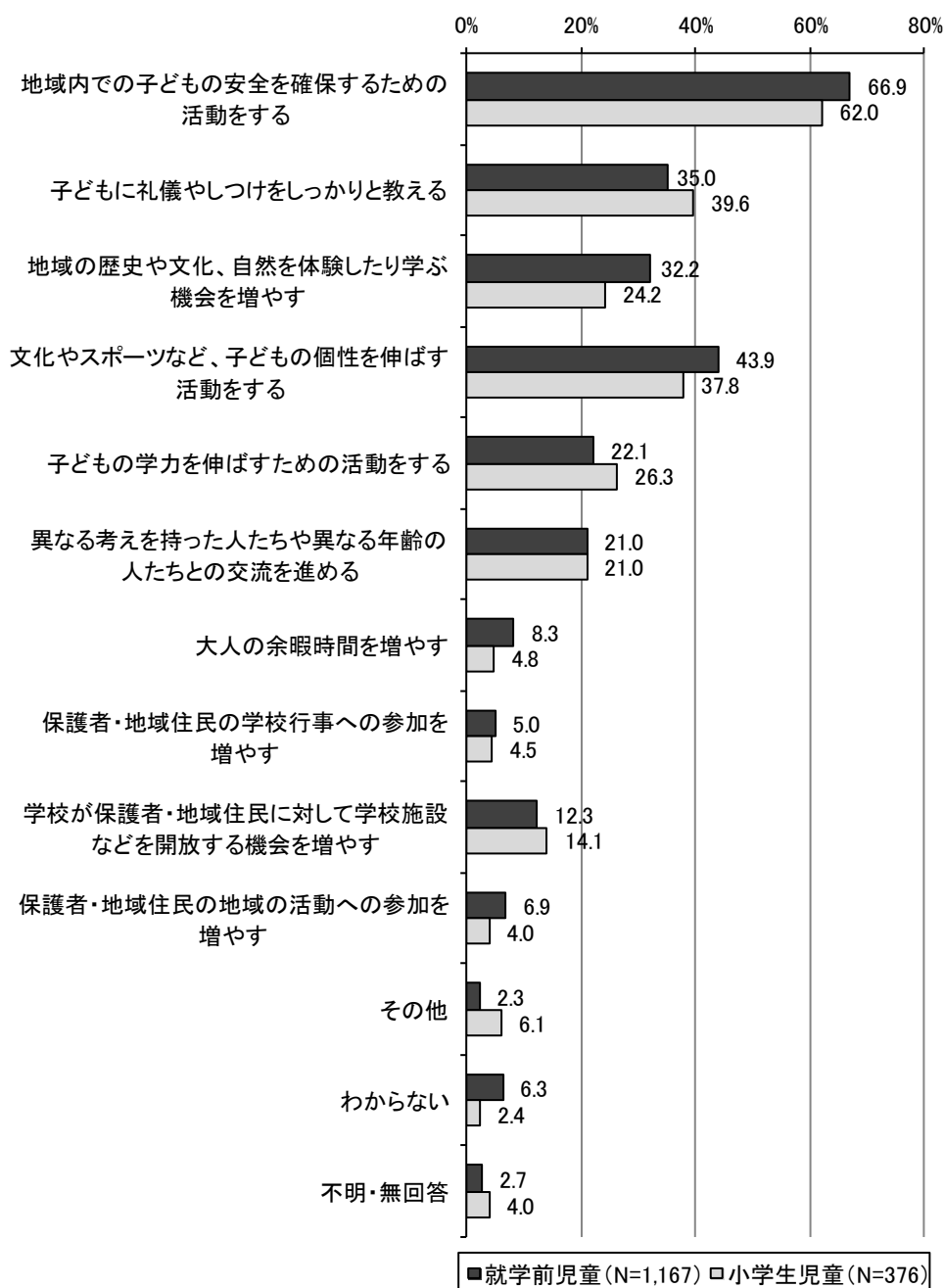
就学前児童(N=1,167)



12 地域での子育てについて

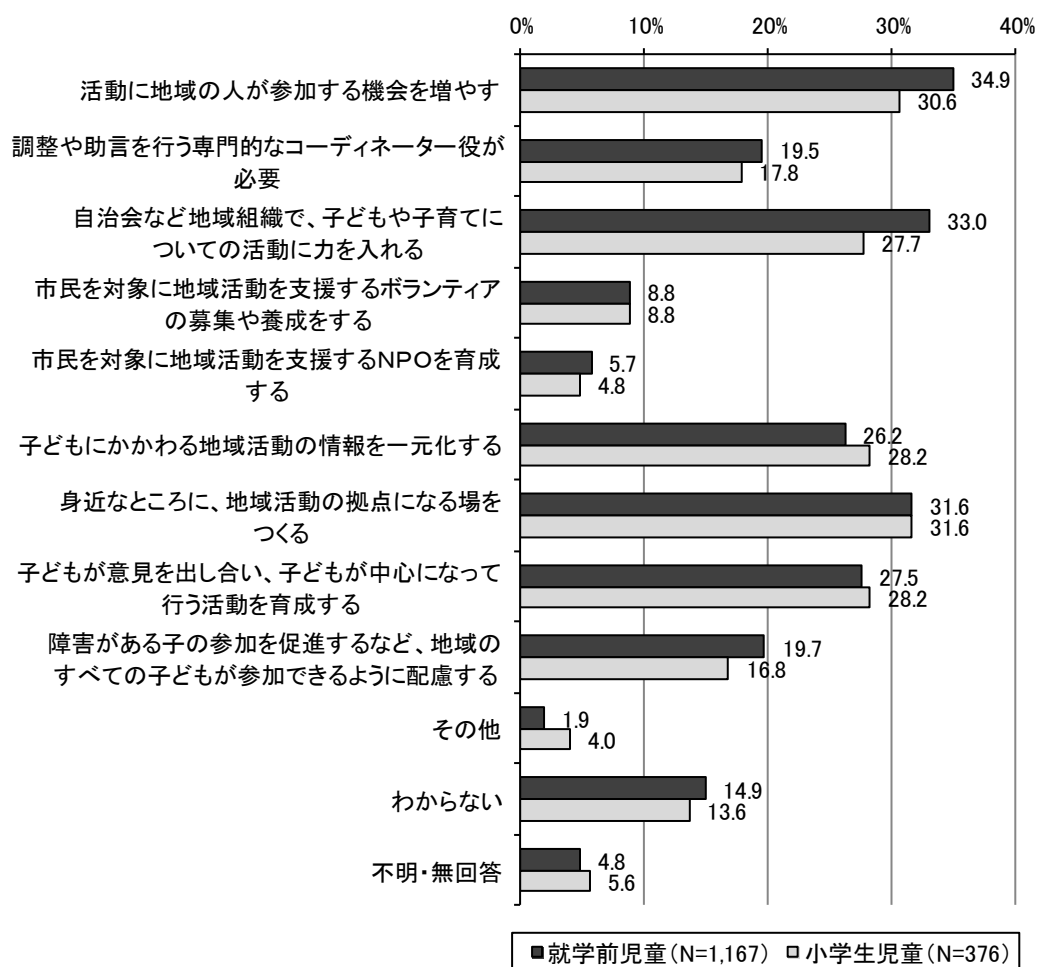
（１）地域で子どもが健やかに育まれるようにするために、地域はどのようなことに力を入れるべきか〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 33、小学生児童調査…問 23〕

地域で子どもが健やかに育まれるようにするために、地域はどのようなことに力を入れるべきかについてみると、「地域内での子どもの安全を確保するための活動をする」が就学前児童で 66.9%、小学生児童で 62.0%と最も高く、次いで、就学前児童では「文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす活動をする」が 43.9%、小学生児童では「子どもに礼儀やしつけをしっかりと教える」が 39.6%となっています。



（２）地域の子どもたちとの交流や活動をさらに活発にするために、どのようなことが必要か〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 34、小学生児童調査…問 24〕

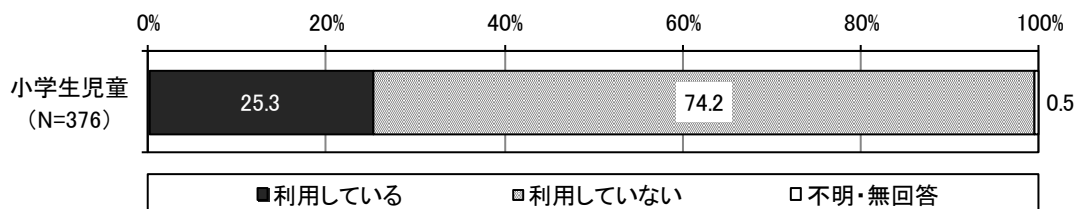
地域の子どもたちとの交流や活動をさらに活発にするために、どのようなことが必要かについてみると、就学前児童では「活動に地域の人に参加する機会を増やす」が 34.9%、小学生児童では「身近なところに、地域活動の拠点になる場をつくる」が 31.6%と最も高く、次いで、就学前児童では「自治会など地域組織で、子どもや子育てについての活動に力を入れる」が 33.0%、小学生児童では「活動に地域の人に参加する機会を増やす」が 30.6%となっています。



13 放課後児童会の利用について（小学生児童）

（１）平日の放課後児童会の利用の有無〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 11〕

平日の放課後児童会の利用の有無についてみると、「利用している」が 25.3%、「利用していない」が 74.2%となっています。



（１）で「利用している」を選んだ方

（１）－１ 放課後児童会の利用状況と、今後の利用希望〈数量回答〉

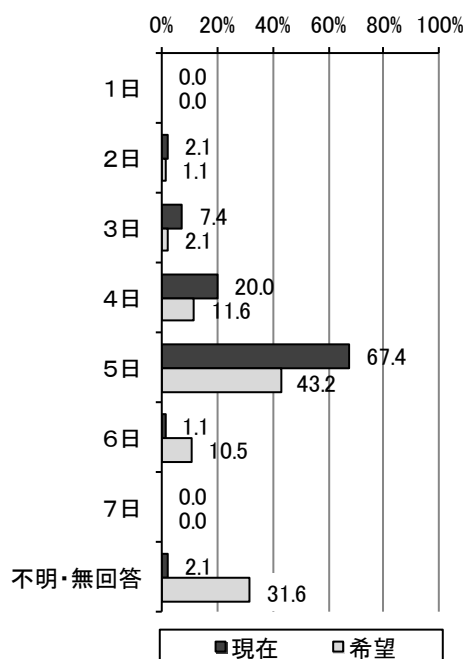
〔小学生児童調査…問 11－1〕

放課後児童会の利用状況と、今後の利用希望についてみると、1 週当たりの利用日数では、「5 日」が現在で 67.4%、希望で 43.2%、1 日当たりの利用時間では、「2 時間」が現在で 41.1%、希望で 20.0%と最も高くなっています。

また、下校時から何時まで利用したいかでは、「17 時～」が現在で 60.0%、希望で 29.5%と最も高くなっています。

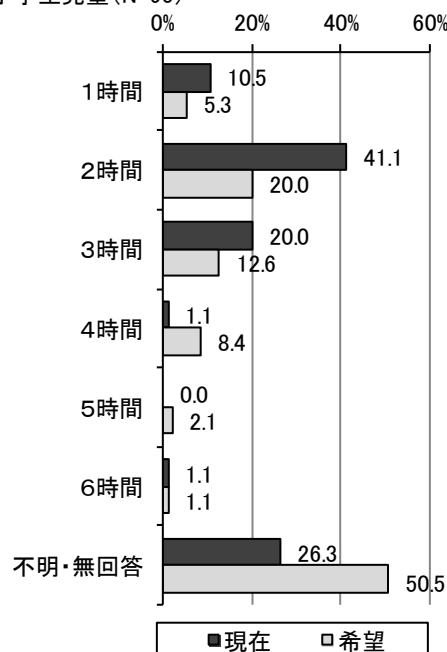
① 1 週当たりの利用日数〈数量回答〉

小学生児童 (N=95)

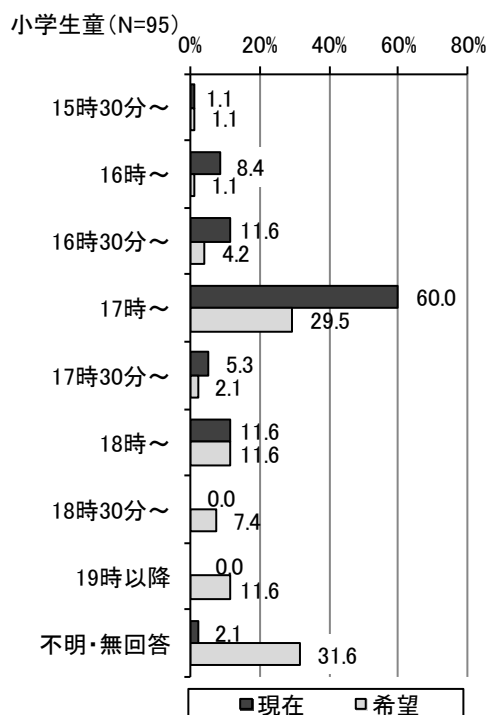


② 1 日当たりの利用時間〈数量回答〉

小学生児童 (N=95)



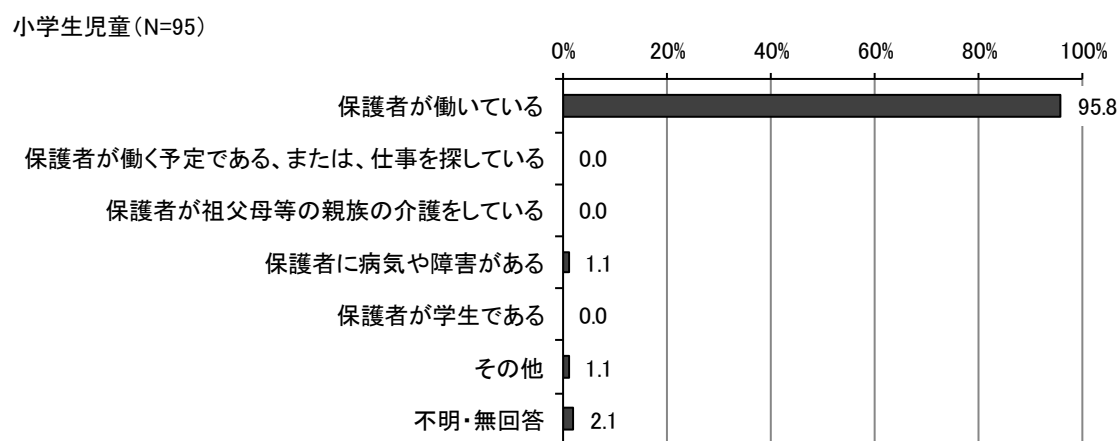
③「放課後児童会」の利用時間（下校時から何時まで）〈数量回答〉



(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－2 放課後児童会を利用している理由〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 11－2〕

放課後児童会を利用している理由についてみると、「保護者が働いている」が95.8%と大部分を占めています。



(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－3 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童会の利用希望〈単数回答〉

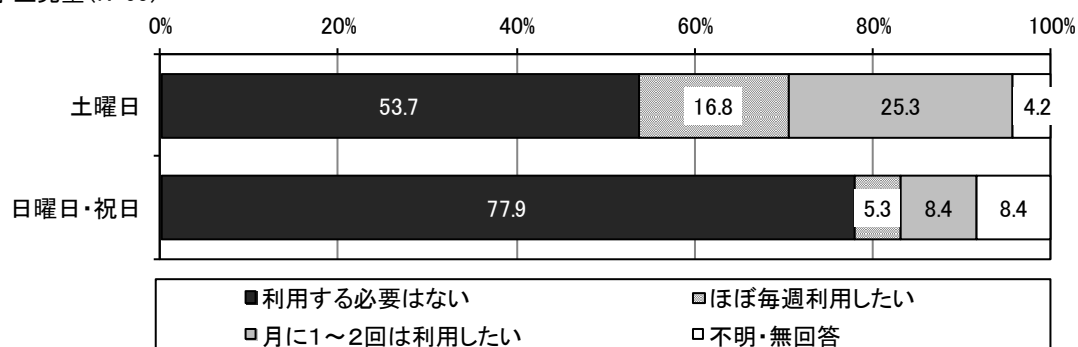
〔小学生児童調査…問 11－3〕

土曜日と日曜日・祝日の放課後児童会の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が土曜日で 53.7%、日曜日・祝日で 77.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が土曜日で 25.3%、日曜日・祝日で 8.4%となっています。

『ほぼ毎週利用したい』を選んだ方の希望する利用時間帯については、開始時間では、土曜日で「8時～」、日曜日・祝日で「8時～」、「9時～」、終了時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「17時～」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

『月に1～2回は利用したい』を選んだ方の希望する利用時間帯については、開始時間では、土曜日、日曜日・祝日ともに「8時30分～」、終了時間では、土曜日で「17時～」、日曜日・祝日で「18時～」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

小学生児童(N=95)



①希望する利用時間帯〈数量回答〉

《「ほぼ毎週利用したい」を選んだ方》

【小学生児童】 開始時間	土曜日 (N=16)		日曜日・祝日 (N=5)	
	件数	%	件数	%
7時30分～	1	6.3	0	0.0
8時～	6	37.5	2	40.0
8時30分～	4	25.0	1	20.0
9時～	4	25.0	2	40.0
不明・無回答	1	6.3	0	0.0

【小学生児童】 終了時間	土曜日 (N=16)		日曜日・祝日 (N=5)	
	件数	%	件数	%
15時以前	3	18.8	0	0.0
16時～	0	0.0	0	0.0
16時30分～	0	0.0	0	0.0
17時～	5	31.3	3	60.0
17時30分～	0	0.0	0	0.0
18時～	4	25.0	1	20.0
18時30分～	2	12.5	0	0.0
19時以降	2	12.5	1	20.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

《「月に1～2回は利用したい」を選んだ方》

【小学生児童】 開始時間	土曜日 (N=24)		日曜日・祝日 (N=8)	
	件数	%	件数	%
7時30分～	1	4.2	1	12.5
8時～	5	20.8	2	25.0
8時30分～	11	45.8	3	37.5
9時～	7	29.2	1	12.5
不明・無回答	0	0.0	1	12.5

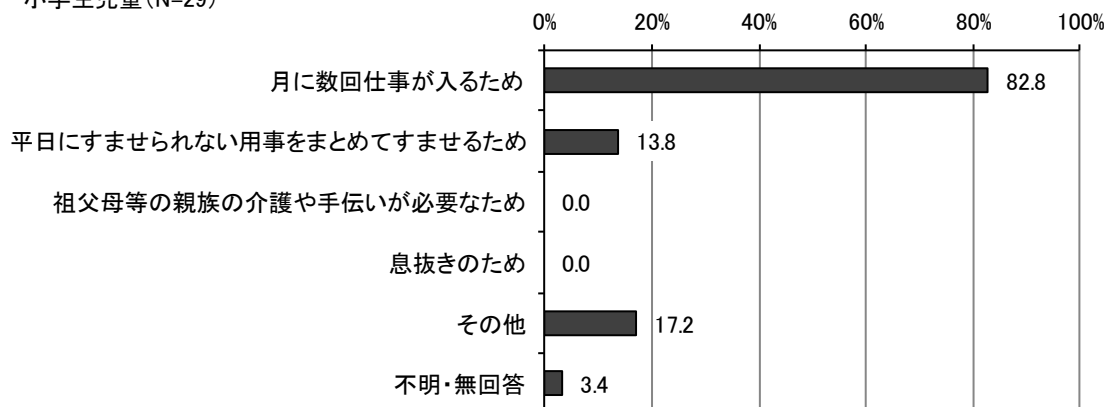
【小学生児童】 終了時間	土曜日 (N=24)		日曜日・祝日 (N=8)	
	件数	%	件数	%
15時以前	1	4.2	1	12.5
16時～	1	4.2	0	0.0
16時30分～	0	0.0	0	0.0
17時～	14	58.3	2	25.0
17時30分～	0	0.0	0	0.0
18時～	5	20.8	3	37.5
18時30分～	0	0.0	1	12.5
19時以降	3	12.5	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	1	12.5

(1)－3で「月に1～2回は利用したい」を選んだ方

(1)－4 毎週ではなく、たまに利用したい理由〈複数回答〉〔小学生児童調査…問11－4〕

毎週ではなく、たまに利用したい理由についてみると、「月に数回仕事が入るため」が82.8%と最も高く、次いで「その他」が17.2%となっています。

小学生児童(N=29)

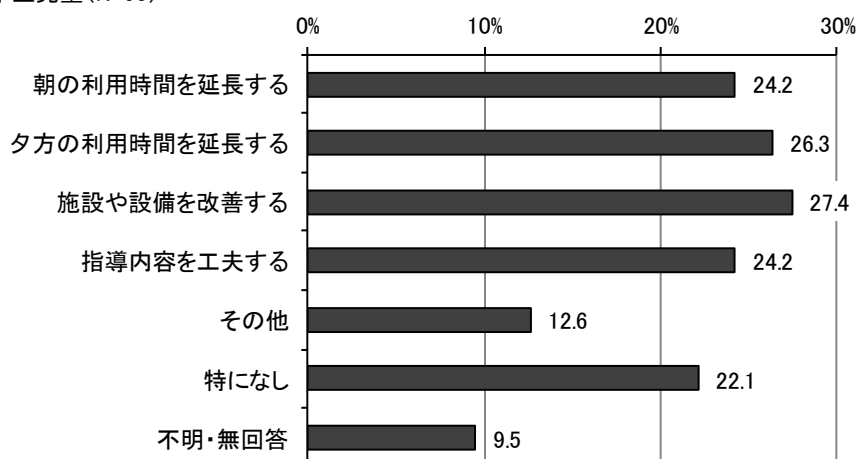


(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－5 放課後児童会に希望すること〈複数回答〉〔小学生児童調査…問11－5〕

放課後児童会に希望することについてみると、「施設や設備を改善する」が27.4%、次いで「夕方の利用時間を延長する」が26.3%、「朝の利用時間を延長する」、「指導内容を工夫する」がともに24.2%となっています。

小学生児童(N=95)



(1)で「利用している」を選んだ方

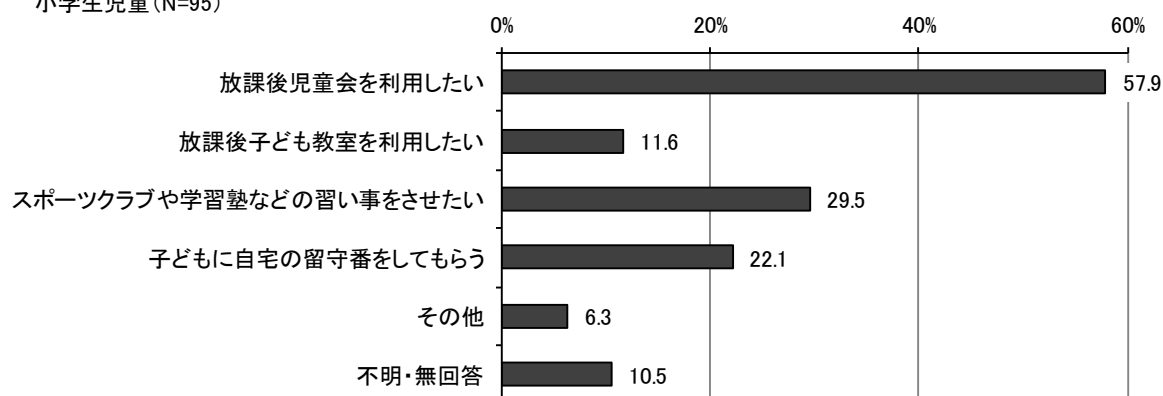
(1)－6 小学校4年生以降の放課後の過ごし方で望むこと〈複数回答〉

〔小学生児童調査…問11－6〕

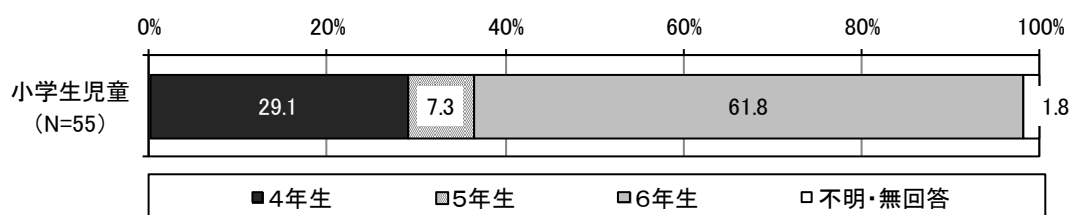
小学校4年生以降の放課後の過ごし方で望むことについてみると、「放課後児童会を利用したい」が57.9%と最も高く、次いで「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が29.5%、「子どもに自宅の留守番をしてもらおう」が22.1%となっています。

また、『放課後児童会を利用したい』を選んだ方の希望する利用学年については、「6年生」が61.8%と最も高くなっています。

小学生児童(N=95)



◎希望する利用学年（いつまで）〈数量回答〉《「放課後児童会を利用したい」を選んだ方》



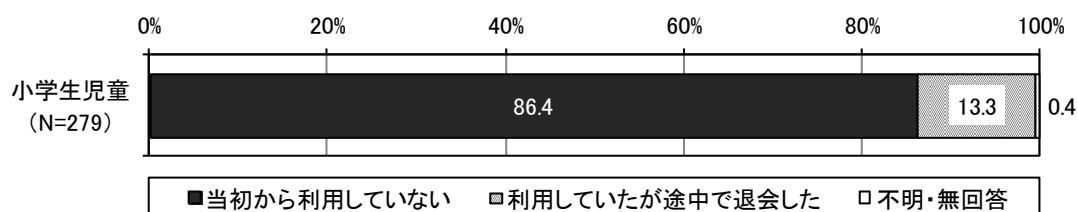
（１）で「利用していない」を選んだ方

（１）－７ 放課後児童会を利用していない理由〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 11－7〕

放課後児童会を利用していない理由についてみると、「当初から利用していない」が 86.4%、「利用していたが途中で退会した」が 13.3%となっています。

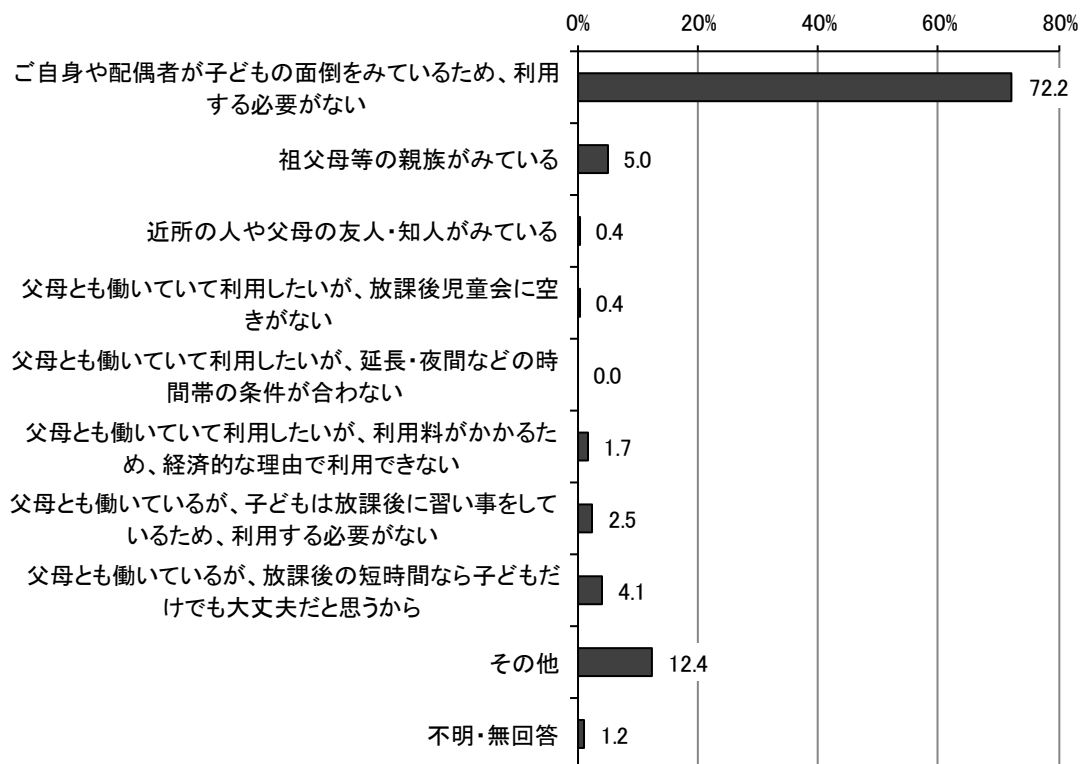
『当初から利用していない』を選んだ方の当初から利用していない理由については、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が 72.2%と最も高くなっています。

『利用していたが途中で退会した』を選んだ方の退会された理由については、「その他」が 27.0%と最も高く、次いで「子どもが放課後に習い事に行くようになったから」、「子どもが辞めたいといったから」がともに 24.3%となっています。



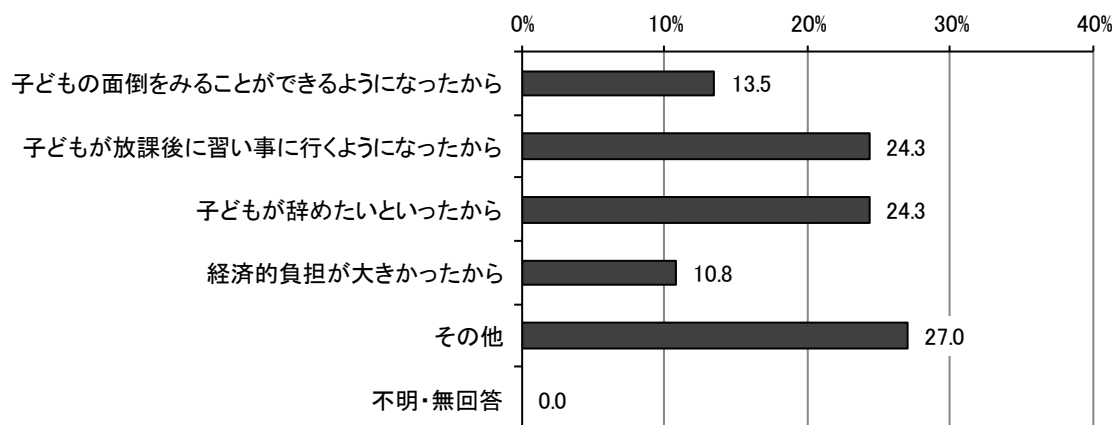
◎当初から利用していない理由〈単数回答〉《「当初から利用していない」を選んだ方》

小学生児童(N=241)



◎退会された理由〈単数回答〉《「利用していたが途中で退会した」を選んだ方》

小学生児童(N=37)



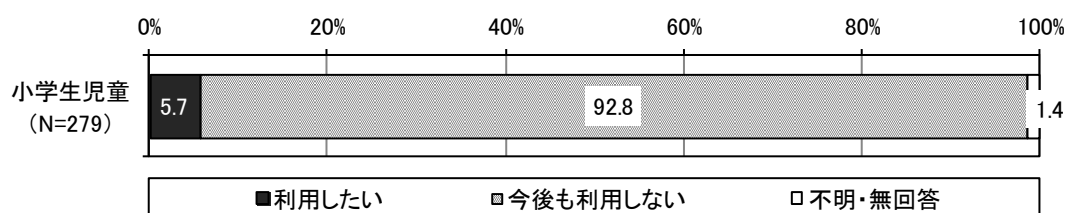
(1)で「利用していない」を選んだ方

(1)－8 今後の放課後児童会の利用希望〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 11－8〕

今後の放課後児童会の利用希望についてみると、「利用したい」が5.7%、「今後も利用しない」が92.8%となっています。

『利用したい』を選んだ方の1週当たりの利用希望日数では、「5日」が56.3%、1日当たりの利用希望時間では、「2時間」が31.3%と最も高くなっています。

また、下校時から何時まで利用したいかでは、「17時～」が43.8%と最も高くなっています。



① 1週当たりの利用希望日数〈数量回答〉 ② 1日当たりの利用希望時間〈数量回答〉

【小学生児童】 1週当たり日数	今後の放課後児童会の 利用希望 (N=16)	
	件数	%
1日	0	0.0
2日	2	12.5
3日	0	0.0
4日	2	12.5
5日	9	56.3
6日	1	6.3
7日	0	0.0
不明・無回答	2	12.5

【小学生児童】 1日当たり時間	今後の放課後児童会の 利用希望 (N=16)	
	件数	%
1時間	4	25.0
2時間	5	31.3
3時間	3	18.8
4時間	1	6.3
不明・無回答	3	18.8

③ 「放課後児童会」の利用希望時間（下校時から何時まで）〈数量回答〉

【小学生児童】 終了時間	今後の放課後児童会の 利用希望 (N=16)	
	件数	%
16時	1	6.3
16時30分～	0	0.0
17時～	7	43.8
17時30分～	3	18.8
18時～	2	12.5
18時30分～	0	0.0
19時～	1	6.3
不明・無回答	2	12.5

(1)－8で「利用したい」を選んだ方

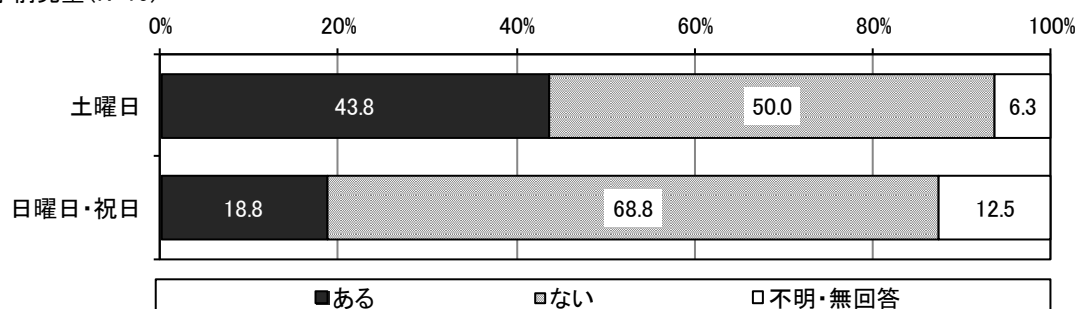
(1)－9 土曜日と日曜日・祝日の、放課後児童会の利用希望〈単数回答〉

〔小学生児童調査…問 11－9〕

今後放課後児童会を利用したいと考えている方の、土曜日と日曜日・祝日の利用希望についてみると、「ある」が土曜日で43.8%、日曜日・祝日で18.8%、「ない」が土曜日で50.0%、日曜日・祝日で68.8%となっています。

『ある』を選んだ方の希望する利用時間については、利用時間では、「8 時間以上」が土曜日で 4 件、日曜日・祝日で 2 件、終了時間では、土曜日で「15 時以前」が 3 件、日曜日・祝日で「15 時以前」、「17 時～」、「19 時～」でそれぞれ 1 件の回答がありました。

就学前児童 (N=16)



◎希望する利用時間〈数量回答〉《「ある」を選んだ方》

【小学生児童】 利用時間	土曜日 (N=7)		日曜日・祝日 (N=3)	
	件数	%	件数	%
4時間	1	14.3	1	33.3
5時間	0	0.0	0	0.0
6時間	1	14.3	0	0.0
7時間	0	0.0	0	0.0
8時間以上	4	57.1	2	66.7
不明・無回答	1	14.3	0	0.0

【小学生児童】 終了時間	土曜日 (N=7)		日曜日・祝日 (N=3)	
	件数	%	件数	%
15時以前	3	42.9	1	33.3
16時～	1	14.3	0	0.0
16時30分～	0	0.0	0	0.0
17時～	0	0.0	0	0.0
17時30分～	1	14.3	0	0.0
18時～	1	14.3	1	33.3
18時30分～	0	0.0	0	0.0
19時～	1	14.3	1	33.3
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

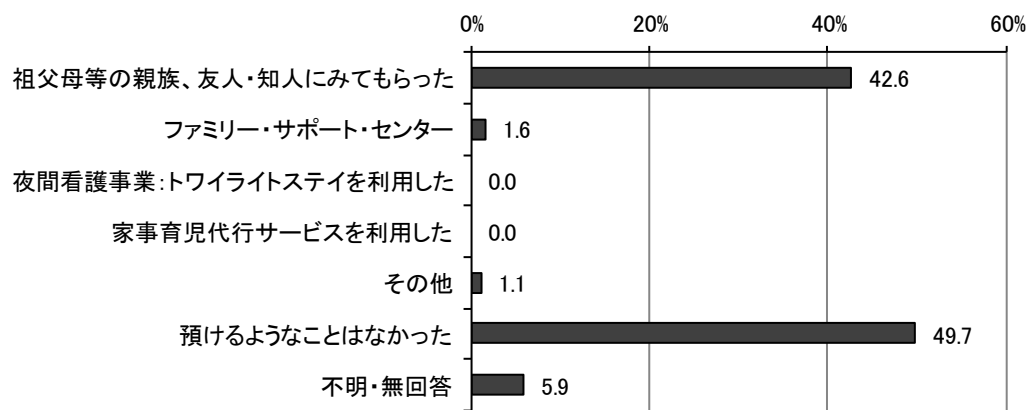
14 不規則な一時預かりについて（小学生児童）

（１）私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験の有無〈複数回答〉〔小学生児童調査…問 13〕

子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験の有無についてみると、「預けるようなことはなかった」が 49.7%と最も高く、次いで「祖父母等の親族、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」が 42.6%となっています。

一時的に預けた 1 年間の利用日数については、『祖父母等の親族、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）』では、「1 日」が 28.7%と最も高く、次いで「10～19 日」が 14.4%となっています。

小学生児童 (N=376)



◎ 1 年間の利用日数〈数量回答〉《「預けるようなことはなかった」以外を選んだ方》

【小学生児童】 1年間の 利用日数	祖父母等の親族、 友人・知人に みてもらった N=160		ファミリー・サポート・ センター N=6		その他 N=4	
	件数	%	件数	%	件数	%
1日	46	28.7	1	16.7	0	0.0
2日	19	11.9	0	0.0	1	25.0
3日	14	8.8	1	16.7	0	0.0
4日	5	3.1	1	16.7	0	0.0
5日	12	7.5	0	0.0	0	0.0
6日	2	1.3	0	0.0	0	0.0
7日	4	2.5	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	1	0.6	0	0.0	0	0.0
10～19日	23	14.4	1	16.7	1	25.0
20～29日	7	4.4	0	0.0	0	0.0
30～39日	3	1.9	0	0.0	0	0.0
40～49日	3	1.9	0	0.0	0	0.0
50日以上	3	1.9	1	16.7	1	25.0
不明・無回答	18	11.3	1	16.7	1	25.0

※「夜間看護事業：トワイライトステイを利用した」「家事育児代行サービスを利用した」は回答がありませんでした。

15 普段の過ごし方について（小学生児童）

（１）平日の放課後および休日の普段の子どもの過ごし方〈複数回答〉

〔小学生児童調査…問 17〕

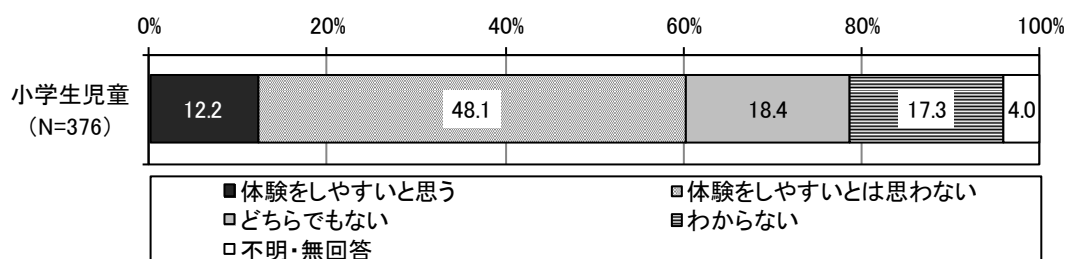
平日の放課後および休日の普段の子どもの過ごし方についてみると、『平日 14～16 時』では、「授業などで学校にいる」が 62.5%、『平日 16～18 時』では、「家や公園などで友達と過ごす」が 31.6%、『平日 18～20 時』、『平日 20 時以降』、『休日』では、「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」がそれぞれ 78.2%、84.3%、74.2%と最も高くなっています

【小学生児童】 (N=376) 普段の過ごし方	平日 14～16時		平日 16～18時		平日 18～20時		平日 20時以降		休日	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
授業などで学校にいる	235	62.5	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
放課後児童会で過ごす	48	12.8	55	14.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
放課後子ども教室に参加する	1	0.3	2	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす	21	5.6	72	19.1	294	78.2	317	84.3	279	74.2
家事育児代行サービスなどを利用する	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
家や公園などで友達と過ごす	22	5.9	119	31.6	2	0.5	1	0.3	21	5.6
児童館など公共の施設にいる	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3
地域活動に参加する（子ども会活動、スポーツ活動）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	17	4.5
学習塾や習い事へ行く	7	1.9	87	23.1	21	5.6	1	0.3	12	3.2
家で、ひとりで勉強などをする	5	1.3	16	4.3	15	4.0	6	1.6	4	1.1
その他	2	0.5	8	2.1	7	1.9	12	3.2	10	2.7
不明・無回答	35	9.3	16	4.3	37	9.8	39	10.4	32	8.5

16 地域での自然体験などへの参加について（小学生児童）

（１）住んでいる地域が、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思うか〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 18〕

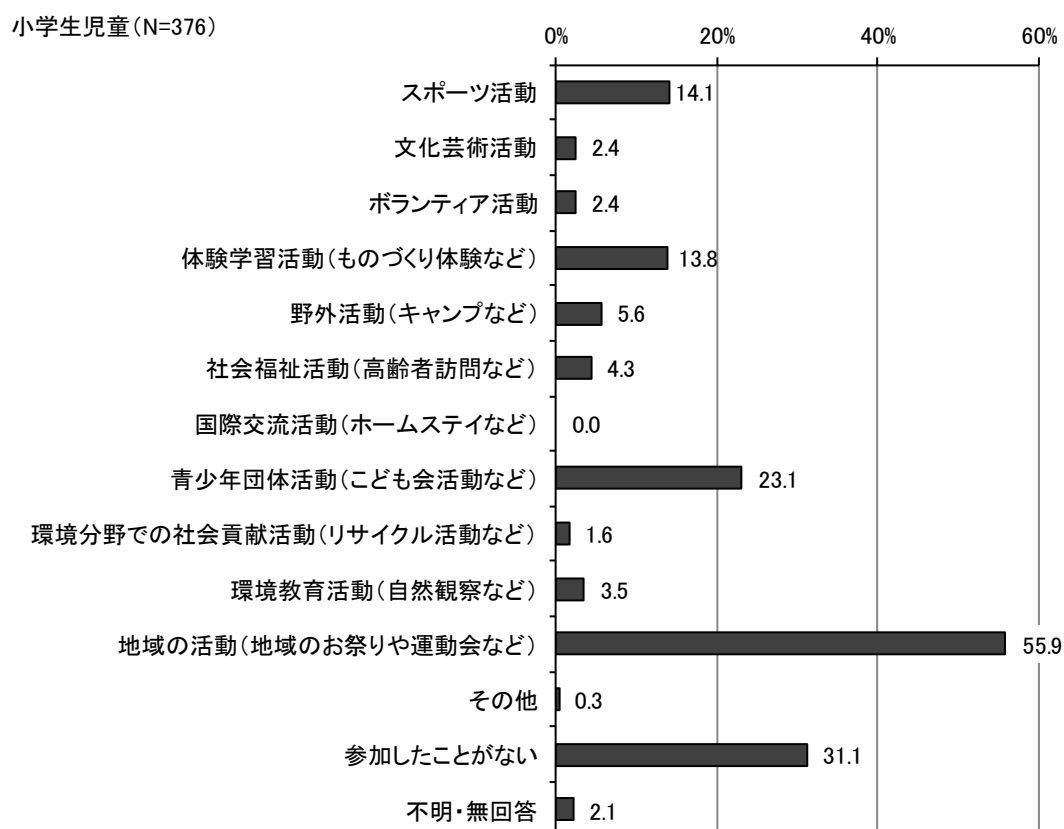
住んでいる地域が、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思うかについてみると、「体験をしやすいとは思わない」が48.1%と最も高く、次いで「どちらでもない」が18.4%、「わからない」が17.3%となっています。



（２）参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動〈複数回答〉

〔小学生児童調査…問 19〕

参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動についてみると、「地域の活動（地域のお祭りや運動会など）」が55.9%と最も高く、次いで「参加したことがない」が31.1%、「青少年団体活動（こども会活動など）」が23.1%となっています。



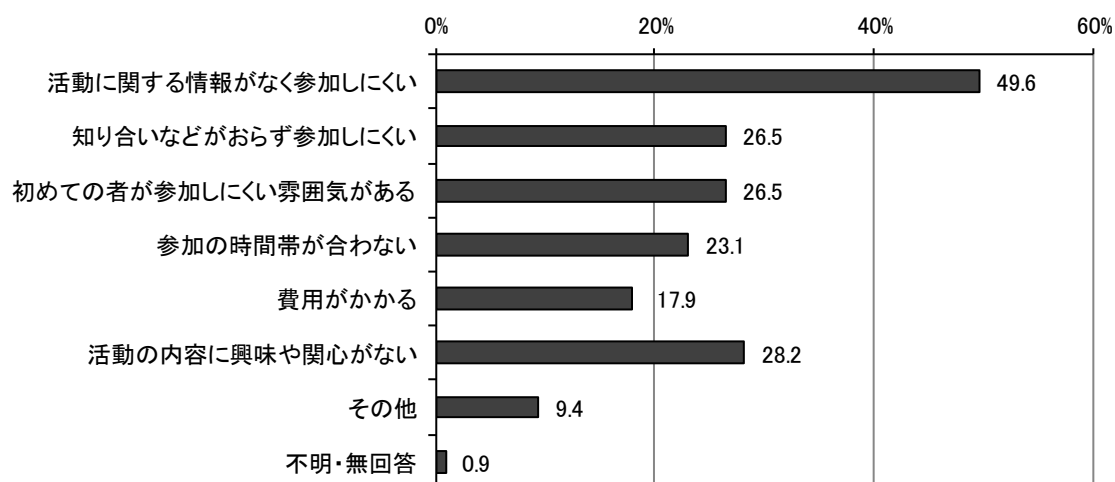
(2)で「参加したことがない」を選んだ方

(2)－1 地域での自然体験、社会参加、文化活動にこれまで参加していない理由

〈複数回答〉〔小学生児童調査…問 19－1〕

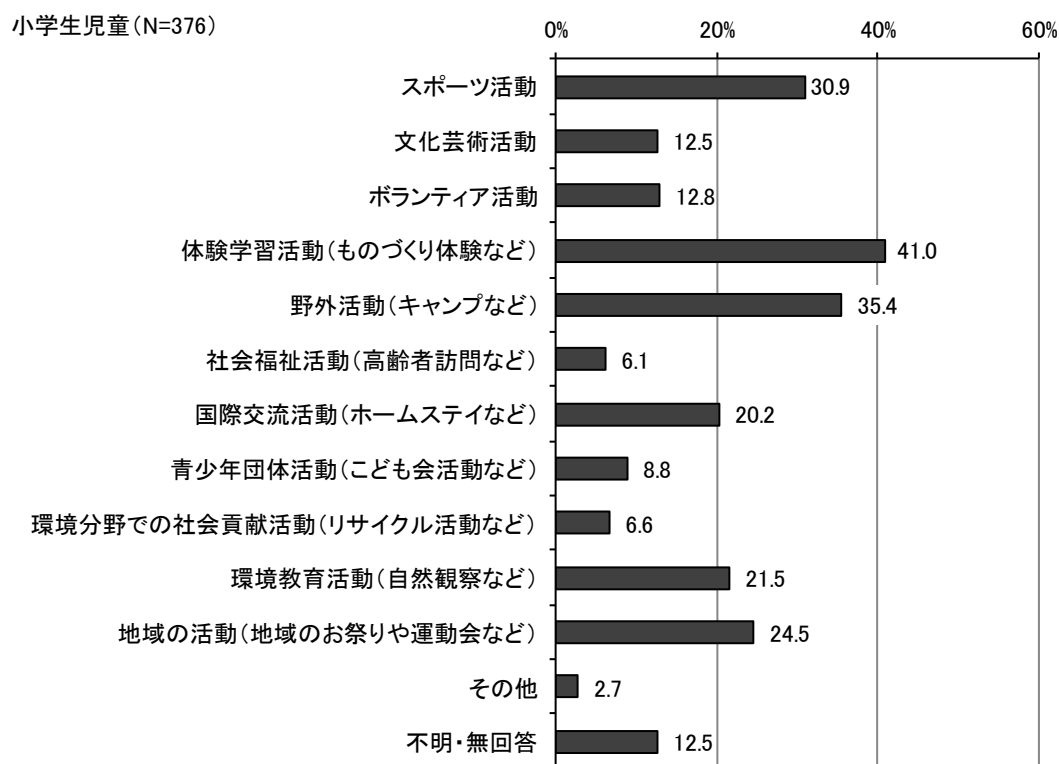
参加したことがない理由についてみると、「活動に関する情報がなく参加しにくい」が49.6%と最も高く、次いで「活動の内容に興味や関心がない」が28.2%、「知り合いなどがおらず参加しにくい」、「初めての者が参加しにくい雰囲気がある」がともに26.5%となっています。

小学生児童(N=117)



（３）参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域での自然体験、社会参加、文化活動〈複数回答〉〔小学生児童調査…問 20〕

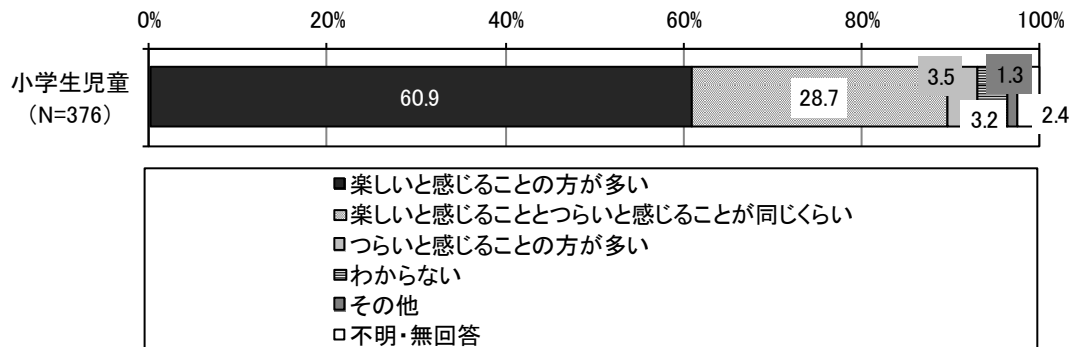
今後参加させたいと思っている地域での自然体験、社会参加、文化活動についてみると、「体験学習活動（ものづくり体験）」が 41.0%と最も高く、次いで「野外活動（キャンプなど）」が 35.4%、「スポーツ活動」が 30.9%となっています。



17 子育てに対する意識について（小学生児童）

（１）子育てについて感じること〈単数回答〉〔小学生児童調査…問 21〕

子育てについて感じることにしてみると、「楽しいと感じることの方が多い」が60.9%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が28.7%となっています。

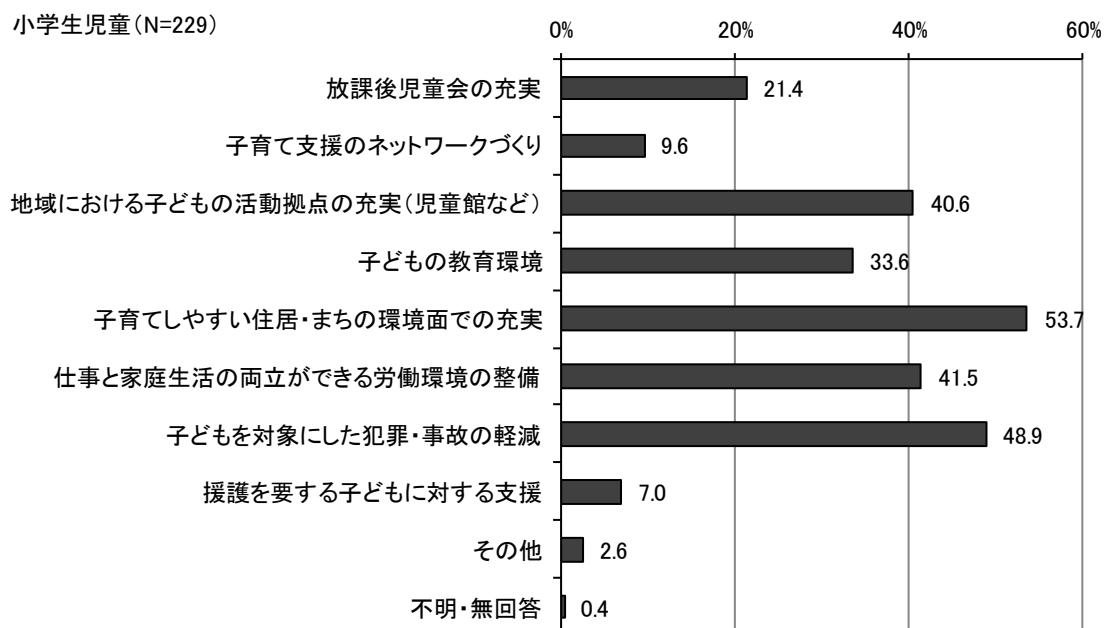


（１）で「楽しいと感じることの方が多い」を選んだ方

（１）－１ 子育てをする中で、有効と感じる支援・対策〈複数回答〉

〔小学生児童調査…問 21－1〕

子育てをする中で、有効と感じる支援・対策についてみると、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が53.7%と最も高く、次いで「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が48.9%、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が41.5%となっています。



(1)で「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」または「つらいと感じることの方が
多い」を選んだ方

(1)－2 子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策〈複数回答〉

〔小学生児童調査…問 21－2〕

子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策についてみると、「子どもを対象にした犯罪・
事故の軽減」が38.8%と最も高く、次いで「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が38.0%、
「子どもの教育環境」が37.2%となっています。

